

令和8年度

愛川の教育

教育要覧



愛川町教育委員会



愛川町章

この町章は「アイ川」を図案化し、清流の美と人心の和を象徴しています。

(昭和 27 年 6 月 10 日制定)

愛川町民憲章

わたくしたちは、美しい自然に恵まれ、こころゆたかな“ふるさと愛川”の町民であることを誇りとし、みんなのしあわせとまちの発展に願いをこめて、ここに町民憲章を定めます。

- 1 水とみどりを愛し、住みよい環境をつくりましょう。
- 1 健康で楽しく働き、明るい家庭をきずきましょう。
- 1 たがいに仲よく助けあい、愛の輪をひろげましょう。
- 1 ものと時間を大切にし、きまりや約束をまもりましょう。
- 1 学びあい、教養を深め、文化の高いまちにしましょう。

(昭和 56 年 5 月 10 日制定)



町の花<つつじ>
(昭和 46 年 9 月 16 日制定)



町の木<かえで>
(昭和 46 年 9 月 16 日制定)



町の鳥<カワセミ>
(平成 4 年 5 月 1 日制定)

町民みなスポーツの町宣言

わたくしたち愛川町民は、一人ひとりが生涯をとおりスポーツに親しみ、健康でたくましい心とからだをつくるとともに、スポーツを通じて町民の交流を深め、活力ある明るい豊かな愛川町を築くことを誓い、次の目標をかかげて、ここに「町民みなスポーツの町」を宣言します。

- 1 わたくしたちは、生涯をとおりスポーツに親しみ、健康でたくましい心とからだをつくります。
- 1 わたくしたちは、スポーツを毎日のくらしの中にとりいれ、明るい家庭を築きます。
- 1 わたくしたちは、スポーツをとおしてたがいに交流し、友情の輪をひろげます。
- 1 わたくしたちは、スポーツをとおして規律ある生活態度を身につけ、活力ある町づくりを進めます。
- 1 わたくしたちは、スポーツをとおして人間愛を育て広く世界の人びとと手をつなぎます。

(平成元年 4 月 8 日制定)



愛川町観光キャラクター

あいちゃん

目次

I 愛川町の概要

1	愛川町の誕生	1
2	愛川町の位置と面積	1
3	愛川町の人口と世帯	2
4	第6次愛川町総合計画基本構想	2
5	令和8年度愛川町一般会計予算	3
6	教育費内訳	4

II 基本理念・基本目標（愛川町教育振興基本計画より抜粋）

1	基本理念	5
2	基本目標	5

III 基本方針

1	学校教育の基本方針	7
2	生涯学習の基本方針	7
3	青少年教育・家庭教育の基本方針	8
4	スポーツ・レクリエーションの基本方針	8
5	文化の振興の基本方針	8
6	教育振興基本計画の体系図	9
7	愛川町人権教育基本方針	12

IV 各課の重点施策等

1	学校教育の推進	13
2	生涯学習の推進	17
3	青少年教育・家庭教育の推進	17
4	スポーツ・レクリエーションの推進	18
5	文化の振興	19

V 各課事業計画等

1	教育開発センター事業計画	20
2	指導室研修事業等計画	25
3	社会教育事業計画	30
4	スポーツ・文化振興事業計画	36

VI 愛川町の小中学校

1	愛川東中学校区	4 2
	・愛川東中学校	4 3
	・中津小学校	4 5
	・菅原小学校	4 7
2	愛川中学校区	4 9
	・愛川中学校	5 0
	・田代小学校	5 2
	・半原小学校	5 4
3	愛川中原中学校区	5 6
	・愛川中原中学校	5 7
	・高峰小学校	5 9
	・中津第二小学校	6 1
4	町立小中学校の研究委託の歩み	6 3

VII 資料

1	愛川町教育委員会 教育委員	6 6
2	愛川町立小中学校の概況	6 6
3	社会教育関係役員・委員等	6 9
4	青少年教育関係役員・委員等	7 1
5	スポーツ・文化振興関係役員・委員等	7 5
6	主な社会教育施設	7 8
7	主な社会教育施設利用状況	7 9
8	主なスポーツ・文化振興施設	8 3
9	主なスポーツ・文化振興施設利用状況	8 3
10	県・町指定文化財等一覧	8 6
11	文芸碑	8 7
12	文化財案内板	8 8
13	地名標柱	9 0
14	ふるさとの木	9 2
15	現在までの発刊書籍	9 3
16	学校教育等事業計画一覧	9 4
17	生涯学習課年間事業計画	1 0 0
18	スポーツ・文化振興関係主要事業計画一覧	1 0 1

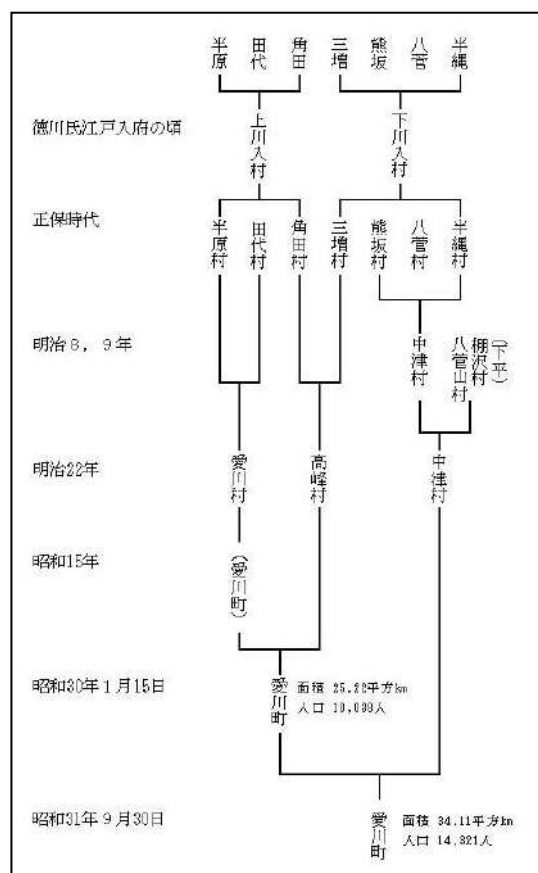
I 愛川町の概要

1 愛川町の誕生

明治元年10月、小田原藩の管轄となったが明治4年7月の廃藩置県に伴い荻野山中県及び烏山県に総轄され、同年11月に足柄県の所管に変わり、明治7年5月大区制の実施により、第3大区の4小区に編入された。

明治8年、熊坂、半縄及び八菅は中津川の名をとって中津村に、翌9年足柄県が神奈川県となるにおよび三増、角田が合併し地勢名をとって高峰村となる。

明治22年の町村制にあたり、八菅山村と棚沢村の一部は中津村に、田代村と半原村は合併して愛川村となり、愛川村は昭和15年に発展して町制を施行し愛川町となった。昭和30年1月15日に愛川町と高峰村が合併し、新しい愛川町が誕生、ついで翌31年9月30日、中津村を編入合併して現在の愛川町に至る。令和7年度には町政70年の節目を迎えた。



2 愛川町の位置と面積

本町は神奈川県中央北部に位置し、東及び北は相模原市、西は清川村、南は厚木市に接している。町の西部には丹沢山塊の山なみが連なり、町の中央部を中津川が流れている。みどり豊かな美しい自然と中津川の清流に恵まれて、半原地域を中心に江戸時代から繊維産業が発達し、糸の町として広くその名を知られている。

一方、厚木市との境である中津地域には、昭和41年に神奈川県内陸工業団地が完成し、企業進出や春日台団地の造成など、急速に市街化が進み、県央の産業都市として発展を続けてきている。

平成12年12月には神奈川県最後の水瓶として宮ヶ瀬ダムが完成し、宮ヶ瀬湖周辺には県立あいかわ公園が開園するとともに、平成26年6月のさがみ縦貫道路の相模原愛川ICと高尾IC間の開通によって大動脈の東名、中央、関越の高速道路とつながり、観光と産業の発展に大きな期待が寄せられている。

〔位置〕 東経 139 度 19 分 18 秒

北緯 35 度 31 分 44 秒

標高 127.7m

〔面積〕 34.28 k m²

東西 9.98 km

南北 6.65 km

最短 1.85 km

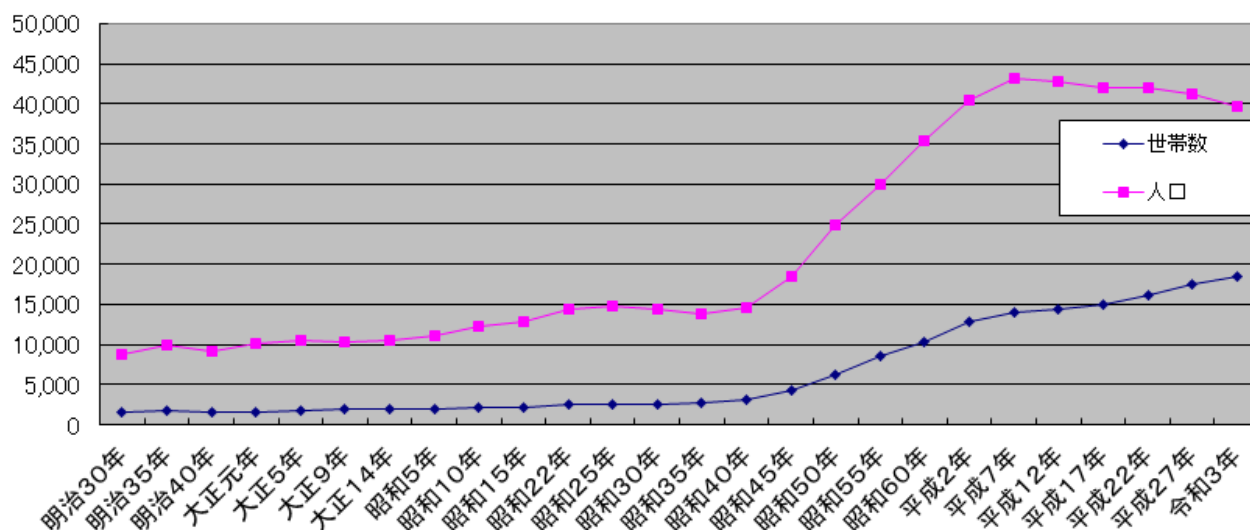


3 愛川町の人口と世帯 (令和8年5月1日現在)

総人口：39,048人 男：20,532人 女：18,516人

世帯数：19,714世帯 ※住民基本台帳登録人口及び世帯数

愛川町の人口と世帯数(国勢調査資料等による)



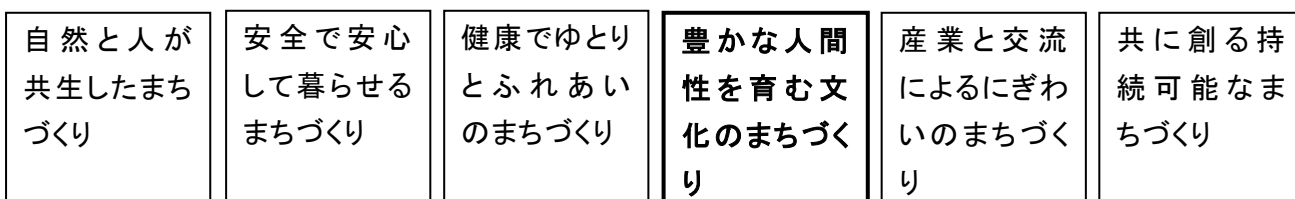
注：国勢調査資料、神奈川県統計書等による。また、明治30年から昭和10年までは、愛川村、高峰村、中津村を合算した数。昭和15年から昭和25年までは町制施行による愛川町及び高峰村、中津村を合算した数。昭和30年は、愛川町、中津村を合算した数である。

4 第6次愛川町総合計画基本構想

[将来都市像]

ひかり、みどり、ゆとり、共生のまち愛川

[まちづくりの目標]

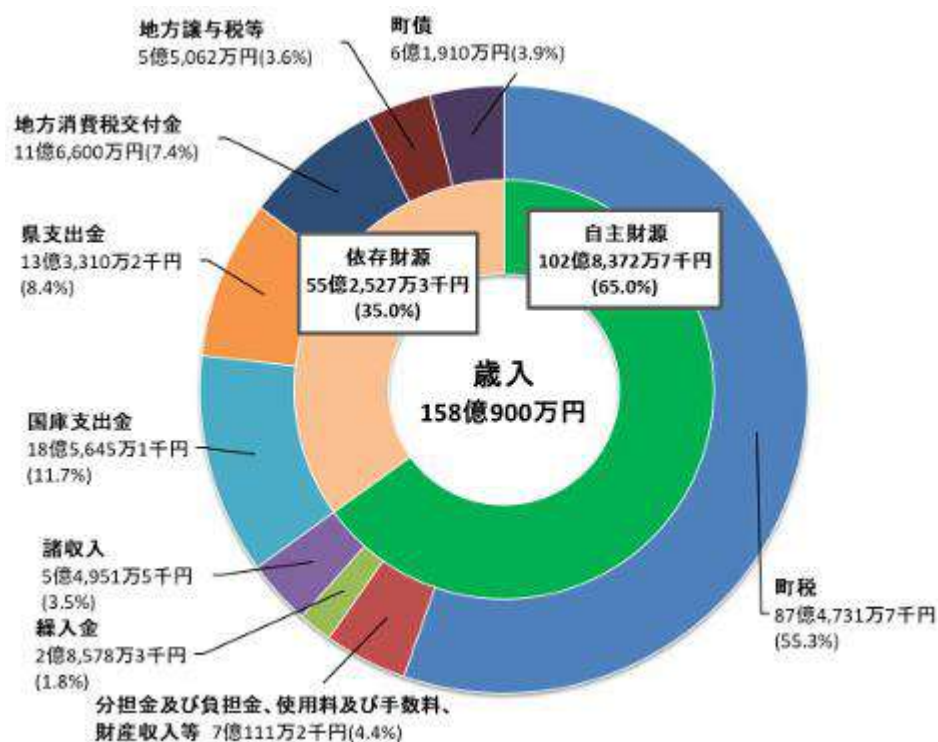


[施策]

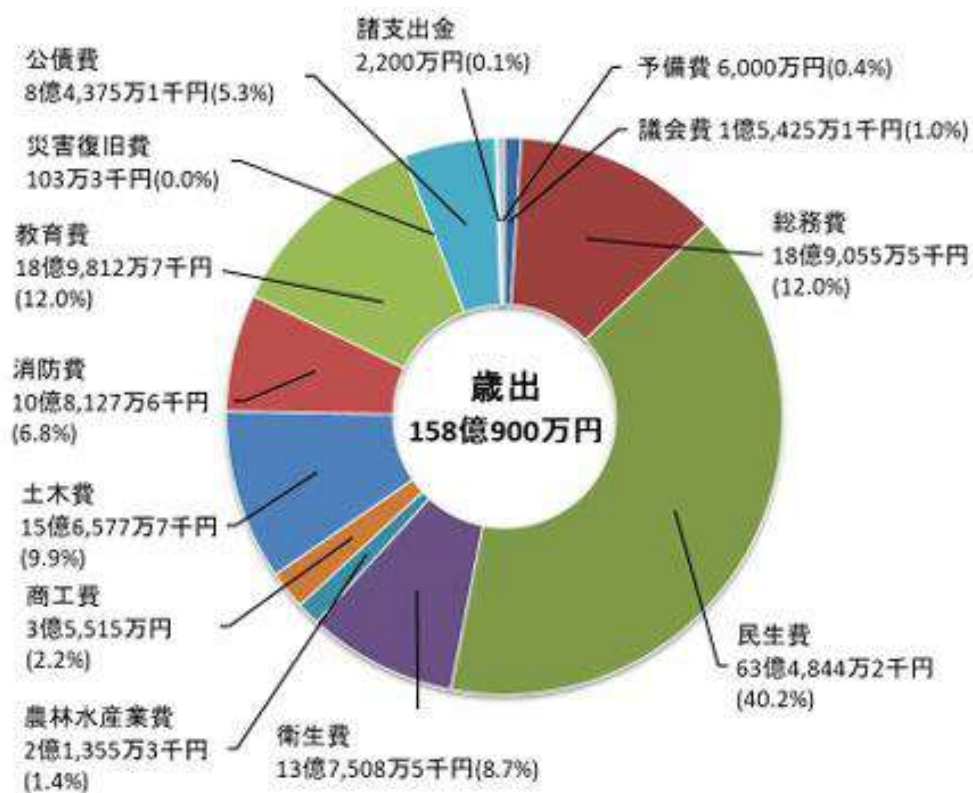
- 1 学校教育 ①幼児教育の充実 ②時代に求められる学校教育の推進 ③教育負担の軽減
- 2 生涯学習 ①生涯学習の推進 ②生涯スポーツの推進 ③歴史・文化・芸術活動の推進
- 3 人権 ①ダイバーシティの推進 ②平和思想の普及

5 令和8年度愛川町一般会計予算

(1) 歳入構成図



(2) 歳出（目的別）構成図

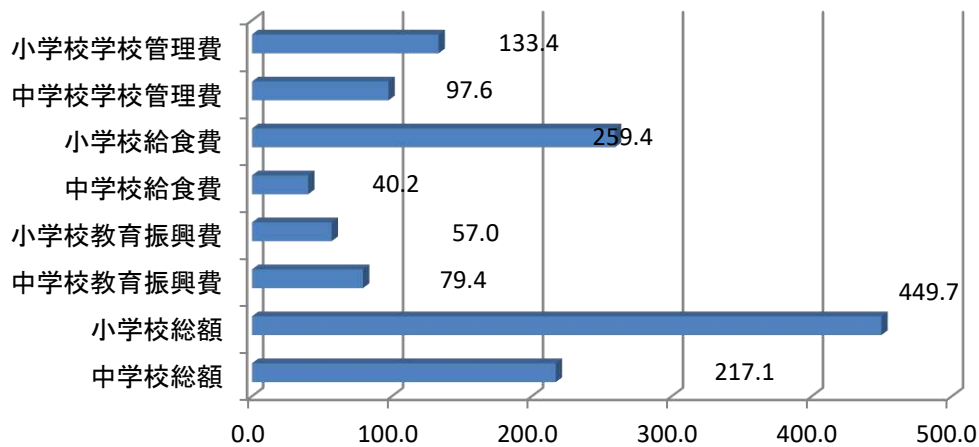


6 教育費内訳

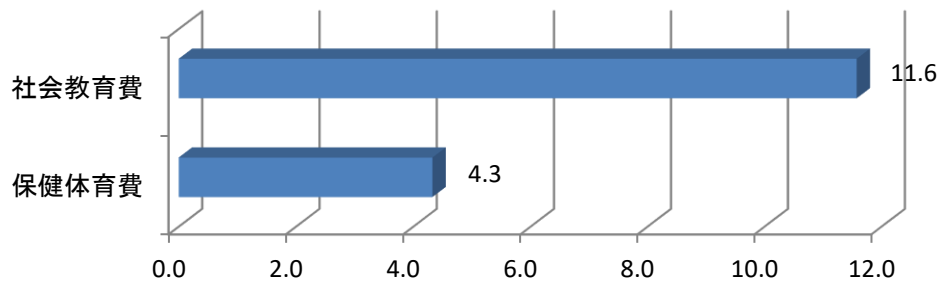
(単位 千円)

項	目	予算額	小 計
1. 教育総務費	(1) 教育委員会費	2,477	366,593
	(2) 事務局費	281,394	
	(3) 教育指導費	56,517	
	(4) 教育開発センター費	26,205	
2. 小学校費	(1) 学校管理費	211,389	712,750
	(2) 給食費	411,087	
	(3) 教育振興費	90,274	
3. 中学校費	(1) 学校管理費	86,852	193,234
	(2) 給食費	35,760	
	(3) 教育振興費	70,622	
4. 社会教育費	(1) 社会教育総務費	130,851	455,347
	(2) 青少年育成費	15,941	
	(3) 青少年施設費	16,076	
	(4) 公民館費	212,350	
	(5) 文化振興費	4,880	
	(6) 郷土資料館費	43,789	
	(7) 古民家費	6,277	
	(8) 文化スポーツ振興基金費	25,183	
5. 保健体育費	(1) 保健体育総務費	51,507	170,203
	(2) 体育施設費	118,696	
総 計			1,898,127

児童・生徒一人当たり学校教育費（単位は千円）



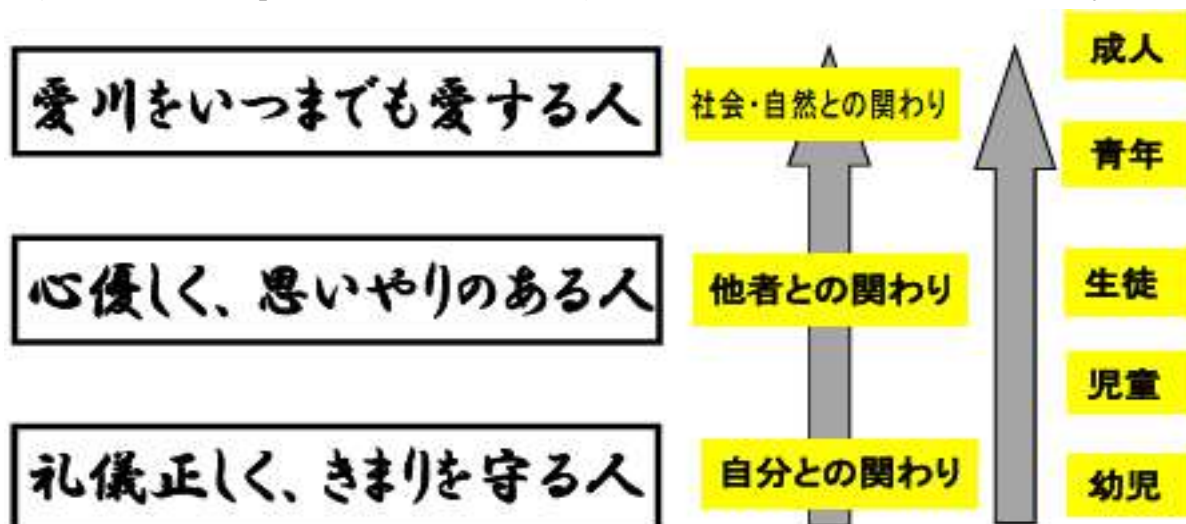
町民一人当たりの社会教育費等（単位は千円）



Ⅱ 基本理念・基本目標

1 基本理念

令和元年度に改定した「愛川町教育大綱」では、「未来の愛川町を担う人材の育成をめざして」というテーマのもと、次の3項目を基本理念としました。



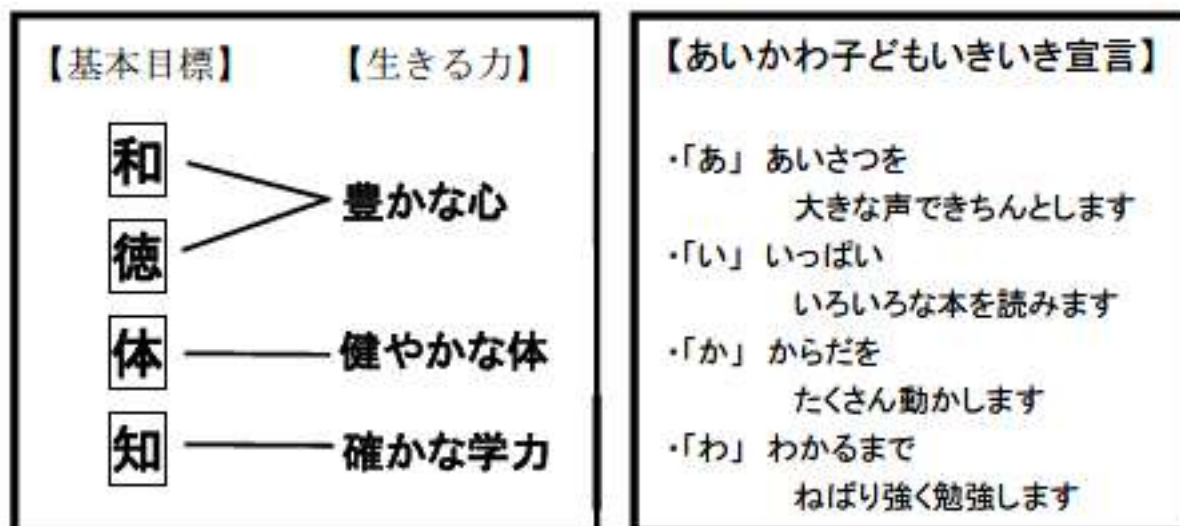
この3つの理念は3重の複層構造となっており、下段の「礼儀正しく、きまりを守る人」は自分との関わり、中段の「心優しく、思いやりのある人」は他者との関わり、上段の「愛川をいつまでも愛する人」は社会・自然との関わりの中で達成されるものです。

また、一番下の理念から順次、上の理念へと進んでいく人材育成の過程は、幼児から成人への成長過程そのものです。

2 基本目標

基本理念にある「人」を育てるため「和・徳・体・知」の漢字一文字で象徴される4つの基本目標を定めました。

そして、地域・家庭・学校の教育力を活かしながら、この「和・徳・体・知」の4点の調和のとれた人材を育てます。



以下の「和・徳・体・知」の4つの漢字の後に示したものが、基本目標です。

それぞれの基本目標には、低学年の児童にもわかりやすい「あ・い・か・わ」の文字で始まる「あいかわ子どもいきいき宣言」をリンクさせています。

また、それぞれの「視点」と「運動」が具体的な手立てとなっています。

基本目標	和	互いに協力し合える社会性のある人間の育成
いきいき宣言	あ	いさつを 大きな声できちんとします
視点	地域	に学ぶ 豊かな 社会体験
運動	あいさつ・声かけ	運動

あいさつや声かけを通して豊かな人間関係を築き、互いに助け合うことや協力し合うことの大切さを実感させ、社会性を育みます。

基本目標	徳	明るく、心豊かな人間の育成
いきいき宣言	い	っぱい いろいろな本を読みます
視点	児童文学	に学ぶ 豊かな 情操体験
運動	読書・読み聞かせ	運動

人間の生き方を示唆し、心を豊かにしてくれる児童文学を通して、明るく前向きに生きる姿勢や豊かな心、表現力を育みます。

基本目標	体	健康・体力を増進し、 ^{いのち} 生命を尊重する人間の育成
いきいき宣言	か	らだを たくさん動かします
視点	自然	に学ぶ 豊かな 直接体験
運動	体験・身をもって学ぶ	運動

自然の中などで、体全体の五感を働かせた直接体験を繰り返し行うことを通して、健康・体力の増進を図ります。

基本目標	知	学ぶ楽しさを知り、個性を伸ばす人間の育成
いきいき宣言	わ	かるまで ねばり強く学びます
視点	先人	に学ぶ 豊かな 学習体験
運動	自学・家庭でも学ぶ	運動

自分から進んで学ぶことや家庭で学ぶことを通して、学ぶ楽しさを味わわせると共に、個性の伸長を図ります。

Ⅲ 基本方針

1 学校教育の基本方針

【基本方針1】

◆夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します。

現代は、要支援家庭をはじめ、保護者や地域等への外部対応、虐待やSNSに関するトラブルが増加するなど、学校を取り巻く環境は深刻かつ複雑化しており、引き続き学校と家庭・地域が連携し、学校教育の充実を図ることが重要です。そのためには、学校が児童生徒はもとより、保護者・地域住民・教職員にとっても、夢と感動にあふれた「魅力ある学校」であることが求められているとともに、新しい時代に必要となる資質・能力の育成と発達の段階に応じた児童生徒に「生きる力」を身に付けさせることが必要です。

【基本方針2】

◆児童生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう、教育環境の整備充実を推進します。

学校における暴力・いじめ・SNS上のトラブル・不登校など児童生徒における指導上の諸問題に対し、適切に対応していくとともに、外国につながる児童生徒や経済的な支援を要する家庭などへの対応を引き続き充実させていく必要があります。

さらに、甚大化する自然災害や不審者対策、児童生徒の安全を脅かす様々な事象への対応など、安心して学べる教育環境の整備が必要です。

2 生涯学習の基本方針

【基本方針3】

◆多様な学習機会を創出し、生涯学習施設の充実や人材の育成と確保により、地域に根ざした生涯学習を推進します。

誰もが豊かな知識や経験のもとで充実した生涯を送るために、学んだことを活かし、交流の促進を図りながら、住民相互が支え合う社会の実現が重要となります。

そこで、住民の学習ニーズに応えることができるよう、生涯学習施設の充実や学習機会の提供、学習活動を支援する人材の育成・確保が必要です。

3 青少年教育・家庭教育の基本方針

【基本方針4】

◆**地域・家庭・学校が協働し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上、青少年の健全育成を推進します。**

子どもを取り巻く環境、家庭や地域における関係性が大きく変化する中、次世代を担う子どもたちが、人々とのふれあいの中で健やかに成長できるよう、地域と家庭、学校や行政等が連携・協働する教育体制の強化が必要です。

4 スポーツ・レクリエーションの基本方針

【基本方針5】

◆**「町民みなスポーツの町宣言」「愛川健康のまち宣言」の趣旨に基づき、スポーツ等の振興・普及を推進します。**

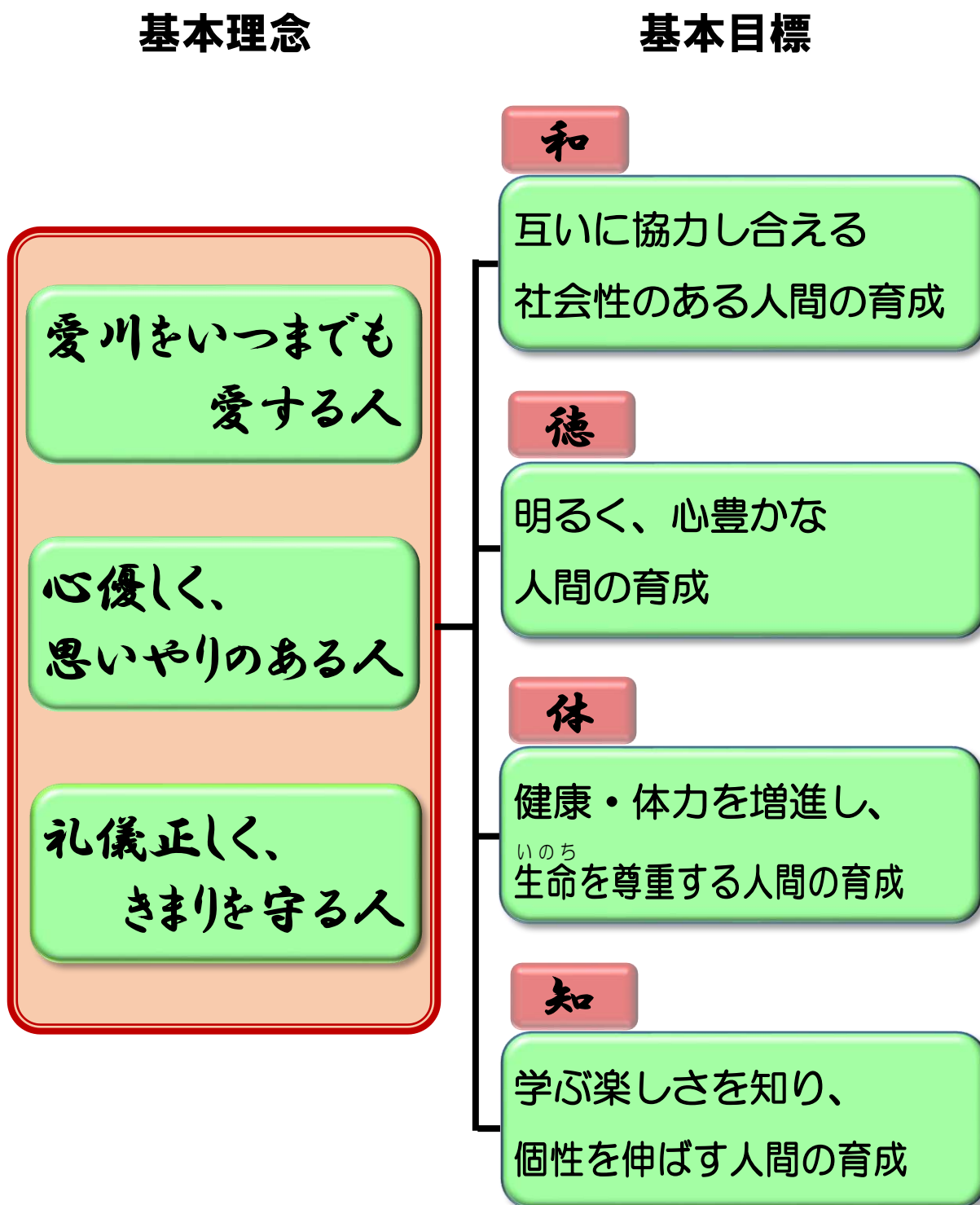
年齢や性別、障がいの有無を問わず、誰もが生涯を通じてスポーツやレクリエーションに親しむことができるよう、活動の機会と指導体制の充実を図り、健康づくりからスポーツに関連した資質・技術の向上まで、広くスポーツ等の普及に努める必要があります。

5 文化の振興の基本方針

【基本方針6】

◆**心豊かな社会としていくため、芸術・文化活動の振興と文化財保護を推進します。**

住民の自主的で創造的な文化活動を促し、特色ある地域文化の創造に努めるとともに、歴史と伝統によって培われたふるさとの文化の継承と活用を図ることが必要です。



基本方針

【基本方針1】

◆夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します。

【基本方針2】

◆児童生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう、教育環境の整備充実を推進します。

【基本方針3】

◆多様な学習機会を創出し、生涯学習施設の充実や人材の育成と確保により、地域に根ざした生涯学習を推進します。

【基本方針4】

◆地域・家庭・学校が連携・協働し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上、青少年の健全育成を推進します。

【基本方針5】

◆「町民みなスポーツの町宣言」・「愛川健康のまち宣言」の趣旨に基づき、スポーツ等の振興・普及を推進します。

【基本方針6】

◆心豊かな社会としていくため、芸術・文化活動の振興と文化財保護を推進します。

重点施策

- 1 魅力や特色ある学校づくりの推進
- 2 生きる力（「資質・能力」）を育成する教育の充実
- 3 教育課題調査・研究の充実

- 1 一人ひとりに応じた教育の充実
- 2 学校施設・教育環境の整備と充実
- 3 就学支援と教育費負担の軽減

- 1 生涯学習の推進体制の整備
- 2 生涯学習活動の推進

- 1 子どもが主役となる活動の推進
- 2 青少年活動の支援
- 3 青少年健全育成の推進
- 4 家庭教育の支援の充実

- 1 生涯スポーツの推進
- 2 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進

- 1 芸術・文化活動の振興
- 2 文化財の保存・保護
- 3 文化財の活用

愛川町教育大綱のイメージ図

～未来の愛川町を担う人材の育成をめざして～

基本理念

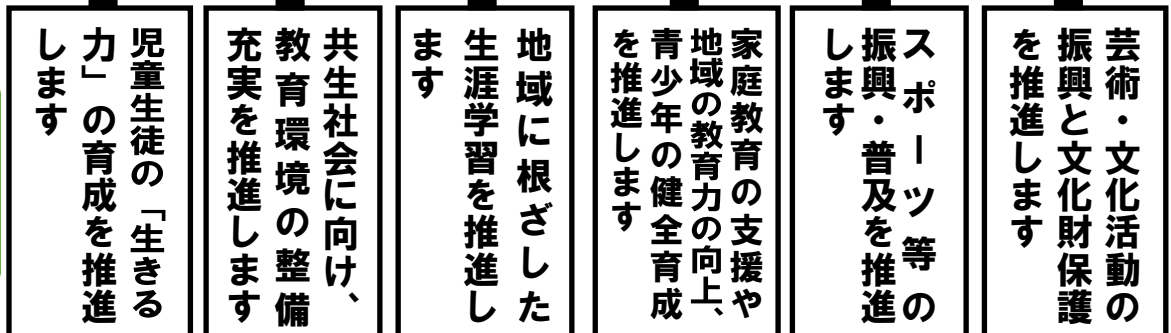
愛川をいつまでも愛する人



基本目標



基本方針



7 愛川町人権教育基本方針

人間は、自由と平等のもと、すべての人々の基本的人権を尊重し、相互に共存し得る平和で豊かな社会を実現しなければならない。しかし、日常生活においては、人間の生命や尊厳等に関わる様々な問題が発生しており、近年は、インターネットによる人権侵害など新たな人権問題も生じている。これらの問題解決には、社会情勢の変化等を踏まえた多様な学習機会をととして人権教育を推進していく必要がある。

人権教育の目的は、すべての人々に人権尊重の精神の涵養を図ることである。そのためには、すべての人々が、相互に個性や多様性を認め合い、人権が保障されていることを自覚できるとともに、人権問題を自己の問題として考えることが重要である。そして、幼児期からの発達の段階や社会情勢の変化等を踏まえつつ、学校教育、社会教育において、人権教育をさらに充実する取組が不可欠である。

本町においては、平成4年3月2日制定の「愛川町同和教育基本方針」に基づいて、人権尊重の意識の醸成を志向し、部落問題への理解を通じて同和教育を中核にした人権教育に取り組み、偏見や差別をなくす意志と行動力をもった人間を育成する教育や学習機会の拡充に努めてきた。

教育委員会は、日本国憲法及び教育基本法等の精神にのっとり、国の動向やこれまでの取組の成果と課題を踏まえるとともに、「第5次愛川町総合計画後期基本計画 第3章第1節 人権尊重社会の推進」に基づき、様々な人権問題の解決のため、町民一人一人が人権を相互に尊重し合い、共に生きる社会の実現をめざし、以下の方針により、人権教育を推進する。

1 人権意識の基礎を培う教育の推進

自分の大切さを自覚し、誇りをもつことが、人権意識の形成に大きく寄与することから、自己をかけがえのない存在として認識する中で、人権がすべての人に保障されていることについての理解を深めることができるよう、相互の違いも含め認め合うことのできる仲間づくりや、一人一人の人権を大切にしたい教育を実践しつつ、人権意識を身に付けるための基礎を培うことをめざして、人権教育を推進する。

2 人権感覚を育成する教育の推進

一人一人が、人権問題の解決を自らの課題としてとらえ、人権が尊重される社会の実現に向け、課題解決のために積極的に行動しようとする実践力を身に付けることができるよう、主体的に取り組む体験活動を取り入れた学習などを実践しつつ、人権尊重への高い意欲や積極的な態度の育成をめざして、人権教育を推進する。

3 人権についての理解と認識を深める教育の推進

一人一人が、豊かな人権感覚をもち、人権や人権問題についての的確な思考力、判断力を身に付けることができるよう、人権の意義や様々な人権課題に関する学習などを実践しつつ、人権についての正しい理解と認識の深化をめざして、人権教育を推進する。

4 生涯学習の視点に立った教育

学校教育及び社会教育をととして、一人一人がそれぞれのライフステージに応じて、自他の人権を尊重し合えるよう、様々な人権問題に関する学習機会を提供するなどして、家庭・地域への人権に関する理解を促すなど、あらゆる機会を捉えて人権教育を推進する。

令和3年3月31日改定

Ⅳ 各課の重点施策等（令和８年度）

1 学校教育の推進

（所管課：教育総務課・指導室・教育開発センター）

（基本方針１）

◆夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します。

（１）魅力や特色ある学校づくりの推進

①学校経営の充実・改善

- 学年・学級経営の充実
- 魅力ある学校づくり・地域とともにある学校づくりの推進
- 学校運営協議会制度・学校評価の充実
- 部活動地域展開の推進
- 小中一貫教育の充実・連携型中高一貫教育など、
異校種（幼・保・こ・小・中・高・特支）間の連携・交流の推進

②ＩＣＴ教育の充実と教育ＤＸ・キャリア教育等の推進

- 「個別最適な学び」を推進するためのＩＣＴ教育の充実
- 教育ＤＸの推進
- キャリア教育等の推進

（２）生きる力（「資質・能力」）を育成する教育の充実

①豊かな心を育む学習指導等の推進

- 読書活動・人権教育の推進
- ふれあいを通じ、豊かな人間性の育成を目指した道徳教育の推進
- 小中学生と高齢者等とのふれあい体験の推進

②「確かな学力」を身に付けさせる学習指導等の充実

- 探究的な活動や体験活動等を通じた「協働的な学び」の充実
- 学力向上を目指した授業改善や指導法の工夫
- 学習指導要領（令和２年度～）に基づいた「主体的・対話的で深い学び」の推進
- 外国語教育など小学校における専科教育の推進、各教科等における言語活動の充実
- 読書活動・学校図書館の充実
- 家庭との連携による学習習慣の定着

③学校給食と健やかな体を育てる食育等の充実

- 「親子方式」による温かい中学校給食の充実

- 「愛川パクパクデー」などを活用した食育の推進
- 栄養教諭による地場産物に係る食に関する指導等の内容・回数の充実
- 給食費の公会計化による円滑な運営
- 喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育の推進及び保健安全教育・指導の充実
- 家庭との連携による生活習慣の確立
- 体力づくりの推進
- (3) 教育課題調査・研究の充実
 - ①教育課題の把握や調査・研究
 - 児童生徒の学習状況及び生活実態の調査
 - 魅力ある学校づくりのより一層の推進に係る研究
 - 教職員の働き方改革に資する事業の推進
 - 学習指導要領に即した小学校社会科副読本の活用方法の充実
 - ②各研究団体等の支援及び研修の充実
 - 教育課題研究グループ等の支援
 - 町立小中学校教育研究会との連携及び支援の充実
 - 授業力向上を図る研修の充実
 - 児童生徒指導の充実強化
 - ③教職員の資質向上
 - 授業力向上に向けた教職員研修の充実
 - 校内研究・学校訪問指導の充実
 - 子どもと向き合う時間を確保するための多忙化解消
 - 教育情報の収集・提供

(基本方針2)

- ◆児童生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう、教育環境の整備充実を推進します。

- (1) 一人ひとりに応じた教育の充実
 - ①教育相談や支援体制づくりの推進
 - スクールカウンセラー等による継続性のある教育相談の充実
 - スクールソーシャルワーカー等による家庭支援の充実
 - いじめ・不登校等、支援を要する児童生徒への指導・支援の充実
 - 相談指導教室の運営の充実
 - 校内支援センターの運営の充実
 - 不登校対策の推進

②児童生徒指導・支援の充実

- いじめ・不登校等の解消と要支援家庭への支援に向けた取り組みの充実
- SNS関連のトラブルの解消に向けた取り組みの充実
- アセスメントを活用した児童生徒理解と教育相談・支援の充実
- 学校と家庭・地域及び関係機関との連携強化

③支援教育の充実

- 就学相談・教育相談の充実やインクルーシブ教育の推進
- 特別支援教育体制の整備・推進と交流及び共同学習の充実
- 小中学校における放課後学習「あすなろ教室」（小学校）や「かえで教室」（外国籍等）、「ひのき教室」（中学校）の充実
- 学校教育相談員等、巡回相談の充実

④外国につながるのある児童生徒への指導・支援の充実

- 日本語指導教室の充実
- 小学校における外国語専科教育の推進
- グローバル化に即した国際理解教育の充実

⑤GIGAスクール構想による「個別最適な学び」の充実

- 一人一台端末や高速ネットワーク環境の適切な管理・運用
- 教職員のICT活用に係るスキル向上への支援
- 一人一台端末を活用した「個別最適な学び」の推進

(2) 学校施設・教育環境の整備と充実

①安全教育・安全管理の充実・徹底

- 生活・交通・防災にかかる安全教育の推進
- 学校における保健・安全管理の徹底
- 地域住民と連携した児童生徒の通学等見守り活動の推進
- 通学路の安全対策の強化

②緊急時における安全対策の推進

- 学校における危機管理対策の推進
- 不審者への安全対策の充実
- 緊急時対応の共通理解促進

③学校施設・教育環境の整備・充実

- 老朽化に伴う施設・設備の計画的な整備・更新及び水泳授業の民間委託
- 多様な教育的ニーズに配慮した施設の整備・更新
- ICT環境の整備・充実
- 施設のバリアフリー化など、安全な学校づくりの推進
- 少人数学級の実現と柔軟な学級編制のための制度改正に向けた関

係機関への要望

(3) 就学支援と教育費負担の軽減

- ①経済的な理由により小中学校への就学が困難な世帯に対する援助
 - 児童生徒への教材費の一部助成
 - 経済的な理由により小中学校への就学が困難な世帯に対する援助
 - 各種援助制度の研究
- ②高等学校等への就学に係る経済的支援
 - 高等学校等通学助成事業の継続
 - 高等学校等入学準備金事業の継続
 - 各種援助制度の研究
- ③感染症まん延下等、非常時における学びを確保するための支援
 - 国費などの財源を活用した支援策の推進
 - 様々なリスクから安心して教育が受けられる環境を確保するための施策の実施
 - 一人一台端末の持ち帰り等による家庭学習の推進・支援



愛川町観光キャラクター

あいちゃん

2 生涯学習の推進

(所管課：生涯学習課)

(基本方針3)

◆多様な学習機会を創出し、生涯学習施設の充実や人材の育成と確保により、地域に根ざした生涯学習を推進します。

(1) 生涯学習の推進体制の整備

- Wi-Fiの提供など、コミュニティ活動を支援するための公民館機能の充実
- 児童館や地域集会施設の利活用促進
- 電子図書の活用など、図書館機能の充実
- 図書館、半原・中津公民館の蔵書の充実
- 近隣自治体との図書館の相互利用及びネットワークの活用

(2) 生涯学習活動の推進

- 生涯学習推進プランに基づく事業展開
- 学習情報の提供や相談体制の充実
- 生涯学習を指導する人材の発掘・育成
- 研修会や講座等の生涯学習機会の提供
- 学習活動を行う団体・グループの育成と交流活動の促進
- 読書普及活動の推進

3 青少年教育・家庭教育の推進

(所管課：生涯学習課)

(基本方針4)

◆地域・家庭・学校が協働し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上、青少年の健全育成を推進します。

(1) 子どもが主役となる活動の推進

- 地域イベントや子ども会活動等を通じた幅広い世代の交流
- 小学校や児童館等における「かわせみ広場」の充実
- 放課後児童クラブの充実

(2) 青少年活動の支援

- 青少年体験活動の推進
- 青少年の社会参加活動の促進

- 高校生ボランティア活動への支援
- 青少年指導者の育成
- 児童館・青少年広場の充実
- (3) 青少年健全育成の推進
 - 地域学校協働活動の推進
 - 地域、家庭、学校、青少年健全育成団体、警察等の連携による青少年の成長を支える活動の推進
 - 「あいさつ、声かけ運動」等青少年の健全育成に向けた地域づくり
 - 社会教育関係団体との連携・支援
- (4) 家庭教育の支援の充実
 - 「あいかわ子育ていきいき宣言」や「家庭の日」の普及・啓発や家庭教育学級の開催
 - 愛川町家庭教育推進リーフレットによる啓発
 - 家庭教育学級・講座等の充実
 - PTAの活動支援

4 スポーツ・レクリエーションの推進 (所管課：スポーツ・文化振興課)

(基本方針5)

◆「町民みなスポーツの町」宣言・「愛川健康のまち宣言」の趣旨に基づき、スポーツ等の振興・普及を推進します。

- (1) 生涯スポーツの推進
 - スポーツ指導者の発掘・養成
 - スポーツ団体組織の強化と自主的なスポーツ活動の促進
 - 生涯スポーツの普及を行う組織への支援
 - 駅伝大会等スポーツイベントの充実、地域でのスポーツ活動の振興
 - 各種スポーツ教室の充実
 - スポーツ施設の機能の充実
- (2) 生涯スポーツ・レクリエーション活動の推進
 - スポーツ推進委員による体力づくりの推進
 - 保健行政との連携による生涯スポーツの推進
 - 生涯スポーツ・レクリエーションに関する情報の収集・提供
 - 生涯スポーツ・レクリエーションの普及を行う組織への支援

5 文化の振興

(所管課：スポーツ・文化振興課)

(基本方針6)

◆心豊かな社会としていくため、芸術・文化活動の振興と文化財保護を推進します。

(1) 芸術・文化活動の振興

① 芸術・文化活動の推進

- 優れた芸術・文化活動に接する機会の提供
- 芸術・文化活動の魅力発信とイベントの開催
- 公民館や児童館等を拠点とした住民の芸術・文化活動を発表する機会の提供

② 芸術・文化活動を担う指導者・団体や後継者への支援

- 文化協会の組織強化、団体・グループ相互の交流活動の促進
- 各種芸術・文化活動を担う指導者、後継者の育成
- 文化協会・芸術・文化団体への支援
- 新たな芸術・文化活動団体の組織化を支援

(2) 文化財の保存・保護

- 文化財の保存と継承、調査の推進
- 文化財保護の啓発活動の推進
- 民俗芸能、伝統技術など地域文化の保存・継承

(3) 文化財の活用

- 懐かしの学び舎や古民家山十邸を活用した各種講座等の開催
- 郷土資料館を拠点とした文化財の活用

V 各課事業計画等

(令和8年6月1日現在)

1 教育開発センター 事業計画

(1) 教育課題の把握や調査、研究、検討に関する事業

事業名等	対 象	趣 旨	日 時・会 場	備 考
魅力ある 学校づくり 検討委員会	教務担当者等	これからの時代に相応しい魅力ある学校づくりの推進 に向け、学校教育に係る課題についての情報交換・協 議・検討を行う		※学びづくり 推進事業連 絡 協 議 会 (町全体)を 兼ねる ※小中一貫教 育協議会を 兼ねる
第1回	教務担当者等	学力向上・授業力向上に向けた取 組等の情報交換	8/4(火)10時 町役場 403 会議室	
第2回	教務担当者等	愛川町グローバル教育の進捗状況 確認及び学力向上に向けた取組の 成果・課題	12/11(金)15時 町役場 403 会議室	
第3回	教務担当者等	町研修事業等各種事業の評価反省 及び次年度計画等	2/1(月)15時 町役場 402 会議室	
職場体験 検討会議	中学校担当者等	町立中学校 2 年生の職場体験実施に係る課題の検討及 び調整等を行う		※職場体験学 習 11 月 5・6 日
第1回	中学校担当者等	2日間職場体験実施上の活動計画に ついて	4/16(木)16時00分 町役場 301 会議室	
第2回	中学校担当者等	2日間職場体験実施上の課題及び年 間の活動計画等について	6/5(金)15時15分 町役場 301 会議室	
第3回	中学校担当者等	2日間職場体験の評価反省及び次年 度に向けて	12/8(火)15時 町役場 403 会議室	
小中学生 学力検査	小学校 5 年生 中学校 1, 2 年生	小学校 5 年生、中学校 1, 2 年生を 対象とする学力検査を行うことで 児童・生徒の学びについて分析し、 授業改善に役立てる	5/12(火)	小 5 国・算・ 意識調査 中 1 国・数・ 意識調査 中 2 国・社・ 数・理・英 ・意識調査
不登校対策 事業	各中学校区	不登校減少に向け各小中学校で方 策の共通理解を図り、教員の意識 を高めるとともに、具体的なケー スを検討し、対策を練る	各小中学校におい て年 1 回開催	

(2) かながわ学びづくり推進地域研究委託事業 ※研究推進校は菅原小・中津小・愛川東中

事業名等	対 象	趣 旨	日 時・会 場	備 考
学びづくり 推進事業 連絡協議会 (町全体)	教務担当者等	学力向上、授業力向上に向けた各校の取組についての 情報交換を行うと共に研究推進校の成果の普及拡大を 図る		※魅力ある学 校づくり検 討委員会を 兼ねる ※小中一貫教 育協議会を 兼ねる
	第 1 回	学力向上・授業力向上に向けた取 組の情報交換	8/4(火)10時 町役場 403 会議室	
	第 2 回	学力向上に向けた取組の経過報告	12/11(金)15 時 町役場 403 会議室	
	第 3 回	学力向上に向けた取組の成果・課 題	2/1(月)15 時 町役場 402 会議室	
学びづくり 推進事業 連絡協議会 (中学校区)	研究推進校の 校長等	小中一貫による各学校の研究推進 についての情報交換・協議等	年数回開催	
学びづくり 推進事業 連絡協議会 (各校)	研究推進校の 教職員等	校内研究を活用した授業研究・研 究協議及び外部助言者による指導 助言	各学校の校内研究 年間計画による	
学びづくり 授業研修会	研究推進校の 教職員・各校 参加希望者等	ワークショップ等を通して授業力向上の具体的手法に ついて学ぶ		※教師力グレー ドアップサマ ーゼミと共催
	第 1 回	授業づくり (総合) 講師：山崎 達璽 氏 映画監督	7/28 (火) 13 時～17 時 30 分 中津第二小学校	
	第 2 回	授業づくり (音楽) 講師：富澤 裕 氏 作曲家 指揮者	7/29 (水) 9 時 45 分 文化会館ホール	
	第 3 回	授業づくり (英語) 講師：ALT 講師 ボーダーリンク	8/3 (月) 10 時 文化会館大会議室	

(3) 各研究団体等の支援及び研修に関する事業

事業名等	対 象	趣 旨	日 時・会 場	備 考
教育課題研究グループ活動支援事業	教育関係 自主研究グループ	自主研究グループによる教育課題研究の推進に係る支援を行う	通年 開発センター情報室等	※公募 (愛川高校を含む)
小・中学校 教育研究会	町立小・中学校 教職員	教員の自主研究組織である教育研究会と密接に連携し本町の教育課題等に係る研究を推進する		
	評議員会・総会	総会及び年間計画立案、評価等	第1回 4/13(月) 町役場 402・403 16:00～ 第2回 6/18(木) 町役場 403 会議室 16:00～ 第3回 2/12(金) 書面開催	※年3回実施
	研究部	児童生徒指導	発達支持的生徒指導の充実 ～小・中・高の連携を通して～	第1回 5/19(火) 第2回 7/24(金) 第3回 11/19(木) 第4回 1/22(金)
		学習指導	各校の実態に合わせた ICT を活用する授業実践	第1回 5/18(月) 第2回 未定 第3回 9/29(火) 第4回 10/30(金) 第5回 1/21(木)
		学校保健	地域の実態に即した、保健室対応を考える ・校内の救急体制と医療連携について考える ・愛川町の保健統計の作成と解説	第1回 5/12(火) 第2回 7/16(木) 第3回 9/4(金) 第4回 12/22(火) 第5回 2/4(木)
		ICT 推進	9年間を見通した情報活用能力の育成	第1回 5/8(金) 第2回 10/29(木) 第3回 11/19(木)
教育講演会	小・中学校 全教職員、 教育関係者等	演題:「 未定 」 講師:羽根 拓也 氏 株式会社アクティブラーニング・ 株式会社につぼんの宝物	8/24(月) 14時半 文化会館ホール	※町教育研究会と共催
社会科 副読本 改訂委員会	社会科副読本 改訂委員 (小学校各1名)	小学校社会科副読本「あいかわ」第17版の作成等に係る調査・研究等		※令和6年度から5年間使用
	第1回	改訂委員	社会科副読本改訂に係る調査・研究等	5/15(金)15時半 町役場 403 会議室
	第2回	改訂委員	社会科副読本改訂に係る調査・研究等	1/18(月)15時 町役場 403 会議室

(4) 児童・生徒の支援体制づくりや教育相談に関する事業

事業名等	対 象	趣 旨	日 時・会 場	備 考
放課後学習 あすなろ 教室事業	小学校 3, 4 年生	放課後の小学校に「あすなろ教室」を設置して、自ら学ぶための学習基盤の定着を図る		4/22 (水) 1/12 (火) あすなろ・ かえで 講師連絡会 議
放課後学習 ひのき 教室事業	中学生	放課後の中学校に「ひのき教室」を設置して、自ら学ぶための学習基盤の定着を図る		5/13 (水) ひのき 講師連絡会 議
放課後学習 かえで 教室事業	外国につながる のある小学校 3, 4 年生	放課後の小学校に「かえで教室」を設置して、自ら学ぶための学習基盤の定着を図る		
相談指導 教室連絡会	通室児童・ 生徒の担任・ 教育相談コー ディネーター等	相談指導教室と学校との連携充実に 向けた協議を行う	※入室時には相談 指導教室にて ※必要と状況に応 じて学期に 1 回 程度	
通級指導 教室連絡会	通級指導教室 担当、在籍校 担当、SC、 学校教育 相談員等	通級指導教室の運営や指導のあり 方等について共通理解を図る	4/24(金)14 時 文化会館大会議室 11/17(火)14 時半 町役場 402・403	※教育相談 CO 会議と 兼ねる ※会議後、教 育相談関連 事業連絡会
SC・SSW 等 連絡会	スクールカウンセラー、 スクールソーシャルワーカー、 相談関係機関	相談関連事業の充実に向けた研修及び情報交換・協議 等を行う		
第 1 回		町相談関連事業に関わる概要と行 動連携に向けた共通理解を図る	4/14(火)10 時半 町役場 401・402	
第 2 回		相談関連事業に関わる諸課題につ いての情報交換を行う	9/3(木)10 時半 町役場 402・403	
第 3 回		相談関連事業に関わる成果と諸課 題についての情報交換を行う	1/7(木)10 時半 町役場 402・403	
教育相談 関連事業 連絡会	教育相談 コーディネーター、 相談関係機関	相談関連事業の充実に向けた研修 及び情報交換・協議等	4/24(金)15 時15 分 文化会館大会議室	※教育相談 CO 会議と 同日

(5) 自主参加・ワークショップ型研修&主体的な研修

事業名等	講座名	対 象	日 時・会 場	備 考
教師力グレートアップ サマーゼミ①	授業づくり (総合) 講師：山崎 達璽 氏 映画監督	町村内小中 学校教職員	7/28 (火) 13 時～17 時 30 分 中津第二小学校	※清川村と共 催
教師力グレートアップ サマーゼミ②	授業づくり (音楽) 講師：富沢 裕 氏 作曲家 指揮者	町村内小中 学校教職員	7/29 (水) 10 時 文化会館ホール	※愛川高校教 職員も参加
教師力グレートアップ サマーゼミ③	授業づくり (英語) 講師：ALT 講師 ボーダーリンク	町村内小中 学校教職員	8/3 (月) 10 時 文化会館大会議室	

(6) 教育情報の収集・提供に関する事業

事業名等	趣 旨 ・ 内 容	日 時 ・ 会 場	備 考
教育開発センター情報室運営事業	教育情報の整備・充実及び教育開発センター情報室の活用促進に向けた効果的な運営を図る	通年	
教育要覧「愛川の教育」	教育要覧の編集・作成を行い、教育情報の提供等を図るとともに本町教育の営みを記録として整理する		
教育研究関係機関との連携促進	教育研究所等、教育研究関係機関との連携を促進し、教育情報の充実を図る	通年	
情報発信	町のホームページや広報誌を活用して町の教育情報等について広く町民等に発信をする	通年	

(7) 教育開発センター派遣事業

事業名等	内 容	備 考
学校教育相談員派遣事業	学校定期訪問・家庭訪問による支援	※定期訪問・要請訪問・特別支援教育訪問
小学校スクールカウンセラー派遣事業	不安や悩みを抱える児童等の相談	※定期訪問・要請訪問・いじめ防止対策・緊急対応等
発達相談スクールカウンセラー派遣事業	発達に関する不安や悩みを抱える児童生徒・保護者等の相談と支援教育等の支援	※定期訪問・要請訪問・発達相談・発達検査等
スクールソーシャルワーカー派遣事業	本人を取り巻く環境に起因する問題行動等の相談	※定期訪問・要請訪問・相談・いじめ防止対策等
校内支援センター支援員派遣事業	校内支援センターの運営支援	※校内支援センターの運営・個別支援・訪問指導等

(8) キャリア教育推進支援事業

事業名等	内 容	備 考
夢授業推進事業	S C相模原等の協力によるキャリア教育推進事業	※希望する学校を対象に実施

(9) 小学校体験学習事業

事業名等	内 容	備 考
懐かしの学び舎体験学習事業	旧半原小学校木造校舎における社会科の学習	※小学3年生を対象に年1回の実施

2 指導室 研修事業等計画

(1) 研修事業

区分	事業名等		内 容・対 象	日 時・会 場	備 考				
専門研修等	いじめ問題 対策連絡 協議会	第 1 回	いじめ問題の対応等	5/19（火） 14 時	※第 2 回は会議前に 児童・生徒指導研 修会に出席 ※第 3 回の日時と会場は 第 1 回の会議で決定				
			児童生徒指導担当	町役場 402・403					
		第 2 回	いじめ問題の対応等	7/24（金） 10 時					
			児童生徒指導担当	町役場 403 会議室					
		第 3 回	いじめ問題の対応等	1 月					
			児童生徒指導担当	町内小中学校					
	児童・生徒指導 研修会		課題解決 講師：大村龍太郎 氏 児童生徒指導担当・教育 相談コーディネーター他	7/24（金） 14 時 文化会館大会議室	※清川村と共催				
			支援教育研修会			課題解決 講師：県央教育事務所 教育指導員 特別支援学級担任 ・サポーター等	7/23（木） 14 時 文化会館大会議室	※町特別支援連絡協議会 と清川村と共催	
						幼保小連絡 協議会			通 年
	幼稚園・小学校教員、 保育士	各幼稚園・保育園・小学 校等							
			協議、情報交換等		2/9(火)14時半				
	各施設担当者等						町役場 401～403		
	教育相談 コーディネーター会議	第 1 回	情報提供・交換等	4/24(金) 14 時	※通級指導教室連絡会と 兼ねて実施				
			教育相談コーディネーター等	文化会館大会議室					
		第 2 回	情報提供情報交換等	11/24(火) 14 時半	※会議後、教育相談関連 事業連絡会に出席				
			教育相談コーディネーター等	町役場 402・403					
	通級指導教室研修会		通級指導教室について、共通理解を図る	各小学校年間 1 回					
小学校教員									

区分	事業名等	内 容・対 象		日 時・会 場	備 考	
専門研修等	日本語指導教室 担当者会議	第 1 回	協議・情報交換	4/21(火)14時	※第 2・3 回は、研修会と兼ねる可能性あり	
			日本語指導教室担当教員等	町役場 401・402		
		第 2 回	協議・情報交換	7/22（水）14時		町役場 401・402
			日本語指導教室担当教員等			
		第 3 回	協議・情報交換	1/8(金)14時		町役場 403 会議室
			日本語指導教室担当教員等			
	日本語指導 研修会	研修、情報交換		7/22 または 1/8	講師：未定	
		日本語指導教室担当教員・ 日本語指導協力者・希望者等				
	学校図書館 担当者会議	第 1 回	研修、情報交換	5/15(金)14時	※図書館指導員連絡会議 10月22日（木） 愛川町文化会館 研修室	
			図書館担当教員・図書館指導員	文化会館 研修室		
		第 2 回	協議、情報交換	2/18(木)15時		
			図書館担当教員・図書館指導員	文化会館 研修室		
	中学校 外国語教育 担当者会議	次年度派遣計画作成		3/12(金)15時10分	※主に ALT の日程調整	
		中学校 外国語教育担当者		町役場 301 会議室		
	外国語教育 研修会	研修、情報交換		7月～8月	※ ALT 派遣会社 ※ 小学校教員は GUSS③ 参加者は希望、不参加者は悉皆 ※ 中学校教員は希望	
小学校教員 中学校英語科教員						
プログラミング 教育研修会	小学校教員・中学校技術科教員		小学校 P C 教室等			
ミドルリーダー 研修会	講義・演習等 石黒 康夫 氏 桜美林大学		8/3(月)14時	文化会館大会議室		
	各校 5 名程度の校長推薦者 推薦の目安：総括教諭やグループ リーダー等					
食育 担当者会議	推進協議・情報交換		7/22(水)14時	町役場 403 会議室		
	食育担当者・栄養教諭・栄養士					

区分	事業名等		内容・対象	日時・会場	備 考
基本研修	初任者 研修会	第 1 回	講話、演習、協議	4/28(火)13時半	※清川村と共催の可能性有り ※報告書提出
			初任者教員等	町役場 401 会議室	
		第 2 回 第 3 回	体験研修、ワークショップ、 野外活動等	7/23 (木) 9時00分 7/27 (月) 9時00分	
			初任者教員等	愛川ふれあいの村 郷土資料館 等	
		第 4 回	成果発表、協議	2/16(火)13時	
			初任者教員等	町役場 402・403	
研究事業	小中一貫教育 推進事業		学力向上、 中 1 ギャップ 解消	4月～3月	※小中一貫教育は 9 校全てが 実践
		研究会	各中学校区 全教職員	各中学校区で実施	※各中学校区で設定して実施
	魅力ある学校づくり 推進事業		魅力ある学校づくり	4 月～3 月	※魅力ある学校づくり交付金 等の活用
	教科用図書研究事業		各校の調査研究、 協議等	6/4(木)～6/25(木)	
	町教育課題研究校 指定事業		町教育課題の研究	4月～3月	
			①町教育課題研究指定 ○愛川町グローバル教育の研究 ・研究指定校（9校） ②かながわ学びづくり推進地域研究委託事業 ・愛川東中学校区（3校） ③特別教育課題研究（9校）		

(2) 教育支援（就学相談）等

事業名等		内容・対象	日時・会場	備 考		
教育支援委員会	第1回	委員の委嘱・ 教育支援について	5/1(金)15時半	※第2・3回は、1日を想定		
		教育支援委員	文化会館 特別会議室			
	第2回	就学に関する審議等	10/15(木)9時 一日			
		教育支援委員	文化会館 特別会議室			
	第3回	就学に関する審議等	11/12(木)9時 一日			
		教育支援委員	文化会館 特別会議室			
第1・2回就学相談		入学・進級に伴う 就学相談	9/15(火) 12:45 健康プラザ 9/25(金) 12:45 文化会館3階	※就学相談実施予定者名簿 提出締切 6/19 (金)		
		当該次年度就学児・ 児童・生徒及び保護者	10/30(金) 12:45 文化会館3階			
		打合せ	第1・2回打合せ		9/8(火)15時	※対象となる幼児・児童・生 徒の人数により相談時間、 相談員変更の可能性有り
			就学相談員		愛川町役場 402・403	
第3回就学相談		入学・進級に伴う 就学相談	10/30(金)12時45分	※就学相談資料提出締切 8/7(金) (小中1学年は9/4最終)		
		当該次年度就学児・ 児童・生徒及び保護者	文化会館3階			
		打合せ	第3回打合せ		10/23(金)15時半	
			就学相談員		愛川町役場 402・403	

(3) 指導室派遣事業

事業名等	内 容	備 考	勤務形態
インクルーシブサポーター派遣事業	介助や支援を必要とする児童・生徒の学校生活等支援	※各校の実状により派遣	1日 6h+α 週 5日
学習活動サポーター派遣事業	小・中学校における教育活動等支援		1日 6h+α 週 5日
図書館指導員派遣事業	学校図書館の整備・運営等支援		1日 6h+α 年72日
ICT 教育推進指導員派遣事業	HP 作成等の支援	※年6回(9校分)	1日 3h
日本語指導協力者派遣事業	外国につながるのる児童・生徒への支援	※各校の実状により派遣	1日 2～3h
中学校国際教育推進事業(外国語指導助手派遣事業)	外国語科授業等への支援	※180日(3校分)	1日 7h
小学校国際教育推進事業(外国語指導助手派遣事業)	外国語科・外国語活動授業等への支援	※180日×2名(6校分)	1日 7h

(4) 訪問指導、教育事務等

事業名等	内容・対象	日時・会場	備 考
校内研究等訪問指導	要請等訪問指導	通年・随時	
	小・中学校	各小・中学校	
初任者研修・ 中堅教諭等研修・ 各経験者研修・ 個人研修等 訪問指導	教育課程、学習指導 課題研修等に係る 要請による 訪問指導等	通年・随時	※訪問要請は事前に電話等で 日程を確認の上、所定の様式 により要請 ※指導案等関係資料は7日前 (休日となる日を除く)まで にフォルダに提出 当日は本人印及び校長認印 のあるものを訪問指導者の 人数+1部用意し、訪問指導 者に渡す ※県教育委員会、県央教育事務 所の指導主事を派遣申請す る場合は、町教育委員会を通 す ※初任者研修従来校方式、1年 経験者研修、特別支援学級新 担当者研修については教育 事務所の訪問指導による
	小・中学校 小・中学校教職員	各小・中学校	
各種派遣事業等 訪問指導	各種派遣事業等の 実施に関する 随時訪問	通年・随時	
	小・中学校	各小・中学校	
教育指導員訪問指導	県央教育事務所 教育指導員による 訪問指導	通年・随時 週4日	
	小・中学校 ・中堅教諭等資質向 上研修訪問指導： 対象者に年間1回 ・特別支援学級担当 者訪問指導： 各校に年間3回	各小・中学校他	

※人権研修会：例年どおり、県央教育事務所第2回人権教育研修講座に
各校1名悉皆参加をもって、これに充てる。

3 社会教育事業計画

(1) 生涯学習

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実施予定日等
社会教育委員	社会教育委員会会議	町社会教育の基本方針や在り方をはじめ生涯学習の推進方策等について協議・検討する。 ①第1回愛川町社会教育委員会会議 ②第2回愛川町社会教育委員会会議 ③第3回愛川町社会教育委員会会議	社会教育委員	年3回開催 ① 6月 ② 11月 ③ 2月
	県社会教育委員連絡協議会総会・研修会・地区研究会	県内の社会教育委員等が一堂に会し、各地域の社会教育活動の状況や研究の成果を発表し合って、生涯教育の視点に立った社会教育の今日的な課題と、委員の役割について研究協議する。 ① 総 会 県民センター ② 研修会 総合教育センター ③ 理事会 年3回 ④ 地区研究大会 横浜市 ⑤ 地区研究大会 南足柄市	社会教育委員 議長	 ① 6月8日(月) ② 9月11日(金) ③ 5月・12月・3月 ④ 9月頃予定 ⑤ R9年予定
	社会教育委員連絡会議	社会教育の諸課題等について情報交換や研修を行う。(教育事務所事業)		10月16日(金)
	県公民館連絡協議会総会・研修会・公民館大会	公民館相互の連絡と公民館活動の振興に努め、公民館活動を通して地域をつなぎ豊かな人間関係を創造していく公民館や社会教育のあり方について研究協議する。(県公民館連絡協議会事業) ① 総会 ② 部会等 ③ 第68回県公民館大会	公民館関係者 社会教育委員	① 5月 ②年3回程度 ③ 1月
生涯学習推進事業	生涯学習推進プラン推進委員会	第3次愛川町生涯学習推進プランの進行管理を行う。	公募町民及び関係団体の代表者	年2回開催 ① 7月中旬 ② 2月上旬
	町民大学	文学、歴史、芸術などの専門教養講座を開設し、町民が教養を深め合う学習の場を提供する。	一般	年4回開催 実施次期未定
	生涯学習関係団体講演会	生涯学習に関わる指導者の資質向上に向けた講演会を開催する。	生涯学習関係団体(町P連)	未定
	人材バンク登録と活用	生涯学習にかかわる人材やグループのリストを作成し、活用を促進する。	一般	通年
	キャンペーン講座	人材バンクを町民に周知・活用してもらうとともに、登録者の研修の場として各種キャンペーン講座を開催する。		年4回程度

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実施予定日等
	生涯学習ガイドブックの作成・配布	生涯学習ニーズに対応した学習・文化情報及び学習グループ情報を提供し、学習機会の充実等に努める。	一般	5 月
生涯学習推進事業	出前講座の実施	団体、グループ等からの要請に基づき、町の仕事などについて町職員が出向いて講義を行う。	一般	通年
	婦人団体運営補助	町婦人団体連絡協議会及び各地区婦人会の活動を促進するため運営費を補助する。 ①総会 ②役員会	町婦人団体連絡協議会	通年 ① 4 月 25 日(土) ② 年 4 回
	地域婦人団体連絡協議会役員連絡会議	地域婦人団体の直面する諸課題等について情報交換や協議を行う。(教育事務所事業)	町婦人団体連絡協議会会長・副会長	未定 海老名市 総合福祉会館
	知ることからはじめる人権啓発研修講座	学校・家庭・地域等における人権尊重の意識の高揚と人権教育の推進を図る。(教育事務所事業)	町婦人団体連絡協議会会員	11 月 26 日(木) 海老名市文化会館
P T A活動推進事業	家庭教育学級運営委託事業	明るい家庭づくりと子どもの指導やしつけの在り方の理解を深め、家庭教育の充実に努めるため、家庭教育学級の運営を委託する。 小中 3 校 P T A	愛川中原中学校・中津小学校・田代小学校 P T A	6 月～3 月
	P T A連絡協議会運営費補助事業	P T A連絡協議会の活動を促進するため運営費を補助する。 総会	町 P T A連絡協議会	通年 5 月 9 日(土)
	P T A活動研究大会補助事業	活動事例の発表等を通じて P T A活動の充実発展に資するため開催する研究大会の運営費を補助する。	町 P T A連絡協議会	未定
	P T A広報活動セミナー	広報づくりに必要な基本的知識と実践的内容について学習する機会とする。(清川村との共催)	単位 P T A 広報委員	年 1 回開催
P T A関連事業	P T A役員研修講座	P T A活動推進の中心的役割を果たす指導者を対象に運営や活動上の諸問題や今日的課題について協議や研修を行う。(教育事務所事業)	①単位 P T A 会長新本部役員 ②単位 P T A 校外委員等	① 5 月 20 日(水) 座間市役所 ② 5 月 27 日(水) 綾瀬市オーエンス文化会館
	知ることからはじめる人権啓発研修講座	学校・家庭・地域等における人権尊重の意識の高揚と人権教育の推進を図る。(教育事務所事業)	単位 P T A 会員	11 月 26 日(木) 海老名市文化会館

(2) 青少年教育

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実施予定日等
青少年指導員	青少年指導員会議・研修会議	青少年の育成・指導に関わる情報提供、ジュニアリーダーの育成、青少年指導員相互の情報交換や活動内容等の協議検討をする。	青少年指導員	(町会議)年4回 ① 4月8日(水) ② 6月7日(日) ③ 10月8日(木) ④ 1月7日(木) (県・県央)研修・会議 月1回程度
	青少年指導員研修会	青少年指導員としての資質向上に向けた研修会を開催する。	青少年指導員	年1回
	愛のパトロール	青少年愛護のため“愛のパトロール”を実施する。 ①各行政区 ②半僧坊例大祭 ③町内一斉パトロール	青少年指導員	① 通年 ② 4月17日(金) ③ 未定
青少年健全育成事業	各種団体運営補助	青少年又は指導者等で組織する団体の活動を促進するため運営費を補助する。 ・地区健全育成組織連絡協議会 ・読書読み聞かせ活動団体(8団体)	各団体	通年
	青少年県外交流事業	立科町にて青少年の交流や体験を通して協力意識やコミュニケーション力を養い、指導者の養成に努める。	中学1・2年生及び指導者	7月28日(火)・29日(水) 1泊2日 長野県立科町
	読書・読み聞かせボランティア連絡会	読書ボランティア活動の情報交換の場として、また、活動に当たっての連携を図ることを目的として開催する。	読書・読み聞かせボランティア	① 5月15日(金) ② 2月18日(木)
	青少年問題協議会	青少年の健全育成についての総合的な施策を検討する。	青少年問題協議会委員	随時
	家庭教育の推進	家庭教育の大切さについて啓発するため、広報紙にシリーズ「家庭」を掲載する。	町内全家庭	不定期
青少年指導者養成事業	愛川町レクリエーションスクール	地域における青少年指導者を養成し、指導者の拡大と実践活動の充実に資する事業(レクリエーションスクール)を実施する。	青少年関係団体の指導者並びに一般	6月～11月
	青少年健全育成者研修会	青少年の健全育成をめざし、子ども会や育成会の指導者の養成に努める。【1泊2日・4講座】	青少年育成関係者	6月13日(土) 6月14日(日) 愛川ふれあいの村
	ジュニアリーダー・インリーダー研修会	学校や地域で主体的に活動するリーダーを育成するため、資質と技術の向上を図る研修会を開催する。【1泊2日】	ジュニアリーダー・インリーダー	7月4日(土) 7月5日(日) 愛川ふれあいの村
	広域交流研修会	4市1町のジュニアリーダーの交流を深めるとともに、活動に対する意識やゲーム等のスキル向上を図る。	ジュニアリーダー	未定

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実施予定日等
青少年指導者養成事業	ジュニアリーダーズクラブ会議	イベントの企画・役割分担、派遣の調整等について協議するとともにゲーム練習を行う。	ジュニアリーダー	毎月 1 回（基本的に日曜日午前中）
	青少年体験活動「わくわくホリデープラン」	子どもたちが遊びなど自主的に企画運営しながら様々な体験活動を行う。 ①愛川ふれあいの村で遊ぼう 愛川ふれあいの村 ②親子カヌー教室 宮ヶ瀬湖親水池 ③ジュニアフェスティバルあいかわこどものまち 文化会館	青少年ジュニアリーダー 青少年指導員	① 7 月 5 日(日) ② 8 月 30 日(日) ③ 12 月 13 日(日)
地区健全育成組織活動	地区健全育成組織連絡協議会会議	地区健全育成組織連絡協議会の活動のあり方等について、協議すると共に情報交換の場として開催する。	地区青少年健全育成組織代表者	① 4 月 23 日(木) ②11 月 19 日(木)
	地区青少年健全育成組織運営費補助	地区青少年健全育成組織の活動を促進するため、運営費を補助する。	21 行政区地区青少年健全育成組織	通年
	青少年健全育成大会	事例発表・情報交換等を通して、地区青少年健全育成活動の推進を図る。	地区健全育成組織連絡協議会会員他	1 月 24 日(日)
子ども会育成事業	ふれあいレクリエーション事業	子どもたちを中心にだれもが楽しめるスポーツやレクリエーションなどを実施し、子どもたちや地域の方の親睦交流を図る。	小学生、子ども会、老人会等 委託先：町子ども会連絡協議会	11 月 14 日(土)
	子ども会連絡協議会活動運営費補助	子ども会連絡協議会の活動を促進するため運営費を補助する。 ①単位子ども会支援 ②総会 ③研修会 ④役員会	町子ども会連絡協議会	① 通年 ② 4 月 18 日(土) ③ 2 月 6 日(土) ④ 6 月・9 月・11 月・1 月・3 月
	愛子連交流行事	子どもたちを対象とした交流事業を実施し、子ども会相互の連携と親睦を図る。	愛子連加入子ども会所属児童	2 月 13 日(土)
	こども 110 番の家設置	子どもたちの安全確保と地域防犯のため「こども 110 番の家」の設置事業を推進する。	町内 620 軒	通年
二十歳のつどい等開催事業	二十歳のつどい	二十歳を祝うとともに社会人としての自覚を養うため、開催する。	本年度 20 歳になる方	1 月 10 日(日)
	立志式	自らの生き方を考え、将来に向けて志を立てる機会とするため開催する。	中学 2 年生	3 月 11 日(木)

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実施予定日等
放課後児童クラブ事業	放課後児童クラブ	放課後帰宅しても、保護者の就労等により適切な保護が受けられない小学生を対象とし、集団生活や遊びなどを通して、日常の生活指導等を行うことにより、児童の健全育成を図る。早朝育成（土曜日、長期休業日等）午前8時～午前8時30分	町内に住所を有する小学校第1学年から第6学年までの児童	平日（学校休業日を除く月～金）授業終了時～午後6時30分 土曜日、長期休業日等午前8時30分～午後6時30分
かわせみ広場事業	かわせみ広場	児童館・地域公民館等を開放し、放課後に遊びを通じて地域における異年齢児童間の交流を促進し、児童の健全育成に資するために実施する。	町内に住所を有する小学校1～6年生	原則として月曜日から金曜日の午後3時から午後5時まで
	小学校かわせみ広場	小学校の施設を活用した放課後子ども教室（かわせみ広場）を実施し、児童クラブとの連携に取り組む。 【実施校】 中津・中津第二・菅原・半原小学校	当該小学校に通う1～6年生 （登録制）	5月～2月 週1回（原則） 中津小：月曜日 第二小：月曜日 菅原小：木曜日 半原小：木曜日
地域学校協働活動推進事業	地域学校協働活動推進	町立全小中学校に推進員を配置し、コミュニティ・スクールとの一体的推進を図り、地域と学校が連携する仕組みづくりに取り組む。	町立全小中学校区 学校・地域	通年
		推進員の情報交換・情報共有を図るために、推進員会議を毎月実施する。	地域学校協働活動推進員	月1回
	学習支援「土曜寺子屋」事業	小学校3年生から中学校3年生までを対象に学習支援や体験学習を実施し、地域で子どもを育てる環境整備を推進する。【オンライン・対面併用】	小学校3年生～中学校3年生の児童・生徒	通年 第1・3土曜日等

（3）青少年施設

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実施予定日等
青少年施設管理事業	青少年施設一般管理事業	青少年広場の良好な維持管理を進め、青少年の遊び場の確保と提供に努める。	坂本青少年広場 上三増青少年広場ほか	通年
	児童館施設整備事業	指定管理者として各行政区に児童館の管理運営を委任するとともに、児童館施設整備事業を行い、青少年の健全育成に努める。	町内 18 行政区の児童館の施設整備ほか	通年

(4) 公民館

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実施予定日等
公民館運営	公民館まつりの開催	地域住民等が生涯学習の成果を発表する場として開催する。	公民館利用者一般	半原公民館 中津公民館
公民館管理	公民館施設整備事業	公民館の適正な維持管理を実施し、利用者に安全で快適な施設の提供に努める。	文化会館・半原公民館・中津公民館	通年
	地域公民館等集会施設整備事業	地域住民相互の連帯意識の高揚及び地域コミュニティ活動の活性化を促進するため、行政区等が実施する地域公民館等の集会施設整備事業に助成する。	地域公民館の施設整備ほか	通年
	読書啓発事業	新しい情報を収集・提供し、学習機会やコミュニケーションの場として身近に利用できる環境を整え、読書普及活動を推進する。	図書館利用者	通年
図書館運営	タブレット図書館（電子図書館）	利用者の利便性向上のため、インターネットを通じて電子書籍の検出・貸出・返却できる電子図書館を整備する。	町内在住・在勤・在学の I D 登録者	通年
	読書普及懇談会	読書普及活動及び愛川町図書館の運営に関する意見交換や情報交換を行う。	委員	未定
	おすすめの本の紹介・情報提供	ブックナビを活用しておすすめの本を紹介するとともに、図書館の紹介コーナーの充実を図る。また、町広報紙及びホームページにおすすめの本やイベント案内を掲載する。	図書館利用者 町民	通年
	ブックスタート事業	家庭での読書活動を通した子育てを支援するため、4 カ月健診時に絵本 2 冊を配付し、読書ボランティアによる読み聞かせを行う。	随時	通年 月 1 回
	読書感想文コンクール	読書普及に資することを目的として、町内小中学生を対象として、読書感想文コンクールを実施する。	町内小中学生	9 月

4 スポーツ・文化振興事業計画

(1) スポーツ振興

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実施予定日等
保健体育 総務管理	小沢ソフトボール場（A面）整備	小沢ソフトボール場（A面）周辺の環境整備を図る。	—	随 時
	スポーツ全国大会等出場奨励金交付	全国大会・国際大会に出場する選手に対し、奨励金を交付し出場経費の一部を助成する。	全国大会等出場選手	随 時
	学校体育施設開放	学校体育施設を一般登録団体に開放することにより、社会体育の振興を図る。	登録団体	年 間
スポーツ推進委員	スポーツ推進委員研修会	スポーツ推進委員としての技術を修得し、委員の資質向上に努める。	スポーツ推進委員	随 時
		県央ブロック研修会に参加し、実技研修と情報交換を行う。		9月27日（日）
		県央やまなみ地域の市町村が一同に会し研修会と情報交換を行う。		6月20日（土）
		県スポーツ推進委員研修会に参加し、実技研修と情報交換を行う。		11月23日（月・祝）
		相模原ブロック研修会に参加し、実技研修と情報交換を行う。		1月24日（日）
		県スポーツ推進委員大会に参加し、生涯スポーツの諸問題について研究・協議する。		2月7日（日）
	スポーツ推進委員会議	社会体育事業・地区スポーツの企画・情報交換の場として開催する。		年2回程度
各種スポーツ行事等開催事業	第72回愛川町一周駅伝競走大会	行政区チーム及び事業所チーム対抗の町一周駅伝競走大会を開催し、大会を通じて町のスポーツ振興と参加チーム相互の親睦交流を図る。	町内在住者・町内事業所及び団地内企業従業員ほか	1/10（日）
	少年少女剣道大会	少年少女の体力づくり、スポーツ技術の向上、スポーツを通じた相互の交流を目的に開催する。	町内在住小・中学生	10/4（日）
	少年少女水泳教室		町内在住4歳～中学生	7/21(火)～24(金)、27(月)計5回
	少年少女バスケットボール教室		町内在住小学生	6/6（土）

	少年少女スケボー 初心者教室		町内在住 小学生	未定
スポーツ協 会等補助金	スポーツ協会活動 補助	町スポーツ協会活動運営費を助成す る(2,106,000円)。(21種目協会加盟)	町スポーツ 協会	通 年
	スポーツ少年団活 動補助	スポーツ少年団活動運営費を助成す る。(171,000円)(8単位団)	町スポーツ 少年団	通 年
	各種スポーツ大会 開催	各種目協会を主体としたスポーツ大 会を開催する。	参加者	通 年
	町総合体育大会開 催	各種目協会が町総合体育大会を開催 し、町民相互の親睦と社会体育の振興 を図る。	参加者	通 年
有料公園施 設・体育施設 の開放	有料公園施設・体 育施設の開放及び 維持管理	第1号公園、第2号公園、坂本運動 場・志田運動場、田代運動公園、三増 公園の有料公園施設及び第1号公園 体育館、坂本体育館、小沢ソフトボ ール場の開放及び維持管理に努める。	施 設 利用者	通 年
有料公園施 設・体育施設 の相互利用 の推進	有料公園施設・体 育施設の相互利用 の推進	有料公園施設・体育施設の相互利用の 推進を図る。	施 設 利用者	通 年
スポーツ施設 予約システム 管理経費	スポーツ施設予約 システムの運用	スポーツ施設予約システムを運用し、 有料公園施設・体育施設の施設利用者 の利便向上と施設管理業務の効率化 を図る。	施 設 利用者	通 年

(2) 文化振興

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実 施 予 定 日
文化振興 管理	若者たちの音楽祭	軽音楽などに励む若者たちの音楽活動の発表の場として、参加者主体の音楽祭を開催する。	一般	12/20(日)
	運 営 助 成	文化・芸術団体等に補助金を交付し、運営助成に努める。(お囃子2団体、愛川ウインドオーケストラ、愛川町合唱祭プロジェクトチーム)	囃子団体他	通 年
	ふるさとまつり文化展・文化芸能発表会	ふるさとまつり会場において、町文化協会加盟団体による文化展・文化芸能発表会を実施する。	一般	10/24(土)・25(日)
	文化芸能全国大会等出場奨励金	全国規模の大会に出場する個人・団体に対し、奨励金を交付し、出場経費の一部を助成する。	全国大会等出場者	随 時
文化財保護	文化財保護委員会	文化財の指定、保存及び活用に関し、教育委員の諮問に応じ、意見を具申し、このために必要な調査を行う。	委員	年3回程度
	ふるさとの木 木柱修繕	劣化した木柱の修繕を行う。	三増 「高峰小学校のクスノギ」	10月
	文化財案内標柱 石柱化	歴史のある地名等を継承、周知していくため標柱(石柱)を保全する。	角田 「宮坂」	2月
	文化財案内板修繕	文化財を継承、周知していくため劣化した文化財案内板の修繕を行う。	三増 「志田峠」 中津 「中津層の露頭」 春日台 「菰桑」「春日」と「春日台」	12月
	埋蔵文化財 試掘調査	埋蔵文化財包蔵地内での土木工事の際、事前に埋蔵文化財の有無を確認する。	工事 主体者	随 時
	愛川町文化財調査 報告書第24集刊行	旧横須賀水道半原水源地とその関連施設の調査成果報告書である、文化財調査報告書第24集を刊行する。	一般	1月
	文化財指定地 清掃委託	① 三増合戦碑周辺 ② 浅利明神 ③ 旗立松周辺	三増合戦 場など	①・②…年3回予定 ③…年2回予定
文化協会 補助金	愛川町文化協会 運営補助	ふるさとまつりへの参加や立科町文化展への出展など、文化協会の活動を促進するため運営費を補助する(761,000円)。(12団体加盟)	文化 協会	通 年

(3) 古民家山十邸

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実 施 予 定 日
古民家 山十邸 管理運営	古 民 家 管 理	中津熊坂地内にある古民家山十邸を郷土の文化遺産として永く後世に伝えとともに、町民の利用に供する。	一般	通 年
	展 示 事 業	古民家山十邸の雰囲気にあった展示を行う。 ① 五月人形とつるし飾り ② 七夕飾り ③ ひな人形とつるし雛	一般	① 4/15(水) ～5/10(日) ② 7/1(水) ～7/6(月) ③ 2/10(水) ～3/8(月)
	山十邸プラス アクト	古民家山十邸の新たな魅力の創造・発信を行うため、下記のイベントを開催する。 ①ひるねの回 心地よくゆっくりと体をほぐしながら、呼吸や心を整え、リラックスした中で昼寝を楽しむプログラム。 ②LEDキャンドルデバイス展示会 包括連携協定を締結している神奈川工科大学と連携した、和ろうそくの「揺らぎ」を再現した照明装置「LEDキャンドルデバイス」の展示会及び「折り紙LED」のワークショップ。	一般	①5/31(日) ②11/13(金)～11/15(日)
	文化財セミナー	宮大工集団「半原大工」として、その技術の継承、関係資料の収集や歴史に係る調査・研究を行っている鈴木光雄氏を講師に迎え、「半原大工」の講座を開催する。	一般	9/20(日)
	文 化 講 座	中津地区で作られてきた工芸品「中津箒」の手作り体験をする教室を開催する。 「中津ほうき手作り教室」	一般	8/11(火・祝)

(4) 郷土資料館

項 目	事 業 名	内 容	対 象	実 施 予 定 日
郷土資料館 管理運営	常設展示観覧 運営	常設展示室を一般観覧に供するための管理運営を行う。	一般	通 年
	企画展示	歴史・自然などの企画展示を行う。 ①「夜の昆虫大集合！」 ②「新編相模国風土記稿の世界」	一般	① 7/18(土)～8/31(月) ② 10/10(土)～11/29(日)
	企画展示講座 開催	企画展示の実施時期とテーマに合わせ、講座を開催する。 ①「夏休み標本づくり教室」 ②「新編相模国風土記稿の世界」	一般	① 7/26 (日) ② 10～11 月予定
	観察会・ 見学会	町の歴史や自然を広く紹介することを目的として開催する。 ①「夜の樹液に集まる昆虫観察会」 ②「あいかわ公園の自然観察教室」	一般	① 7/25 (土) ② 毎月1回日曜開催
	企画展示室活 用	町文化協会事業等をはじめとする文化活動に企画展示室を活用する。	一般	通 年
	資料燻蒸	収蔵庫内の資料の殺虫・殺菌のため、燻蒸を実施する。収蔵庫1・一時保管庫・燻蒸兼用保管庫。	—	6/28(日)～7/4(土)
	はく製作製 委託	鳥類等を剥製化し、今後の展示に活用していく。	—	通 年
	中村博直氏 制作彫刻展示	本町出身の彫刻家「故中村博直氏」の作品を長く後世に伝えると共に一般観覧に供する。	一般	通 年
	春季展示	5月の連休に合わせて展示を開催する。 「中村博直氏制作彫刻展」「愛川町の昆虫」	一般	4/25(土)～5/6(水)
	秋季文化展示	「ふるさと点描」などをテーマに古写真などを展示する。	一般	9/12(土)～27(日)
	季節展示	企画展示室を活用した町事業及び同室貸出時以外の日程を活用して、写真展などの資料館自主事業を実施する。 ①「あいかわ公園の野鳥」 ②写真展「三頭獅子舞」	一般	① 5/9 (土) ～6/4 (木) ② 6/10(水) ～7/5 (日)
	溪岸植物管理	宮ヶ瀬ダム工事区域内から移植した溪岸植物の保護・保存に努める。	—	通年

	事業名	内 容	対 象	実 施 予 定 日
郷土資料館 管理運営	郷土資料館 運営協議会	郷土資料館の事業展開について意見を伺い、今後の運営に役立てる。	構成員	10 月（予定）
	運 営 助 成	文化財保存団体に補助金を交付し、運営助成に努める。（三増獅子舞）	保存 団体	通年
	巡 回 展	郷土資料館の展示会で公開した写真を文化会館・公民館で巡回展示する。 「あいかわ公園の野鳥」	一般	未定
	古 文 書 講 座	愛川町とその周辺に関わりのある歴史資料を読み解きながら、町の歴史を辿る講座を開催する。	一般	2 月

愛川町小中一貫教育

1 愛川東中学校区

愛川東中学校・中津小学校・菅原小学校

愛川町では、夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりをめざして、全ての学校で小中一貫教育に取り組んでいます。小中一貫教育では、各中学校区で定めた「めざす子ども像」を共有し、義務教育9年間を見通した教育課程の下、子どもたちの「生きる力」を育成していきます。

夢に向かって 自立して生きる児童・生徒の育成

～共に挑戦一歩ずつ 瞳に夢とあこがれを！～



職員
保護者・地域

愛川町立愛川東中学校



校章の由来

愛川東中学校の「東中」の文字を中に抱え、ペン二つで（高峰・中津の両地区を表示）「学びあう」ことを目的に結び合わせたもの。

所在地 愛川町中津 1400

電 話 046(285)0029

F A X 046(286)7984

校長名 木村 信一郎 教職員数 45 名

生徒数 440 名 学級数 20 学級

1 学校の沿革〔開校記念日 9月12日〕

〈開校からの主なあゆみ〉

昭和35年 4 月 中津中学校・高峰中学校を統合。愛川東中学校として開校
昭和35年 7 月 校章制定
昭和35年 8 月 校舎起工式
昭和36年 4 月 校旗制定
昭和36年 9 月 全校舎落成式(開校念日に制定)
昭和37年 3 月 校歌制定
昭和37年 4 月 校服制定
昭和38年 4 月 花いっぱい運動指定校
昭和39年 5 月 理科特別研究中心指定校
昭和44年 4 月 文部省道徳研究指定校
昭和46年10 月 文部省道徳研究発表
昭和50年 8 月 新校舎起工式
昭和51年 4 月 新校舎竣工
昭和51年 4 月 県教育課題研究指定校(美術科)
昭和61年 4 月 愛川中原中と分離(中津・菅原小区が学区)
昭和62年 4 月 県教育課程研究校(男女平等教育 技術・家庭科)
平成 2年 4 月 県・町情報機器利用研究指定校
平成 3年 4 月 県学校運営のあり方等実践研究指定校(4年継続)
平成 4年 4 月 国際教室 開設
平成 4年 4 月 県国際教育推薦研究校(2年継続)
平成 6年 4 月 県ふれあい教育実践推進校
平成 8年 4 月 町情報機器利用研究指定校(2年継続)

平成10年 4 月 文部省のスクールカウンセラー活用調査研究委託校に指定(2年継続)
平成13年 4 月 文部科学省「教育総合推進地域事業」内なる国際化推進協力校指定(3年継続)
平成17年 2 月 B棟耐震工事完了
平成18年11 月 県健康推進学校最優秀受賞
平成19年 9 月 職員室LAN配線工事完了
平成20年 4 月 文部科学省読書活動優秀実践校表彰
平成21年11 月 創立50周年記念式典
平成22年 3 月 学校ICT環境整備工事完了(校内LAN・電子黒板・教員一人一台の校務用パソコン・大型プラズマテレビ等)
平成23年 4 月 愛川町教育課題研究指定校(2年継続) 県登校支援トータルサポート事業推進協力校
平成25年 4 月 県「かながわ学びづくり推進地域研究」委託(小中合同2年間)
平成25年 8 月 生徒用トイレ洋式化工事
平成27年 4 月 県「かながわ学びづくり推進地域研究」委託継続(小中合同2年間)
平成28年 8 月 校務用パソコン整備完了
平成28年 8 月 エアコン工事完了
平成29年 5 月 大型TV, iPod導入
平成30年11 月 A棟屋上防水工事完了
平成31年 2 月 B棟屋上防水工事完了
令和2年 9 月 中学校親子給食開始
令和3年 3 月 ギガスクール構想開始
令和5年 8 月 体育館照明LED化工事

2 学区の特色と生徒の実態

本校は、町南部に位置し、東に相模川、西に中津川の両河川にまたがる地域であり、学区には、公害のない近代工業地としての内陸工業団地を有している。したがって、同団地内の工場に勤務する保護者も多く、生徒にとっては身近に自己の将来像を考えることができる利点を有している。また、外国につながる生徒も多く通っており、全体的には穏やかかつ純朴で素直である。

愛川東中学校教育目標

<愛川東中学校区教育目標>

「夢に向かって自立して生きる児童・生徒の育成」
共に挑戦一歩ずつ 瞳に夢とあこがれを！



ともに学び、ともに輝く学校

～ 自分も仲間も大切にしよう ～

重点	学び推進部	活力推進部	教育支援部	地域連携安全部
互いに高め合う学習活動の推進	互いに高め合う学習活動の推進	思いやりにあふれ、一人ひとりが輝く生徒の育成	互いに認め合う生徒支援	安心・安全な環境づくり
	○基礎基本を定着させます ・学び合い学習の充実 ・個に応じた指導の充実 ・振り返りと自主学習の習慣化 ・ICT 機器の効果的活用 ○表現力を育成します ・考えを形成する時間の確保 ・様々な形での表現活動 ・総合的な学習の時間での活動 ・読書活動の推進 ○道徳教育を充実させます	○生徒会活動で活躍の場をつくらします ・委員会活動の活性化 ・自治活動の充実 ・あいさつ活動 ○縦割り活動で活躍の場をつくらします ・体育大会での色別活動 ・先輩から後輩へ、教え合いの機会の充実 ・合唱コンクールでの色別活動	○自己肯定感の向上を目指します ・認め合える学級づくり ・安心できる居場所づくり ○チーム支援体制を充実させます ・外部機関との連携 ・生活アンケートと教育相談の充実 ○安心・安全な学校をつくらします ・規範意識の育成 ・基本的生活習慣の推進 ・インクルーシブ教育の推進	○自分から進んで一生懸命清掃に取り組む生徒を育てます ・学習にふさわしい環境づくり ○自分や学校、地域の安全への意識を高めます ・防災への意識向上 ・交通安全、通学マナーの意識向上 ○地域に情報を発信します ・ホームページ等の活用 ・地域の各種行事への参加の推進
到達目標	互いに高め合う学習活動の推進	思いやりにあふれ、一人ひとりが輝く生徒の育成	互いに認め合う生徒支援	安心・安全な環境づくり
	◇授業がわかる：９０％ ◇毎日家庭学習をしている：８０％	◇学校生活が充実している：９０％ ◇自ら進んで委員会・係活動に取り組んでいる：９０％	◇学校が楽しい：９５％ ◇お互いの気持ちを大切に、自分で考えて行動できる：９５％	◇自分から進んで清掃活動に取り組める：９０％ ◇学校の様子がホームページでわかる：９０％

学校運営協議会（年３回程度）

愛川町立中津小学校



◆校章の由来

校章は、瑞祥的意義をもつ「桐」を用い、丸形で高貴優美に図案化されている。

◆所在地 愛川町中津544

◆電話 046(285)0082

◆FAX 046(286)7981

◆校長名 茅 泰幸

◆教職員数 46名

◆児童数 403名

◆学級数 23学級

(1) 学校の沿革〔開校記念日6月21日〕

明治6年 6月	第126番公立小学校「救弊館」と称し、龍福寺を借用	平成元年 3月	東棟・管理棟内装工事完了
明治7年 9月	校名を「作新館」と改称	平成5年 2月	鉄筋コンクリート3階建校舎（特別教室棟）完成
明治8年12月	松台543番地に校舎を築造	4月	創意工夫育成功労学校として科学技術庁長官表彰
明治9年 1月	新校舎に移転し、授業を開始		
明治10年 8月	校名を「中津小学校」と改称	平成6年 3月	西棟・管理棟1、2、3階の大規模改造工事完了
明治22年 4月	学校教育法施行により、神奈川県愛甲郡中津村立中津小学校と改称	平成7年 3月	町道115号線道路拡張に伴う校地等整備工事完了
明治23年 2月	校舎を松台544番地に移転		
大正12年 4月	県令第14号により、校名を「中津村立中津尋常高等小学校」と改称	平成8年 2月	体育館大規模改造工事完了
昭和23年10月	中津村立中津小学校PTA結成	平成10年10月	校舎耐震、塗装工事完了
昭和28年12月	中津小学校創立80周年記念式典を挙行し、校歌及び校章を制定	平成13年 9月	PC教室設置
昭和31年 9月	中津村が愛川町に合併し、校名を「神奈川県愛川町立中津小学校」と改称	平成15年12月	東棟1～3階トイレ改修工事完了
		平成17年 6月	校庭遊具改修工事（ブランコ、ジャングルジム、登り棒）
昭和35年 3月	学校給食調理室新築	平成17年 8月	PC教室エアコン設置工事完了
昭和44年 4月	愛川町理科教育中心校となる	平成18年 8月	校舎屋上手摺改修工事完了
昭和45年 4月	特別指導学級開設	平成19年 9月	放課後児童クラブ設置工事完了
昭和46年 4月	児童数急増により中津第二小学校を新設、六倉、大塚、春日台、北原が分離	平成20年 9月	二棟外装塗装工事完了
		平成22年 3月	学校ICT環境整備工事完了（校内LAN・電子黒板・教員1人1台の校務用PC・大型プラズマテレビ全学級設置等）
昭和50年11月	体育館完成	平成22年10月	二棟トイレ改修工事完了
昭和54年 3月	鉄筋コンクリート3階建校舎（新館）完成	平成23年 6月	各教室に扇風機設置
		平成25年 8月	一棟外壁塗装工事完了
昭和57年 3月	児童数増加により菅原小学校を新設、上熊坂・楠の一部が分離	平成28年 8月	エアコン設置教室工事完了
		平成29年 4月	コミュニティスクール研究開始
昭和59年11月	PTA文部大臣表彰受賞	平成30年 4月	通級指導教室設置
昭和62年 2月	校庭拡張工事完了、翌年学校プール改修	平成31年 4月	地域学校協働活動開始
		令和 3年 3月	児童1人1台のタブレット配備完了
		令和 4年 4月	コミュニティスクール正式開始
		令和 5年	創立150周年記念行事
		令和 6年 8月	二棟校舎屋上防水工事完了
		令和 7年 8月	一棟校舎東側屋上防水工事完了

(2) 学区の特色と児童の実態

本学区は、東に内陸工業団地が広がり、西に中津川の清流と八菅・鳶尾の山々が連なり、四季折々の色に輝く豊かな自然環境に恵まれている。本校は、外国につながりのある児童が非常に多く、明るくおおらかで活動的である。

(3) 令和8年度の学校経営

国・県・町の教育方針や児童・保護者・地域・教職員の願いをもとに学校教育目標を「なかよく・かしこく・つよくしなやか ～多様化する社会をともに生きぬく～」と定め、次頁のとおり、今年度の重点「学びづくり」「心づくり」「環境づくり」の3方面から具体的な取組を行う。

夢に向かって自立して生きる児童・生徒の育成



共に挑戦一歩ずつ 瞳に夢とあこがれを！

小学校教育目標

なかよく
かしこく
つよく しなやか

～多様化する社会をともに生きぬく～

なかよく・・・仲間と認めあう 思いやりのある子
かしこく・・・主体的に学び 粘り強く考える子
つよくしなやか・・・自分で考えて 最後までやりぬく子



重点

学びづくり

◎学力向上の取組

心づくり

◎子どもの居場所づくり

環境づくり

◎自分で考えみんなで創る

具体的な取組

な

- ・子ども同士が学び合う場の設定
- ・対話的言語活動の取組

か

- ・ふれあい教育の取組
- ・Y-Pを活用した児童理解
- ・「中津っ子相談ウィーク」の実施
- ・あいさつの推進
- ・安心して過ごせる場の開発

よ

く

- ・なかよく登校班
- ・まわりの人を思いやって清掃

か

- ・基礎・基本の定着
- ・ICT 活用の推進
- ・学びの「めあて」の明確化
- ・児童の実態に合わせた指導
- ・読書活動の推進

し

- ・誰もが学びやすい学習環境づくり

こ

く

- ・安全を考えてかしこく歩行
- ・自分でみつけて清掃

つ

よ

く

し

な

や

か

- ・自ら課題をみつけ追究する学習
- ・自主学習の習慣化

- ・多文化共生の推進
- ・いのちを大切にする教育の推進

- ・命を守るための避難“考”動
- ・主体的に過ごしやすい環境づくり

到達目標

学校評価アンケート・児童アンケート

◇授業がわかる 90%
◇学習が楽しい 90%

◇学校が楽しい 95%
◇仲間と認め合う 95%

◇安全に生活できた 95%
◇時間いっぱい考えて
清掃ができた 90%

グローバルな視点からの
インクルーシブな学校づくり

学校運営協議会

学びづくり支援部会

- ・授業支援ボランティア（家庭科等）
- ・PTA との連携

心づくり支援部会

- ・おはなしゆりの木
- ・地域、家庭との情報交換

環境づくり支援部会

- ・環境整備ボランティア
- ・ふれあいレクリエーション
- ・登下校見守り

学校評価検討部会

（校長・教頭・教務・学び支援代表・心支援代表・環境支援代表）



愛川町立菅原小学校



＜校章の由来＞

本校の校旗・校章は、中心に菅原小の文字を入れ、これを囲んだ5枚の花弁は梅の花を図案化したものである。

梅は地元の菅原神社と菅原道真に由来するものであり、未来へ大きく伸びゆく姿をあらわしている。

- ・所在地 愛川町中津 1103 番地
- ・電 話 046(285)2794 ・FAX 046(286)7983
- ・校長名 前盛 朋樹 ・教職員数 35名
- ・児童数 361名 ・学級数 19学級

(1) 学校の沿革 [開校記念日 3月1日]

- 昭和57年4月1日 中津小学校・中津第二小学校より分離新設校として開校
- 昭和57年6月21日 プール竣工
- 昭和58年3月1日 校歌制定
- 昭和58年5月7日 愛川町立菅原小学校父母と教職員の会（PTA）設立
- 昭和59年12月25日 増築校舎完成（鉄筋コンクリート造2階建・普通教室2）
- 昭和60年4月 町教育委員会教育課題研究委託校（算数2ヶ年）
- 昭和63年4月 町教育委員会道德教育研究委託校
- 平成2年10月 増築工事（3・4階各1教室）
- 平成3年9月 図書室・視聴覚室改修工事完了
- 平成4年4月 日本語指導学級設置
- 平成4年9月 飼育小屋完成
- 平成5年3月 観察池完成
- 平成5年4月 町教育委員会教育課題研究委託校（図画工作科2カ年）
- 平成7年3月 グランドフェンス増設工事完了
- 平成8年8月 パソコン教室設置
- 平成11年4月 町教育委員会教育課題研究委託校（総合学習2カ年）、IT導入
- 平成13年4月～ 創立20周年を迎え、各種行事を記念事業として実施
- 平成14年9月 屋内運動場（体育館）改修工事完了
- 平成15年10月 校舎外壁改修工事完了
- 平成16年5月 愛川東中学校区子ども読書活動推進モデル地区研究委託校
- 平成17年4月 文部科学省「読書活動優秀実践校」表彰
- 平成17年12月 東側トイレ改修工事完了
- 平成18年8月 3・4階児童広場床張替工事
- 平成18年10月 西側トイレ改修工事完了
- 平成20年4月 文部科学省「英語活動」研究指定校
- 平成21年4月 県小学校外国語活動研究委託校
- 平成22年3月 学校ICT環境整備工事完了（校内LAN・電子黒板・教員一人一台の校務用パソコン・大型プラズマテレビ等）
- 平成23年4月 愛川町教育課題研究指定校 神奈川県登校支援トータルサポート事業推進協力校
- 平成24年9月 校舎・体育館耐震工事完了
- 平成25年4月～ かながわ学びづくり推進地域研究委託校
- 平成27年4月～ かながわ学びづくり推進地域研究委託校
- 平成29年4月～ コミュニティ・スクール研究委託校
- 令和2年9月 給食室改修工事完了、親子方式給食開始
- 令和3年3月 GIGAスクール構想（児童1人1台タブレット端末整備）
- 令和3年11月 40周年記念事業（航空写真・バルーンリリース等）
- 令和7年4月～ かながわ学びづくり推進地域研究委託校

(2) 学区の特色と児童の実態

開校した当時、学校は広々とした畑に囲まれていたが、現在の周辺地域は住宅地へと変化した。

近年、児童数は減少傾向にあるが、内陸工業団地に隣接していることもあり、外国に繋がりのある児童の割合は増加傾向にある。児童は、多様性のある環境で、仲良く、明るくのびのびと学校生活を過ごしている。

愛川町教育大綱 基本目標

和: 互いに協力し合える社会性のある人間の育成
徳: 明るく、心豊かな人間の育成
体: 健康・体力を増進し、生命を尊重する人間の育成
知: 学ぶ楽しさを知り、個性を伸ばす人間の育成

菅原小学校 教育目標

響き合う

～心豊かに 生き生きと～

愛川東中学校区 教育目標

「夢に向かって自立して生きる児童・生徒の育成」 共に挑戦一歩ずつ 瞳に夢とあこがれを！

豊かな人間性・社会性（和・徳）

- 自ら考え、自信を持って行動しようとする子ども
- ・自己肯定感を高める特別活動、道徳教育の充実
- 認め合い、支え合える子ども
- ・良さを認め合いながら、ともに成長していけるコミュニケーション能力の育成

健康・体力（体）

- 進んで身体を動かし、健康で安全な生活ができる子ども
- ・運動に親しみ、健康な身体の育成
- ・生命を尊重し、自他を大切にできる心の育成
- ・安心・安全に過ごせる学校を自ら創る意識の醸成

資質・能力の育成

学ぶ楽しさ（知）

- 言葉を大切に表現力を高めていく国語科指導
- 語彙を増やし想像力を育む読書活動の充実
- 「本物」に触れる体験活動の充実
- 「つきたい力」を明確にした授業実践
- 知識・技能の確実な習得に向けた「菅小タイム」
- 問題解決能力等を育む協働的な学び

学ぶ良さ（知）

- 自分の考えを持ち、学び合いを通して、考えを広げたり深めたりできる。
- 失敗を恐れず取り組み続けることで、粘り強くチャレンジする力が身に付く。
- 見通しや振り返りを通して、自らの学びをメタ認知し、成長をさらなる意欲につなげられる。

めざす子どもの姿

- 自分を大切に、まわりとともに幸せを創れる子ども
- 自ら考え、自らの考えを持って行動できる子ども
- あいさつができ、まわりに感謝できる子ども
- 言葉を大切に、友達と良さを認め合える子ども
- 学ぶ楽しさを知り、主体的に学び続けられる子ども
- 進んで運動し、健康で安全な生活ができる子ども

一人ひとりの個性に寄り添う支援
子どもの発達をどのように支援するか

- 教育相談コーディネーター、児童指導担当を中心とした校内支援体制と支援教育の充実
- ・自己肯定感を向上させるための支援の充実
- ・校内支援センター支援員、学習活動・インクルーシブサポーター、図書館指導員との連携、教職員間の連携の充実
- ・学級、学習室、日本語指導教室、通級指導教室の子どもの実態に応じた有機的な連携の推進
- ・SC、SSW、専門機関等との連携の強化

めざす教師の姿

- 愛と優しさ、人権感覚を基盤に、子どもの心に寄り添い、届ける教師
- 学び続け、成長し続ける教師
- 地域と協働して子どもを育てる教師

地域・家庭との連携、協働の充実

- 「チーム菅原小」としての学校づくり：ユニットを越えた連携の充実
- 「学び合う教師集団」であり続けるための校内研究・校内研修の充実
- 9年間を見通した小中一貫教育の推進
- 主体的に取り組む学習習慣の確立に向けた家庭との連携
- あいさつの習慣化に向けた地域等との連携
- 子どもの支援に向けた家庭・地域・関係機関等との連携の強化

安心・安全を守る

- 児童指導・支援教育の充実による子どもの安心・安全を守る意識や態度の醸成
- 家庭・地域・関係機関との連携・協力による防犯・安全体制の充実

ともにある学校づくり

- 学校運営協議会、地域学校協働活動推進員との連携の充実
- 持続可能なPTA活動の体制整備、連携の充実
- 「スクラムパパ」・「ポエム」をはじめとする地域ボランティアとの連携の充実

愛川町小中一貫教育

2 愛川中学校区

愛川中学校・半原小学校・田代小学校

愛川町では、夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりをめざして、全ての学校で小中一貫教育に取り組んでいます。小中一貫教育では、各中学校区で定めた「めざす子ども像」を共有し、義務教育9年間を見通した教育課程の下、子どもたちの「生きる力」を育成していきます。



めざす子ども像

自立し協働して
たくましく生き抜く子



愛川町立愛川中学校



- ・所在地：愛川町田代 1395
- ・電話：046(281)0094
- ・校長名：藤本 謹吾
- ・教職員数：28 名
- ・生徒数：188 名 ・学級数：9 学級

校章の由来

愛川中学校のシンボルとなっている鳩の校章は大貫松三画伯の提案で、平和と山村を意味している。

(1) 学 校 の 沿 革 (開校記念日：5月5日)

昭和22年	5月 5日	愛川町立愛川中学校開校
昭和26年	10月10日	校旗・校歌制定
昭和27年	11月22日	県教育委員会表彰【衛生環境優良校】
昭和27年	11月25日	日銀総裁・大蔵大臣表彰【貯蓄優良校】
昭和29年	12月13日	体育館落成
昭和37年	3月31日	県教育委員会表彰【学校環境緑化優良校】
昭和38年	3月16日	県教育委員会表彰【環境美化優良校】
昭和40年	4月15日	プール竣工式挙行
昭和46年	5月17日	新校舎落成式【南棟】
昭和60年	3月30日	新校舎落成式【北棟】
昭和60年	5月 8日	愛川町教育委員会委託道徳研究校指定
昭和61年	5月21日	文部省、中学校生徒指導総合推進研究指定【昭和61・62年度】
平成 4年	3月27日	西校舎・パソコン教室竣工式
平成 4年	4月 1日	神奈川県生徒指導研究校・愛川町教育委員会情報機器研究校指定
平成 8年	10月26日	創立50周年記念式典
平成13年	6月24日	読書活動推進を認められ【文部科学大臣賞】受賞
平成15年	4月 1日	神奈川県生徒指導研究校の指定
平成15年	12月 4日	食品容器環境美化協会より表彰【環境美化教育優良校】
平成16年	4月 1日	愛川町教育研究課題研究校(二期制)の指定
平成19年	4月 1日	神奈川県教育委員会「イキイキスクール」推進校委託
平成19年	7月 1日	プール改装工事完了
平成21年	1月30日	校庭へのスプリンクラー設置
平成21年	10月 7日	学校給食開始
平成22年	3月 1日	学校ICT環境整備工事完了(校内LAN・電子黒板・校務用PC・大型プラズマテレビ)
平成24年	4月 1日	二期制から三学期制に戻す。
平成26年	4月 1日	神奈川県立総合教育センター指定協力校【平成26・27年度】
平成28年	8月31日	エアコン設置工事完了
平成29年	4月 1日	神奈川県教育委員会より小中一貫教育研究校の指定を受ける【平成29・30年度】
平成30年	8月27日	温水洗浄機能付便座設置工事完了
令和 2年	9月 4日	親子給食開始
令和 3年	3月 1日	ICT環境整備 ギガスクール構想(1人1台端末)開始
令和 6年	8月30日	体育館照明LED化工事完了

(2) 学区の特色と生徒の実態

本校の学区は半原・田代の両地区からなり、西は仏果山(747m)から丹沢山塊の連なり、南は経ヶ岳(633m)、北は志田山(525m)といった山々に囲まれ、豊かな自然に恵まれている。また学区の北西部には宮ヶ瀬ダムがあり、近年観光で訪れる人が多くなっている。ダムからの水は中津川となって町の中央を流れ、その流域に集落が発達している。この地区は昔から撚糸業がさかんで、製紐、染色等も加わって数多くの工場が建設されたが、時代の波により、これら企業は幾多の試練を受け、その数は減少、それに伴い人口の流出が多くなり、本校においても生徒数が激減している。

自然に恵まれた環境の中、素朴で素直な生徒が多く、日々熱心に諸活動に励んでいる。

愛川中学校学校教育目標

愛川町立愛川中学校教育

グランドデザイン

ゆい
結の心
相手を敬い、優しく思いやる心

じん
靱の心
柔軟な強さを持つ心身

学校教育基本法 学校教育法
中央教育審議会答申 学習指導要領
教育振興基本計画 文部科学省施策
神奈川県学校教育重点課題
神奈川教育ビジョン
愛川町教育基本理念

目指す教師像

- 生徒と信頼に向き合う教師
- 自己改善に努める教師
- 互いに学び合う教師

【保護者・地域の願い】

学校運営協議会
外部アンケート(生徒・保護者)

目指す学校像

- 地域・家庭と連携し、共に育つ 開かれた学校
- いじめ・暴力のない安心安全な学校

【愛川中学校区教育目標】

- 自立し、協働してたくましく生き抜く子

目標達成の流れが
つまみ食い状に
学校経営方針

管理研修部

- ③②①
体地職生
制職員徒
づのた
く園研が
り係修を
を講を安
行機進全
に関めに
まとの生
す。運徒る
携たよう
行に施設
い、運営
生で理
徒きや
たちよ全
をう管
理に
みんしを
なて徹
底し
育いま
す。す。

学校教育目標達成に向けたグループ目標

結の心

- ①他者の意見を尊重し、共に学んでいこうとする心を育む
②表現の仕方について、社会人になったときに通用する力を育む

靱の心

- ③自分の将来に向けて目的意識を持ち、粘り強く自己の学びを調整しながら自主的に課題に取り組む心を育む
④学習規律の徹底できる生徒を育む

目標達成のための具体的行動

- 「〔思考力、判断力、表現力等〕を育成する授業改善」をテーマとした校内研の充実(①②③)
□キャリア教育の充実による家庭学習の自主的な取り組みの推進(③)
□授業の取り組み、発表についての取り組みの向上(①②③④)

学力向上推進部

教育支援部

健康安全・地域連携部

事務部

- ①統括生徒
②統括生活
③統括運動
④統括管理
⑤統括文書
⑥統括図書
⑦統括会計
⑧統括施設
⑨統括交通
⑩統括情報
⑪統括広報
⑫統括渉外
⑬統括総務
⑭統括庶務
⑮統括その他

- ①お互いが安全・安心に学校生活を送っていくために必要なことを考え、実践できる生徒を育む
②自分の身の回りの環境美化に対する意識を高め、自ら行動できる生徒を育む
③地域の活動への関心を持ち、人のために行動できる生徒を育む

- ④健やかな心身をめざして、努力ができる生徒を育む
⑤自分や他者の生命を尊重し、大切にできる心を育む

- お互いが安全・安心に学校生活を過ごす機会の設定(①⑤)
□環境美化への意識を高め、環境整備の機会の設定(②)
□地域活動への参加促進(③)
□心身の健康、食育について考える機会の設定(④⑤)

指導の重点

- ①能動的な「心を育てる指導」の充実
②着目・達し指導→どんな時でも「聞く」を徹底させる
③ポジティブな捉えと合意形成ができる指導
④すべての生徒はすべての職員で指導
⑤支援体制の充実

教育課程編成部

学校運営協議会

学校と地域の架け橋として、学校の様々な場面に協力していただきます。
参加者は地域の自治会の方々、PTA代表、青少年指導員等です。

「地域に関わられた教育課程」を目指し、保護者や地域の方々の意見を取り入れながら、子供の学びを最大限行えるような教育課程編成を目指します。



愛川町立田代小学校



○校章の由来

田代小学校の「田」を桜花の中央にその「田」を親愛と協力の輪で囲み、地域社会と共に発展する本校の姿を表している。

○所在地 愛川町田代500番地

電話 046(281)0047

FAX 046(281)6152

○校長名 栗根 幸子 ○教職員数 22名

○児童数 135名 ○学級数 9学級

(1) 学校の沿革 [開校記念日 7月10日]

明治6年 7月	田代村立養成学校として創立	平成13年 8月	PC教室改修
同年 9月	田代小学校と改称	平成14年 8月	図書室改修
明治25年 3月	尋常高等小学校田代小学校と改称	平成15年 7月	130周年記念式典
明治30年代	校章制定	平成17年 8月	屋上防水改修
大正14年 11月	校舎竣工 建坪346.25坪	平成18年 11月	体育館耐震改修
昭和16年 4月	愛川町田代国民学校と改称	平成19年 8月	PC教室改修
昭和22年 4月	愛川町立田代小学校と改称	平成21年 3月	プール改修
昭和28年 11月	創立80周年記念式典	平成22年 3月	ICT環境整備
昭和31年 1月	学区変更(海底、戸倉を含む)	平成25年 10月	140周年記念事業
昭和45年 5月	火災により全焼	平成26年 8月	児童用PC入替
昭和46年 3月	新校舎竣工	平成28年 3月	外トイレ改修
同年 7月	校歌制定	同年 9月	エアコン設置
昭和47年 6月	プール竣工	平成29年 3月	砂場設置
昭和50年 1月	体育館竣工	平成30年 10月	ミストシャワー設置
平成元年 7月	管理特別教室棟竣工	平成31年 3月	雨天時用通路設置
同年 9月	体育館及び校舎改修	令和2年 4月	障がい者用トイレ改修
平成5年 7月	120周年記念式典		地域学校協働支援本部設立
平成7年 3月	中央棟等大規模改修	令和2年 8月	給食室改修
平成8年 6月	正門門札掲札	同年 9月	親子方式給食開始
平成10年 9月	中央棟耐震改修	令和3年 3月	「GIGAスクール構想」
平成11年 3月	道路拡幅に伴うプール改修		児童1人1台端末貸
		令和5年 7月	150周年記念式典

(2) 学区の特色と児童の実態

本学区は、西は丹沢・大山山塊に連なる仏果山・経ヶ岳を望み、西から南へ中津川が弧を描くように流れる、緑と水に恵まれた自然豊かな環境を有している。地域住民や保護者は本校の卒業生が多く、2世代、3世代と続く母校としての愛着から、学校や学級の教育方針への理解と協力を惜しまない方が多い。このような地域環境から、明るく元気で素直な子どもが多い。

自己肯定
感の高揚

2026年度 田代小学校 全体構想

深い学び
の実現

【愛川中学校区のめざす子ども像】

自立し協働してたくましく生き抜く子

誰もが気持ちよく
過ごせる学校

- ・いじめや体罰のない学校
- ・インクルーシブと国際理解の推進
- ・互いを認め合う力
- ・小さな「できた」を大切にする力
- ・児童活動の充実

【学校教育目標】

共に学び 共に育つ

【めざす学校像】

自分もOK みんなもOK
笑顔で毎日を過ごせる学校

校内研究の
充実に努める学校

- ・実態に応じた研究の充実
- ・意見を持つ事の大切さを実感する授業
- ・子どもの「わかった」を引き出す授業

家庭と地域に
信頼される学校

- ・積極的な情報発信
- ・学校運営協議会の充実
- ・小中一貫教育の推進
- ・関係機関との情報共有

【めざす児童像】

—考えて行動できる子—

い…命を大切にする子
ち…地域に学ぶ子
よ…よく考える子
つ…つよい体の子
こ…根気づよい子

教育環境の維持
向上に努める学校

- ・施設、設備の定期的な点検
- ・PTAとの連携
- ・地域学校協働支援本部（いちよっこ会）との協働
- ・行政への情報発信

地域と
の協働

教育環境
の改善

めざす
教職員像

【愛川中学校区のめざす子ども像】

自立し協働してたくましく生き抜く子

指導の重点

授業力

～子どもが自ら取り組み
わかりやすい授業の実践～

- ・子どものやる気を引き出し、意欲を高める
- ・わかる喜びが実感できる授業の実践
- ・高い集団指導力による望ましい学級づくり
- ・校内研究と授業研究に進んで取り組む

【学校教育目標】

共に学び 共に育つ

【めざす学校像】

自分もOK
みんなもOK
笑顔で毎日を
過ごせる学校

【めざす児童像】

—考えて行動できる子—

い…命を大切にする子
ち…地域に学ぶ子
よ…よく考える子
つ…つよい体の子
こ…根気づよい子

社会とかかわる力の育成

～社会とのかかわりの中で
自己を成長させ、社会に貢献する～

- ・社会の未来を創る強い意志を持つ
- ・変化を恐れない強い意志を持つ
- ・主体的に行動する強い意志を持つ

課題解決力

～子どもや社会の変化による
課題の把握と解決～

- ・教職員全体で協力し、学校全体を意識しながら組織的に取り組む
- ・全職員で全児童を育てる
- ・豊かな創造力を持ち、新たな課題へ積極的に挑戦する
- ・保護者、地域の人々と協力して取り組む

思いやる力の育成

～他者を尊重し、多様性を認め合う～

- ・自己への自信を持つ
- ・人への思いやりを持つ
- ・道徳的实践力を培う

人格的資質・情熱

～教職員としての人格的資質と
教職への情熱～

- ・豊かな人間性と社会性、高い人間関係調整能力とコミュニケーション力を持っている
- ・高い倫理観を持ち、公平・公正に行動できる
- ・変化に対応し学び続ける向上心を持っている

たくましく生きる力の育成

～自立した一人の人間として、社会を
たくましく生き抜くことができる～

- ・自己の未来を創る強い意志を持つ
- ・自らを律して困難を乗り越える
- ・自らを律して未来を切り拓く

4 愛川町立半原小学校



・校章の由来 梅の花に双葉をあしらい、その中に「半小」の校名を入れ校章としたものである。梅の花は学問の神（天神さま）にあやかり学問を修めるようにとの願いを表し、双葉はすくすく成長し必ず本葉を出して実を結ぶことから、健康で伸び伸びとした子どもにとの願いがこめられている。

・所在地 〒243-0307 愛川町半原 2 2 0 1 番地
電話 046(281)0144 FAX 046(281)6153
・校長名 山中 隆 ・教職員数 26 名
・児童数 200 名 ・学級数 11 学級

（１） 学校の沿革〔開校記念日 3 月 7 日〕

明治 6 年 11 月	学制施行により半原村を学区として和平観音堂を仮校舎にあて、半原小学校創設
明治 10 年 1 月	旧半原、田代、角田、三増の 4 カ村を 1 学区と定め、第 1 大学区第 1 中学区、88 小学養成館支校半原小学校と改称する。
明治 11 年 2 月	通学に不便なため川向かい諸字を分離し別に日向小学校を創設
明治 20 年 7 月	改正小学校令により、公立高等併置半原小学校と改称
明治 25 年 3 月	尋常高等半原小学校と改称
大正 12 年 4 月	愛甲郡半原尋常高等小学校と改称
昭和 16 年 4 月	愛川町立半原国民学校と改称
昭和 22 年 4 月	愛川町立半原小学校と改称
昭和 46 年 3 月	校歌を制定する。作詞 丘灯至夫氏 作曲 古関裕而氏
昭和 46 年 7 月	プール新設
昭和 53 年 3 月	新校舎完成 鉄筋コンクリート 4 階建
昭和 59 年 3 月	校舎増築 鉄筋コンクリート 4 階建
昭和 59 年 3 月	創立 110 周年記念式典
昭和 62 年 4 月	学校林卒業記念樹植樹（桜 50 本）
昭和 63 年 8 月	校舎増築（竣工式 3 月 27 日）
昭和 63 年 11 月	体育館改装
平成 6 年 4 月	プール全面塗装
平成 13 年 7 月	半原小学校校舎大規模改造工事完了
平成 13 年 10 月	特設クラブ「レッドデビルス」創設
平成 14 年 9 月	特設クラブ「ホワイトエンジェルス」創設
平成 20 年 11 月	レッドデビルス「第 10 回朝日のびのび賞」を受賞
平成 21 年 11 月	日本 P T A 全国協議会年次表彰 団体表彰を受賞
平成 23 年 1 月	特設クラブ『スターフレンズ』（和づくり）創設
平成 25 年 11 月	創立 140 周年記念事業（写真撮影）「租税教育推進学校表彰」受賞
平成 29 年 2 月	学校林管理委員会より「あいさつ運動横断幕」寄贈
平成 29 年 8 月	外トイレ新築
令和元年 5 月	学校林管理委員会より「テント」一張り 寄贈
令和 3 年 3 月	『GIGA スクール構想』児童 1 人 1 台端末貸与
令和 5 年	創立 150 周年記念各種行事実施 日産財団理科教育助成校
令和 6 年	日産財団理科教育助成校

（２） 学区の特色と児童の実態

本校学区は愛川町の北西部・丹沢大山国定公園の東端に位置し、南は仏果山、北は志田山等の山並に囲まれている。また、学区の中を中津川の清流が静かに流れ、豊かな自然に恵まれている。学区内の公共施設等には、平成 11 年度に完成した宮ヶ瀬ダムをはじめ、あいかわ公園、愛川ふれあいの村、ラビンプラザ、愛川ソーラーパーク等があり、近年は住宅地としての開発も盛んである。

児童は明るく素直な子が多く、みんな気持ちのいいあいさつができる。

学校教育目標

心豊かに すこやかに

みんなで創る
日本一
おもしろい
学校



ハッピークリエイターに
活気あふれる明るい職場
ワーク・
エンゲージメント



児童支援の充実

インクルーシブ教育の推進
丁寧な教育相談・児童指導

自分の居場所としての学校づくり

- ・気持ちの良いあいさつ
- ・笑顔があふれる学校
- ・教え合い、認め合う仲間づくり
- ・関係外部機関との連携



学び

合える授業

すべての児童が楽しく学ぶ、ウルトラ授業

- ・未来型授業＝「6C」の力の育成
- ・主体的に学ぶ態度の育成
- ・基礎学力の着実な習得
- ・インクルーシブ教育を基盤にした分ける授業



児童活動の充実

ペア学年を基本とした学年間交流

- ・深く交流できるペア学年での教室配置
- ・ペア学年で日常交流や授業、集会での交流

たてわり活動の充実

- ・互いを支えあい、認め合う活動
- ・自治活動（わくわく遊び・委員会・クラブ等）の充実

上学年が学校のリーダーとして活躍し、
下学年が上学年にあこがれる学校



保護者・地域との連携

信頼される学校づくり

- ・コミュニティ・スクールの推進（地域関係者や学校ボランティアとの連携）
- ・教育ビジョンの活発な情報発信



小中一貫教育の推進

9年間を見通した教育環境づくり

- ・子ども支援部、絆づくり部、学びづくり部の3部会の活発化
- ・小中一貫した安心安全な教育環境づくり
- ・児童、生徒の交流の活発化

めざせ！

あいさつ日本一の学校



小中一貫のめざす子ども像
自立し、協働して
たくましく生き抜く子

3 愛川中原中学校区

愛川中原中学校・高峰小学校・中津第二小学校

愛川町では、夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりをめざして、全ての学校で小中一貫教育に取り組んでいます。小中一貫教育では、各中学校区で定めた「めざす子ども像」を共有し、義務教育9年間を見通した教育課程の下、子どもたちの「生きる力」を育成していきます。

みねっ子

Takamine elementary school

なかにっこ

Nakatsu daini elementary school

中原中学生

Aikawanakahara junior high school



愛川を共に創り拓く子



愛川中原中学校区 めざす子ども像

愛川町立愛川中原中学校



・校章の由来

『カタクリ』の花を表現している。
6つのペン先は三栗山、志田山、仏果山、八菅山の山頂と中津川、相模川の流れを象徴している。

・所在地 愛川町角田210

電 話 046 (286) 2710

FAX 046 (286) 7985

・校長名 米澤 明範

・教職員数 30名

・生徒数 237名

・学級数 11学級

(1) 学校の沿革 [開校記念日 1月20日]

昭和61年4月1日	愛川東中学校より分離して開校 (生徒数793名、学級数19)
昭和62年1月20日	開校宣言 校旗・校章同時制定
昭和62年4月4日	校歌発表披露式
昭和63年1月27日	校歌碑建立
平成元年4月1日	県福祉教育実践研究発表会 文部省道徳教育推進研究校指定
平成2年4月1日	愛川町教育委員会道徳教育研究校指定 (3年間)
平成3年4月1日	県教育課程 (道徳) 推進校指定 (2年間)
平成3年4月19日	県生徒指導推薦研究校指定 (2年間)
平成3年11月13日	創意工夫育成振興により科学技術庁長官賞受賞
平成5年3月25日	文部省、県、町指定道徳教育研究発表会
平成5年4月1日	特別棟4階 (パソコン教室、美術室、音楽室) 増築竣工式
平成5年10月25日	町情報機器利用研究推進委託校指定
平成7年4月1日	第9回時事通信社「教育奨励賞」優良賞受賞
平成7年4月17日	県教育指導方法開発研究推進校指定 (2年)
平成7年10月29日	創意工夫育成振興により科学技術庁長官賞受賞
平成12年4月1日	開校十周年記念式典
平成13年4月1日	いじめ問題調査研究委託校指定
平成17年5月	教育総合推進地域 (国際理解教育) 指定研究協力校 文部科学省「問題行動に対する地域における行動連携推進事業」
平成22年3月	自立支援教室研究推進校
平成22年7月	学校ICT環境整備工事完了
平成24年4月	プール改修工事 神奈川県「『いのち』を大切にする心をはぐくむ教育」研究推進校 (1年間)
平成26年4月	国際教室開設
平成27年10月	開校30周年記念式典遂行
平成29年4月	かながわ学びづくり推進地域指定研究 (2年間)
令和2年9月	親子方式給食開始
令和3年3月	『GIGAスクール構想』生徒一人1台端末整備
令和3年4月	『みんなの教室 (かたくり)』開設

(2) 学区の特色と生徒の実態

愛川町の北東部を学区とし、東は相模川、西は中津川にはさまれた台地上にある。生徒の環境は、水と緑に囲まれた郷土と先端的な技術を集中させた工業地帯の調和の中にある。郷土の素晴らしさから培われた明るさ、素直さで生徒は元気に学習活動に取り組んでいる。

令和8年度

愛川町立愛川中原中学校グランドデザイン



心豊かに～元氣・根氣・やる氣・本氣～
愛川を共に創り拓く子

愛川中原中学校教育目標

愛川中原中学校区教育目標

愛川中原中学校の目指す生徒の姿

主体

自ら考え
主体的に行動できる生徒



言葉

言葉を大切にし
互いの良さを認め合える生徒



挑戦

失敗を恐れず
粘り強く課題に取り組める生徒



一人ひとりの
個性に寄り添う支援

- ・自分の居場所としての学校づくり
(インクルーシブ教育の推進と丁寧な教育相談)
- ・子どもの声に耳を傾け、子どもに寄り添う
相談的な関わり
- ・自己肯定感を向上させるための支援方法の確立
- ・学習・インクルーシブサポーター等との連携
- ・教員間の情報共有と専門機関との連携
- ・個々の生徒の実態に応じた学級・学習室、
かたくり教室の活用と有機的な接続



指導体制の充実
具体的な取り組み

- ・「育成する資質・能力」を明確にした教育活動
- ・基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得
- ・「聴いて、考えて、つなげる」授業の実践
- ・小中一貫教育の推進
- ・中高連携教育の充実
- ・「学び合う教師集団」であり続けるための
校内研修の充実
- ・「主体的な学び手」を育成するための家庭学習
の工夫と充実
- ・子どもの支援に向けた家庭や関係機関との連携



安心安全を守る

- ・家庭・地域・関係機関との連携による
防犯・安全体制の充実
- ・安全教育の充実による子どもの安全についての
意識や態度の醸成



社会にひらかれた
学校づくり

- ・学校運営協議会、地域学校協働活動推進員との
連携
- ・持続可能なPTA活動の充実・整備
- ・中原サポートスタッフ(NSC)をはじめとする
地域ボランティアとの連携



ブログ
二次元コード

愛川町立愛川中原中学校

〒243-0301 神奈川県愛甲郡愛川町角田210 電話：046-286-2710

愛川町立高峰小学校



○校章の由来

ミマセ（三増）の「マ」・スミダ（角田）「ス」を各三個組み合わせ、高峰の頭文字「高」を囲む。更に、生活訓である「真剣」「勤儉」「剛健」の三けんを象徴するけんを配してある。

○所在地 愛川町三増 7 6 7 番地

電 話 0 4 6 (2 8 1) 0 3 8 9

FAX 0 4 6 (2 8 1) 6 1 5 1

○校長名 板橋 康史

○教職員数 2 2 人

○児童数 9 9 名

○学級数 9 学級

（１） 学校の沿革〔開校記念日 9月18日〕

明治 6 年	角田学校、三増学校創立	平成 4 年 9 月	体育館改修
明治 2 1 年 4 月	角田村と三増村が合併し高峰村となる。	平成 6 年 9 月	管理棟屋上防水工事
明治 2 7 年 9 月	角田学校と三増学校が合併し、高峰村立尋常高等高峰小学校となる。	9 月	創立百周年
大正 1 2 年 4 月	高峰尋常高等小学校と改称	平成 9 年 2 月	プール改修
昭和 1 6 年 4 月	神奈川県愛甲郡高峰村国民学校と改称	11 月	県健康推進学校として表彰
昭和 2 2 年 4 月	神奈川県愛甲郡高峰村立高峰小学校と改称	平成 1 2 年 1 月	県学校給食優良学校として表彰
昭和 3 0 年 1 月	神奈川県愛甲郡愛川町立高峰小学校と改称	平成 1 6 年 4 月	読書活動優秀実践校として文部科学大臣賞を受賞
昭和 3 1 年 4 月	木造 2 階建 4 教室増築	平成 1 7 年 11 月	高峰小学校 P T A が神奈川県教育委員会と神奈川県 P T A から表彰
昭和 3 6 年 4 月	給食室新築 完全給食開始	平成 1 9 年 11 月	管理棟一部 新館屋上防水工事
昭和 4 3 年 5 月	鉄筋 2 階建校舎完成	平成 2 0 年 11 月	新館トイレ改修
昭和 4 6 年 2 月	校歌制定	平成 2 2 年 2 月	プール塗装完了
7 月	プール完成	3 月	学校 I C T 環境整備
昭和 5 2 年 1 月	体育館完成	8 月	バックネット改修
5 月	校旗更新	平成 2 8 年 8 月	外トイレ改修 エアコン設置
昭和 5 3 年 3 月	鉄筋 4 階建校舎完成	平成 3 0 年 8 月	体育館 LED 照明
昭和 5 6 年 12 月	岩石園完成	平成 3 1 年 3 月	中庭整備
平成 2 年 3 月	鉄筋 4 階建校舎増築	令和 元 年 11 月	創立 1 2 5 周年記念行事開催
8 月	管理棟改修	令和 2 年 9 月	給食室改修 親子方式給食開始
		令和 3 年 9 月	1 人 1 台端末貸与
		令和 5 年 3 月	ブランコと鉄棒を校庭に移設

（２） 学区の特色と児童の実態

学区は小高い山に面した三増台地と角田台地から相模川と中津川沿いの低地までと広範囲に及び、その大部分は市街化調整区域である。そのため、田んぼや畑が広がり緑豊かな野山に恵まれている。学校の近くにはハイテク研究所団地、南部にはガラス工場、学校前の県道沿いには町役場や文化会館等の公共施設がある。このように、自然と文化が融合した理想的な教育環境となっており、児童は温かい保護者や地域の方々に見守られてのびのびと学んでいる。



2026年度 高峰小学校 グランドデザイン

【めざす学校像】
児童・先生が元気な学校

誰もが気持ちよく過ごせる学校

- チームによる児童指導・支援
- インクルーシブな視点の支援

- 校内設備の定期点検・整備
- 地域学校協働活動・行政との連携

教育環境の維持向上に努める学校

人権尊重

【学校教育目標】

ともに学び
ひびきあおう

～うごかそうこころとからだ～

安全安心

授業改善

児童の学力向上に努める学校

- 授業改善に向けた研鑽の奨励
- 研修、研究成果の授業への還元

- OPTA・学校運営協議会との連携
- 校外への情報発信の充実

相互信頼

家庭、地域との連携を大切にする学校

【今年度の重点目標】

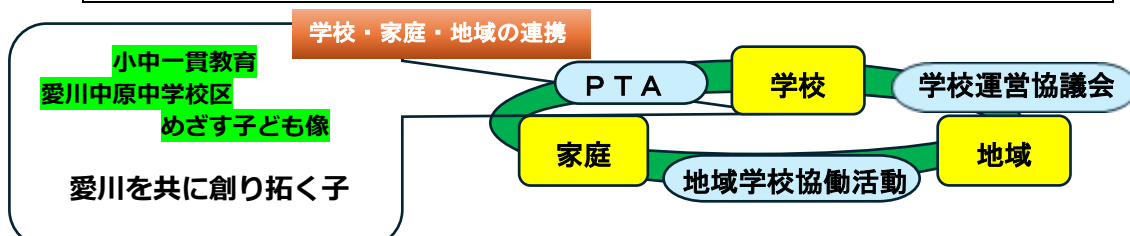
A（確かな学び）	B（豊かな心）	C（健やかな体・環境・安全）
○基礎・基本の定着 ○家庭学習の推進 ○校内研修を軸とした授業力向上の推進 ○ICT 機器を効果的に活用した授業の工夫 ○旅行的・文化的行事を通した仲間づくり ○インクルーシブな視点でUD化の図られた授業	○SC、SSW 等と連携した支援体制の充実 ○特性に応じた支援教育 ○人権福祉教育の推進 ○読書活動による豊かな心の育成 ○児童会を中心とした自治活動、縦割り活動の充実	○防災・防犯の意識づくり ○学習環境づくり ○心身の健康づくり ○体力・仲間づくり（体育的行事）

【めざす児童像と主な取組】

たすけあう子～お互いに協力して生活する A 教科学習 旅行的行事 連合音楽会 わくわく農園 B 委員会活動 クラブ活動 縦割り活動 C 運動会 給食・清掃 登下校指導	かんがえる子～主体的に学習等に取り組む A 教科学習 みねっ子タイム 旅行的行事 B 読書活動 挨拶の習慣 福祉体験 委員会・係活動 C 運動会 食育（他教科との連携） 交通安全教室
みをまもる子～自分の命を大切にする A 保健指導 わくわく農園 旅行的行事 B 生活アンケート 人権学習 C 避難訓練 引渡訓練 不審者対応訓練	ねばりづよい子～あきらめず継続する A 教科学習 連合音楽会 B 委員会 クラブ活動 当番活動 C 運動会 ペースランニング大会 清掃活動

【めざす教職員像】

- 授業改善 ～子どもが自ら最適解を導き出す授業の実現～
- 問題解決力 ～子どもや社会の変化による課題の把握と実現～
- 資質の向上 ～教育者としての誇りと自覚を持ち学び続ける向上心の保持～



愛川町立中津第二小学校



・校章の由来

春の陽を浴びた大樹を三角形とし三方に根部を配して、中に鳩にちなみ中二小の文字を図案化した。

- ・所在地 愛川町春日台2丁目9番地の1
- ・電話 046(285)2960
- ・FAX 046(286)7982
- ・校長名 瀧 喜典
- ・教職員数 38名
- ・児童数 315名
- ・学級数 18学級

(1) 学校の沿革〔開校記念日3月6日〕

昭和46年 4月	開校	平成13年 3月	創立30周年記念式典
昭和46年 10月	校章・校旗制定	平成13年 6月	教育総合推進地域推進協力中心校
昭和47年 3月	体育館竣工、校歌制定	平成14年 12月	校舎大規模改造工事完成
昭和47年 7月	プール完成	平成17年 7月	本校舎ベランダ改修工事
昭和48年 3月	校門・自然園完成	平成17年 8月	体育館耐震工事
昭和49年 5月	校舎増築工事竣工	平成18年 8月	本校舎屋上防水改修工事
昭和53年 2月	新校舎竣工	平成19年 2月	プール改修塗装工事
昭和55年 5月	創立10周年記念式典	平成22年 3月	学校ICT環境整備工事完了
昭和57年 2月	菅原小分離開校		(校内LAN・電子黒板・大型プラズマテレビ・
昭和59年 2月	教育課程研究推進校		教員一人一台の校務用パソコン等)
	(県・町)として研究公開	平成23年 8月	全クラスに扇風機設置
昭和61年 3月	創立15周年記念式典	平成28年 8月	外トイレ改修・エアコン設置
平成元年 1月	学校給食優良学校受賞	平成29年 8月	洋式トイレに一部改修
平成元年 11月	学校給食文部大臣表彰	令和元年 8月	体育館トイレ扉補修
平成2年 4月	日本語指導学級開設	令和2年 1月	研究発表フェスティバル開催
平成6年 6月	校舎大規模改造工事	令和2年 9月	中学校との親子給食開始に伴う
平成9年 9月	PTA関ブロ静岡大会発表		給食調理場改修工事
平成9年 11月	教育課題委託校として体育科	令和3年 3月	創立50周年記念グッズ配付
	授業公開		GIGAスクール環境整備完了
平成10年 11月	日本PTA全国協議会団体表彰		(児童1人1台のタブレット整備)
平成11年 4月	地域との協働による	令和7年 2月	夢のふれあいガーデン事業完成
	学校づくりモデル校(県)指定		

(2) 学区の特色と児童の実態

本学区は、愛川町東部に位置し、西に中津川、東に相模川が流れ、西方遠方には大山を仰ぎ、近くには鳶尾山・八菅山が連なる大地に、ほぼ長方形に近い形で広がっている。学区を構成する地区は、農業地域であった中津地区の大塚・北原の一部と昭和38年より造成された春日台住宅地区からなっている。

学校は、学区のほぼ中央にあり、春日台団地内の大変静かな教育環境の中に位置している。近くには郵便局・児童館等の公共施設があり、住宅団地の東部外周は商店街に面している。さらに、学校西部は愛川東中学校、北部には愛川中原中学校・愛川町役場・文化会館・消防署・健康プラザ・福祉センター等公共施設もあり、町の行政の中心地となっている。

学区住民の多くは他県から本町へ転入された方々であるが、その大多数は当地に定住しており、我が町・我が学校という郷土意識を持ち学校への協力度は高く、学校・家庭・地域が協働して子どもを育てるための活動をしている。

児童は明るく活動的で協力性に富んでいる。また、体験学習や異学年交流・地域の人との交流を通して、人や自然や地域とのふれあいを大切にする気風が生まれてきている。

GIGAスクール構想の先進校として、ICT機器を積極的に活用した働き方・学び方改革に取り組んでいる。

令和8年度 中津第二小学校グランドデザイン

学校教育目標 「よく学び、よく遊び、よく行う」 子どもの育成

「よく学び」知

いきいき主体的に学ぶ子ども



「よく遊び」体・和

ぐんぐん体を鍛え、
友達と仲良く遊ぶ子ども



「よく行う」徳・和

お互いの良さを生かし合い
きらきら行動する子ども



未来社会を切り拓く力の育成

—「できる・わかる」を引き出す算数科の授業づくり—



A. カリキュラム・地域連携 授業力・学力・研究・研修

① 集中力を高める本校独自の教育課程

1. 午前5時間制
2. 特別7時間の設定
3. 1コマ40分授業

② 個別最適な学びと協働的な学び

1. 校内研究を主軸とした教員の授業力向上の取組
2. ICTを活用し楽しくわかる授業の充実
3. 本校独自の学力調査の実施・分析による授業改善

③ 指導協力体制の充実

1. 学年内交換授業の充実
2. 学年団としての学年経営充実
3. 各種サポーターとの連携指導

④ ICTを活用した教育の推進

1. 授業支援ソフトやドリルツールを活用した授業実践
2. 外部講師を招いたプログラミング月間の実施
3. Googleツールを中心とした校務でのICT活用と働き方改革

B. 健康・体育・安全



① 体力および健康の増進

1. 全校一斉体力向上旬間の実施
2. 「なかに健康推進デー」の実施
3. 学校保健委員会の充実
4. 食育授業の充実とランチルームの活用

② 安全指導と安全管理の徹底

1. 登下校時の安全指導の徹底
2. 自転車ヘルメットの着用の啓発
3. 安全点検と安全管理の徹底
4. 「春日台レンジャーズ」等との地域見守りの連携・協力

③ 防災訓練と防災指導の充実

1. 防災計画に基づいた安全指導
2. 実践的避難・防犯訓練の実施

④ 遊びの充実

1. 児童主体の学級イベント充実
2. スペシャル屋休みの有効活用
3. ワクワクタイムの導入

C. 児童指導・相談・支援 特支・道徳・人権・福祉



① 個々を生かす学級経営や特別活動

1. リフレミングによる長所発見
2. Y Pとアクティビティの活用
3. 支援を要する児童にスポットライトをあてる学級経営

② 児童指導の充実

1. いじめ防止基本方針の周知徹底
2. 支援会議と児童指導全体会充実
3. ピンクシャツデー等の児童活動
4. SCやSSW等との連携強化

③ 特別支援教育の充実

1. インクルーシブ教育の周知
2. 授業のユニバーサルデザイン化

④ 道徳教育の充実

1. 議論する道徳授業の実践
2. 道徳の評価の工夫・改善
3. 「いのちを大切に作る心」を育む道徳教育の充実

⑤ 人権・福祉教育の充実

1. ダイバーシティの周知徹底
2. 体験的な福祉教育の充実

世界で一番楽しい学校（誰にとっても居心地のよい学校を目指して）

○ 児童にとって

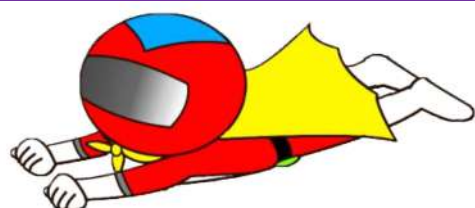
- ・ 授業がわかる→教師の研修、教材研究
- ・ 居心地のよい学級→インクルーシブ教育の推進

○ 地域にとって

- ・ 地域と協働した学校→学校運営協議会の推進、PTAとの連携

○ 教師にとって

- ・ 最高に働きやすい職場
- 業務改善、心理的安全性の確保
- ICTの推進



愛川中原中学校区小中一貫教育
めざす子ども像：愛川を共に創り拓く子

4 町立小中学校の研究委託の歩み

[illegible]

年度	愛川中学校	田代小学校	半原小学校
H24	県登校支援トータルサポート事業 協力校 県児童・生徒指導研究校	県登校支援トータルサポート事業 協力校	県登校支援トータルサポート事業 協力校
H25	県児童・生徒指導研究校		町教育課題研究委託校
H26	県いじめ対策トータルサポート事業推進協力校 県児童・生徒指導研究校	県いじめ対策トータルサポート事業推進協力校	県いじめ対策トータルサポート事業推進協力校
H27	県児童・生徒指導研究校		
H28	県児童・生徒指導研究校 小中一貫教育推進研究委託校	小中一貫教育推進研究委託校	町教育課題研究委託校 小中一貫教育推進研究委託校
H29	県小中一貫教育推進モデル校 町小中一貫教育研究委託校 県児童・生徒指導研究校	県小中一貫教育推進モデル校 町小中一貫教育研究委託校	県小中一貫教育推進モデル校 町小中一貫教育研究委託校
H30	県小中一貫教育推進モデル校 町小中一貫教育研究委託校 県児童・生徒指導研究校	県小中一貫教育推進モデル校 町小中一貫教育研究委託校	県小中一貫教育推進モデル校 町小中一貫教育研究委託校
R元	県小中一貫教育推進モデル校 町小中一貫教育研究委託校 県児童・生徒指導研究校	県小中一貫教育推進モデル校 町小中一貫教育研究委託校	県小中一貫教育推進モデル校 町小中一貫教育研究委託校
R2	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 県児童・生徒指導研究校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 県インクルーシブ教育校内支援体制整備事業指定校
R3	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校 かながわ学びづくり推進地域研究委託校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 県インクルーシブ教育校内支援体制整備事業指定校 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校 かながわ学びづくり推進地域研究委託校
R4	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校	県インクルーシブ教育校内支援体制整備事業指定校 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校 かながわ学びづくり推進地域研究委託校
R5	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校 特別教育課題研究指定校	県インクルーシブ教育校内支援体制整備事業指定校 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校 かながわ学びづくり推進地域研究委託校 日産財団理科教育助成校
R6	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校 特別教育課題研究指定校	県インクルーシブ教育校内支援体制整備事業指定校 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校 かながわ学びづくり推進地域研究委託校 日産財団理科教育助成校
R7	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	県インクルーシブ教育校内支援体制整備事業指定校 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」
R8	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	県インクルーシブ教育校内支援体制整備事業指定校 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校

年度	愛川中原中学校	高峰小学校	中津第二小学校
H24	県『いのち』を大切にする心をはぐくむ教育推進研究委託校		県国際教育研究校
H25	県いじめ対策トータルサポート事業推進協力校	県いじめ対策トータルサポート事業推進協力校	県国際教育研究校 県いじめ対策トータルサポート事業推進協力校
H26			町教育課題研究委託校
H27			町教育課題研究委託校
H28	小中一貫教育推進研究委託校	小中一貫教育推進研究委託校	町教育課題研究委託校 小中一貫教育推進研究委託校
H29	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町小中一貫教育研究委託校	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町小中一貫教育研究委託校	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町小中一貫教育研究委託校
H30	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町小中一貫教育研究委託校	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町小中一貫教育研究委託校	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町小中一貫教育研究委託校
R元	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町小中一貫教育研究委託校	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町小中一貫教育研究委託校	かながわ学びづくり推進地域研究委託校 町小中一貫教育研究委託校 日産財団理科教育助成校 総務省地域 ICT クラブ普及推進事業委託校 プログラミング教育・業務改善研究委託校
R2	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 かながわ学びづくり推進地域研究委託校 日産財団理科教育助成校 いのち」を大切にする心をはぐくむ教育推進研究委託校 特別教育課題研究指定校
R3	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究委託校「コミュニティ・スクール」 町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校 日産財団理科教育助成校
R4	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校
R5	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校
R6	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校
R7	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校
R8	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校	町教育課題研究校指定校「愛川町グローバル教育」 特別教育課題研究指定校

VII 資料

1 愛川町教育委員会 教育委員（令和8年5月1日現在）

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
教 育 長	佐藤 照明	平成27年10月28日
教育長職務代理者	齊郷 浩之	令和4年10月1日
教 育 委 員	梅澤 秋久	平成26年9月1日
教 育 委 員	篠崎 美和	令和3年11月15日
教 育 委 員	袖山 浩一	令和6年10月1日

2 愛川町立小中学校の概況（令和8年5月1日現在）

（1）所在地等

学 校 名	所在地	電話	校 長 名
中 津 小 学 校	中津 544	285-0082	茅 泰幸
高 峰 小 学 校	三増 767	281-0389	板橋 康史
田 代 小 学 校	田代 500	281-0047	栗根 幸子
半 原 小 学 校	半原 2201	281-0144	山中 隆
中津第二小学校	春日台 2-9-1	285-2960	瀧 喜典
菅 原 小 学 校	中津 1103	285-2794	前盛 朋樹
愛 川 東 中 学 校	中津 1400	285-0029	木村 信一郎
愛 川 中 学 校	田代 1395	281-0094	藤本 謹吾
愛川中原中学校	角田 210	286-2710	米澤 明範

（2）教職員数等

学 校 名	校 長	教 頭	教 諭	非 常 勤 講 師	養 護 教 諭	栄 養 教 諭	事 務 職 員	栄 養 士	インクルーシブサポーター	日本語指導協力者	図書館指導員	学習活動サポーター	合 計
中 津 小 学 校	1	1	32	9	1	0	1	1	7	4	1	4	62
高 峰 小 学 校	1	1	16	1	1	0	1	1	3	1	1	1	28
田 代 小 学 校	1	1	14	3	1	1	1	0	4	1	1	1	29
半 原 小 学 校	1	1	16	5	1	0	1	1	4	1	1	3	35
中津第二小学校	1	1	28	5	1	1	1	0	8	4	1	3	54
菅 原 小 学 校	1	1	26	4	1	0	1	1	8	4	1	2	50
小 学 校 合 計	6	6	132	27	6	2	6	4	34	15	6	14	258
愛 川 東 中 学 校	1	1	36	5	1	0	1	0	5	4	1	3	58
愛 川 中 学 校	1	1	19	5	1	0	1	0	3	2	1	3	37
愛川中原中学校	1	1	22	4	1	0	1	0	4	2	1	2	39
中 学 校 合 計	3	3	77	14	3	0	3	0	12	8	3	8	134

※複数配置校の日本語指導協力者は、交代で勤務

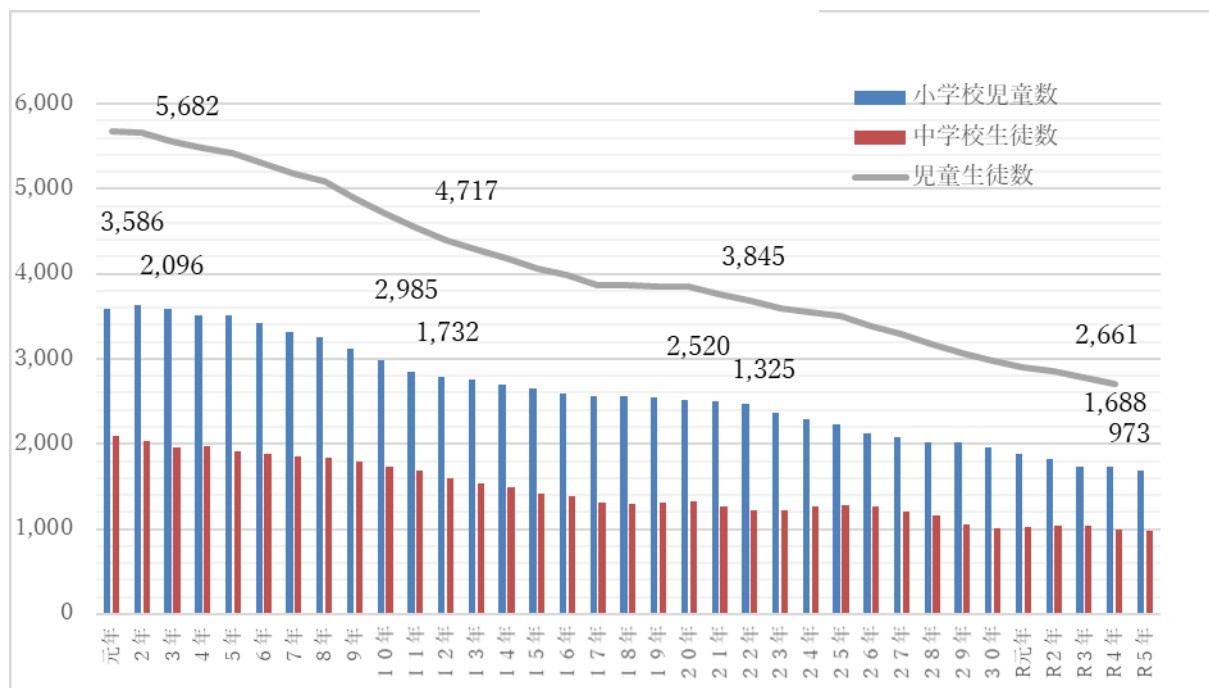
(3) 児童・生徒数等 (令和8年5月1日現在)

※()は特別支援学級の内数

学 校 名	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合計	学級数
中 津 小 学 校	59	60	67	72	77	68	403	23(9)
高 峰 小 学 校	14	14	15	19	16	21	99	9(3)
田 代 小 学 校	22	26	13	28	24	22	135	9(3)
半 原 小 学 校	27	29	33	33	42	36	200	11(4)
中津第二小学校	46	41	59	42	69	61	318	18(6)
菅 原 小 学 校	38	72	49	72	70	60	361	19(7)
合 計	206	242	236	266	298	268	1,516	89(32)

学 校 名	1 年	2 年	3 年	合計	学級数
愛川東中学校	146	148	146	440	20(8)
愛 川 中 学 校	67	57	64	188	9(3)
愛川中原中学校	74	81	82	237	11(4)
合 計	287	286	292	865	40(15)

(4) 児童・生徒数の推移



(5) 学校医等

(令和8年5月1日現在)

学 校 名	種 別	氏 名	備 考
中 津 小 学 校	内 科	熊坂 謙一郎	熊坂外科呼吸器科医院
	眼 科	新藤 裕実子	ユノクリニック
	歯 科	林 恵津子	桜台歯科医院
	耳鼻咽喉科	相原 均	あいはら耳鼻咽喉科
	薬剤師	小山 英敏	愛川薬局
高 峰 小 学 校	内 科	和田 佳彦	和田整形外科医院
	眼 科	新藤 裕実子	ユノクリニック
	歯 科	和田 力	和田歯科ミノワ診療所
	耳鼻咽喉科	相原 均	あいはら耳鼻咽喉科
	薬剤師	伊藤 龍哉	いとう薬局

学 校 名	種 別	氏 名	備 考
田 代 小 学 校	内 科	石井 紀行	石井医院
	眼 科	緒方 雅郎	本厚木診察室 眼科
	歯 科	山下 千穂	八木歯科クリニック
	耳鼻咽喉科	相原 均	あいはら耳鼻咽喉科
	薬 剤 師	小山 英敏	愛川薬局
半 原 小 学 校	内 科	石井 紀行	石井医院
	眼 科	宮本 直哉	厚木三田眼科
	歯 科	青木 一章	青木歯科医院
	耳鼻咽喉科	相原 均	あいはら耳鼻咽喉科
	薬 剤 師	田端 康	
中 津 第 二 小 学 校	内 科	伊藤 忠弘	愛川北部病院
	眼 科	新藤 裕実子	ユノクリニック
	歯 科	金原 英明	なかつ歯科診療所
	耳鼻咽喉科	相原 均	あいはら耳鼻咽喉科
	薬 剤 師	大矢 周子	モリノ薬局
菅 原 小 学 校	内 科	伊藤 弘昭	愛川北部病院
	眼 科	新藤 裕実子	ユノクリニック
	歯 科	横田 剛	横田歯科医院
	耳鼻咽喉科	相原 均	あいはら耳鼻咽喉科
	薬 剤 師	大矢 周子	モリノ薬局
愛 川 東 中 学 校	内 科	熊坂 英雄	さくらクリニック
	内 科	熊坂 謙一郎	熊坂外科呼吸器科医院
	眼 科	新藤 裕実子	ユノクリニック
	歯 科	佐藤 茂樹	茂樹歯科医院
	耳鼻咽喉科	相原 均	あいはら耳鼻咽喉科
	薬 剤 師	諸井 茉莉花	愛川薬局
愛 川 中 学 校	内 科	八木 健太郎	八木クリニック
	眼 科	新藤 裕実子	ユノクリニック
	歯 科	松本 史孝	松本歯科クリニック
	耳鼻咽喉科	相原 均	あいはら耳鼻咽喉科
	薬 剤 師	栗山 芳樹	ひなた薬局半原店
愛 川 中 原 中 学 校	内 科	中村 弘毅	中村整形外科医院
	眼 科	新藤 裕実子	ユノクリニック
	歯 科	林 二郎	林歯科医院
	耳鼻咽喉科	相原 均	あいはら耳鼻咽喉科
	薬 剤 師	田端 康	

3 社会教育関係役員・委員等

(1) 社会教育委員

(任期：令和7年5月1日～令和9年4月30日)

No.	役 職	氏 名	備 考
1	議 長	萩 原 庸 元	学識経験者
2	副議長	本 多 照 美	学識経験者
3		片 山 智絵子	学識経験者
4		茅 泰 幸	町小中学校校長会代表
5		榊原 奈津子	町PTA連絡協議会代表
6		木 下 眞樹子	町婦人団体連絡協議会代表
7		大 矢 直 和	町子ども会連絡協議会代表
8		吉 田 寿	町青少年指導員連絡協議会代表
9		山 口 淳	町スポーツ推進委員連絡協議会代表
10		齋 藤 晶	町地区健全育成組織連絡協議会代表
11		原 啓 祐	町文化協会代表
12		古座野 君夫	町スポーツ協会代表

(2) 愛川町生涯学習推進プラン推進委員会

(任期：令和8年4月1日～令和10年3月31日)

No.	役 職	氏 名	備 考
1		伊 豆 田 恵	公募委員
2		野 田 洋 子	町立公民館利用団体代表
3		萩 原 庸 元	町社会教育委員代表
4		角 田 繁 和	町区長会代表
5		石 井 康 弘	町社会福祉協議会代表
6		藤 本 謹 吾	町中学校長会代表
7		萩 原 智 恵 子	町文化協会代表
8		吉 岡 去 私	町スポーツ協会代表

(3) P T A連絡協議会

(任期：令和8年4月1日～令和9年3月31日)

No.	役 職	氏 名	備 考
1	会 長	小 宮 彩	菅原小学校
2	副会長	榑原 奈津子	半原小学校
3		本 多 伸 一	中津第二小学校
4		前 盛 朋 樹	菅原小学校
5	書 記	薄 麻 奈	高峰小学校
6		山口 苗緒美	中津小学校
7		甲 賀 綾 乃	田代小学校
8	会 計	馬 場 拓 也	愛川中原中学校
9		南 祐 史	愛川東中学校
10		新 名 智 一	愛川中学校
11	会計監査	池 松 條 司	田代小学校
12		栗 根 幸 子	田代小学校
13	ガーディアンズリーダー	山 口 裕 子	田代小学校
14	ガーディアンズ サブリーダー	齋 藤 華 菜	愛川中原中学校
15		渡 部 直 子	菅原小学校
16	事務局	阿 部 幸 弘	菅原小学校
17		齊 藤 愛	菅原小学校
18	県 PTA	藤 田 圭	
19		長 谷 川 薫	
20		小 宮 彩	

(4) 婦人団体連絡協議会

(任期：令和8年4月1日～令和9年3月31日)

No.	役 職	氏 名	備 考
1	会 長	木 下 眞樹子	中津婦人会
2	副会長	柳 川 秋 子	中津婦人会
3	書 記	竹 内 美 枝	中津婦人会
4	会 計	齋 藤 光 枝	中津婦人会
5	監 事	土 谷 幸 子	中津婦人会
6	監 事	石 塚 與 志	中津婦人会
7	理 事	中 山 道 子	中津婦人会
8	理 事	小 泉 智津子	中津婦人会
9	理 事	坂 上 節 子	中津婦人会

4 青少年教育関係役員・委員等

(1) 青少年問題協議会

(任期：令和7年4月1日～令和9年3月31日)

No.	役 職	氏 名	備 考
1	会 長	小 野 澤 豊	愛川町長
2		鈴 木 信 一	町議会議員
3		花 上 功	町議会議員
4		齊 郷 浩 之	町教育委員会教育委員代表
5		小 島 重 夫	町民生児童委員協議会長
6		甘 利 敦 子	町主任児童委員連絡会代表
7		須 藤 郁 子	町保護司代表
8		萩 原 庸 元	町社会教育委員議長
9		木 下 眞 樹 子	町婦人団体連絡協議会代表
10		吉 田 寿	町青少年指導員連絡協議会代表
11		高 橋 喜 久 子	町子ども会連絡協議会代表
12		渡 部 健 太	町スポーツ少年団代表
13		唐 津 仁	町地区健全育成組織連絡協議会代表
14		齋 藤 昇 平	厚木警察署生活安全第一課長
15		吉 邑 高 志	町区長会長
16		瀧 喜 典	町小中学校長会代表
17		杉 山 治 久	県立愛川高等学校長
18		角 野 禎 一	厚木警察署管内コンビニエンスストア防犯連絡協議会代表
19		山 口 苗 緒 美	町PTA連絡協議会代表
20		佐 藤 照 明	町教育長

(2) 青少年指導員連絡協議会 (任期：令和8年4月1日～令和10年3月31日)

No.	役 職	氏 名	備 考	
1		小 島 輝 偉	川 北	愛川地区
2		林 隆 史	宮 本	
3		長 尾 孝 志	原 白	
4	副会長	山 口 智 也	両 向	
5		野 口 昌 宏	細 野	
6		伊 従 慧 太	田 代	
7		富 沢 公 三	角 田	高峰地区
8	副会長	西 坂 雄 一 郎	三 増	
9		長 島 浩 太	箕 輪	
10		榎 本 雅	小 沢	
11		山 田 信 明	上熊坂	中津北地区
12	会 長	吉 田 寿	六 倉	
13	副会長	元 村 真 一	大 塚	
14		柳 川 恵 司	春日台	
15		熊 坂 大 輔	熊 坂	中津南地区
16		菰 沢 貴 裕	熊 坂	
17		平 識 真 澄	二井坂	
18		大 本 行 文	桜 台	
19		松 岡 泰 司	半 縄	
20		田 代 修 士	坂 本	
21		安 藤 誠	桜台団地	
22		山 口 拓 也	下谷八菅山	

(3) 地区健全育成組織連絡協議会(任期：令和7年4月1日～令和9年3月31日)

No.	役 職	氏 名	備 考	
1		齋 藤 晶	川北青少年育成会	愛川ブロック
2		猪 瀬 正	宮本いずみ会	
3		小 松 勝	原臼青少年健全育成会	
4	幹 事	岸 上 和 之	両向青少年健全育成会	
5	会 長	唐 津 仁	細野青少年育成会	
6		木 藤 敦	田代区青少年育成会	
7		齊 藤 伸 吾	角田育成会	高峰ブロック
8	幹 事	小 林 剛	三増区青少年育成会	
9	副会長	高 知 雄 哉	箕輪区育成会	
10		榎 本 洋 樹	小沢青少年育成会	
11		山 田 信 明	上熊坂育成会	中津北ブロック
12	幹 事	片 倉 孝 之	六倉区青少年健全育成会	
13	副会長	梅 澤 貞 人	大塚青少年健全育成会	
14		飯 田 昌 之	春日台青少年育成会	
15		熊 坂 大 輔	熊坂区青少年育成会	中津南ブロック
16		寺 尾 光 義	二井坂区青少年育成会	
17		篠 原 修 一	下谷八菅山区育成会	
18	副会長	鈴 木 徳 浩	桜台区青少年育成会	
19		中 村 哲 朗	半縄区育成会	
20		大 野 弘 幸	坂本区青少年育成会	
21	幹 事	千 田 昭 博	桜台団地区青少年育成会	

(4) 子ども会連絡協議会 (任期：令和7年4月1日～令和9年3月31日)

No.	役 職	氏 名	小学校区等
1		麻 生 光 昭	半原小学校区
2		橋 本 功	
3		竹 谷 貴 志	
4		阪 本 実 愛	
5	会 長	大 矢 直 和	田代小学校区
6		林 球 一	
7		池 松 條 司	
8		石 山 裕 之	高峰小学校区
9		谷 島 花	
10	副会長	高 橋 誠	
11		西 坂 雄 一 郎	菅原小学校区
12		間 宮 寛	
13		熊 坂 大 輔	
14		佐 藤 芳 久	
15	副会長	南 亮	中津小学校区
16		今 井 良 夫	
17		茅 孝 之	
18		加 藤 恵 子	
19		篠 崎 美 樹	中津第二小学校区
20		高 橋 喜久子	
21		中 村 秀太郎	
22		本 多 伸 一	
23		飯 田 昌 之	校長会（中津小学校校長）
24	顧 問	茅 泰 幸	
25	〃	本 多 伸 一	町PTA連絡協議会代表

5 スポーツ・文化振興関係役員・委員等

(1) スポーツ推進委員

(任期：令和8年4月1日～令和10年3月31日)

No.	役 職	氏 名	行 政 区
1		小 島 義 司	川 北
2	副 会 長	三 輪 忍	宮 本
3	愛川地区長	小 松 勝	原 白
4		松 山 末 範	両 向
5	会 長	山 口 淳	細 野
6		林 球 一	田 代
7		佐 藤 雅 久	角 田
8	監 事	小 島 新 二	三 増
9	高峰地区長	岩 本 悠 司	箕 輪
10		熊 澤 一 友	小 沢
11		上 條 雅 広	上 熊 坂
12		奥 村 晃 一	下谷八菅山
13	監 事	田 上 博 司	六 倉
14		松 井 郭	大 塚
15	中津北地区長	梶 原 守	春 日 台
16	副 会 長	間 宮 寛	熊 坂
17		小野寺 巽	熊 坂
18		川 端 隆	二 井 坂
19		鈴 木 徳 浩	桜 台
20	中津南地区長	脇 嶋 毅	半 縄
21		真 保 和 明	坂 本
22		古 屋 宏 之	桜 台 団 地

(2) スポーツ協会

(任期：令和8年4月1日～令和10年3月31日)

No.	役 職	氏 名	所 属
1	会 長	古座野 君 夫	野 球 協 会
2	理 事 長	吉 岡 去 私	ス キ ー 協 会
3	常 任 理 事	山 内 寛 一	ゲ ー ト ボ ー ル 協 会
4	〃	綱 島 通 男	テ ニ ス 協 会
5	〃	井 上 桂	レ ク リ エ ー シ ョ ン 協 会
6	〃	四 宮 喜 平	バ ド ミ ン ト ン 協 会
7	書 記	尾 園 征 志	ソ フ ト バ レ ー ボ ー ル 連 盟
8	会 計	古 賀 憲 一	バ レ ー ボ ー ル 協 会
9	監 事	板 橋 康 史	水 泳 協 会
10	〃	高 木 行 美	ペ タ ン ク 協 会
11	顧 問	齋 藤 増 雄	サ ッ カ ー 協 会

No.	役 職	氏 名	所 属
13	理 事	鈴 木 行 夫	陸 上 競 技 協 会
14	〃	小 倉 忠 夫	野 球 協 会
15	〃	山 口 こ ず え	バ レ ー ボ ー ル 協 会
16	〃	佐 藤 京 子	剣 道 協 会
17	〃	塩 入 翼	卓 球 協 会
18	〃	出 口 新	ソ フ ト テ ニ ス 協 会
19	〃	中 島 清 美	レ ク リ エ ー シ ョ ン 協 会
20	〃	比 良 真 一	バ ド ミ ン ト ン 協 会
21	〃	松 井 茂	テ ニ ス 協 会
22	〃	山 崎 夢 乃	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル 協 会
23	〃	清 田 洋 二	ソ フ ト ボ ー ル 協 会
24	〃	平 本 明 敏	サ ッ カ ー 協 会
25	〃	谷 島 花	水 泳 協 会
26	〃	吉 岡 則 天	ス キ ー 協 会
27	〃	井 上 尚 平	ゴ ル フ 協 会
28	〃	藤 原 恒 男	ゲ ー ト ボ ー ル 協 会
29	〃	永 井 泰 昭	ペ タ ン ク 協 会
30	〃	安 田 美 津 雄	タ ー ゲ ッ ト ・ バ ー ド ゴ ル フ 協 会
31	〃	高 木 英 人	ソ フ ト バ レ ー ボ ー ル 連 盟
32	〃	城 間 勤	柔 道 協 会
33	〃	荒 井 寿 夫	グ ラ ウ ン ド ・ ゴ ル フ 協 会

(3) スポーツ少年団

(任期：令和7年4月1日～令和9年3月31日)

No.	役 職	加盟団体
1	本 部 長	愛 川 剣 道 教 室 愛川ジュニアバドミントンクラブ ハリマオサッカークラブ 半 原 剣 道 愛 好 会 愛 柔 会 レ ッ ド ベ ア ー ズ ホ ワ イ ト イ ー グ ル ス 中 津 リ バ ー ズ
2	副 本 部 長	
3	〃	
4	常 任 委 員	
5	書 記	
6	委 員	
7	〃	
8	会 計	
9	監 事	
10	〃	
11	顧 問	

(4) 文化財保護委員

(任期：令和8年4月1日～令和10年3月31日)

No.	役 職	氏 名	備 考
1	委 員 長	大 矢 善 久	
2	副委員長	中 村 義 市	

No.		氏 名	備 考
3	委 員	平 本 明 夫	
4	〃	小 島 睦 夫	
5	〃	平 本 元 一	
6	〃	大 貫 英 明	
7	〃	伊 従 保 美	

(5) 文化協会役員

(任期：令和8年4月1日～令和10年3月31日)

No.	役 職	氏 名	所 属
1	会 長	原 啓 祐	愛 川 町 民 謡 協 会
2	副 会 長	萩 原 智恵子	よさこいダンスチームF u n n y
3	会 計	田 中 美代子	愛 川 町 歌 謡 協 会
4	書 記	柳 川 正	マジック愛川クラブ
5	監 事	富 田 茂 子	み な か み 短 歌 会
6	理 事	(富 田 茂 子)	〃
7	〃	勝 又 莊 蔵	愛 川 町 吟 詠 連 盟
8	〃	栗 山 幸 子	愛 川 町 民 謡 協 会
9	〃	熊 坂 美恵子	愛 川 華 道 協 会
10	〃	山 崎 道 夫	愛 川 町 将 棋 愛 好 会
11	〃	(田 中 美代子)	愛 川 町 歌 謡 協 会
12	〃	武 原 ゆかり	愛 川 茶 道 協 会
13	〃	(柳 川 正)	マジック愛川クラブ
14	〃	渡 辺 淑 江	神 奈 川 ふ だ ん 記
15	〃	(萩 原 智恵子)	よさこいダンスチームF u n n y
16	〃	江 尻 宏 子	愛 川 町 フ ラ ダ ン ス 協 会
17	〃	神 津 はじめ	愛 川 清 流 太 鼓

() は本部役員兼任理事

(6) 郷土資料館運営協議会構成員 (任期：令和7年4月1日～令和9年3月31日)

No.	氏 名	選 出 区 分
1	萩 原 庸 元	町 社 会 教 育 委 員
2	大 矢 善 久	町 文 化 財 保 護 委 員
3	前 盛 朋 樹	町 小 中 学 校 校 長 会 代 表
4	大 貫 英 明	学識経験者（歴史・考古学）
5	浜 田 弘 明	学識経験者（博物館学）
6	田 口 公 則	学識経験者（地質学・古生物学）

6 主な社会教育施設

分 類	施 設 名	所在地・電話番号	主 な 施 設 の 内 容
公民館	愛川町文化会館	角田 250-1 285-6960 FAX:286-9880	昭和 58 年 1 月落成、延床面積 4,296 m ² (地下 1、地上 3 階)、ホール 539 席、展示コーナー、展示室、資料室、リハーサル室、図書室、学習室、大会議室、特別会議室、教育開発センター情報室(研修室)、和室
	愛川町半原公民館 (ラビンプラザ)	半原 4343-3 281-0177 FAX:281-0177	平成元年 8 月落成、延床面積 1,158 m ² 鉄筋コンクリート 2 階建、事務室、図書室、調理室、和室、会議室、体育室
	愛川町中津公民館 (レディースプラザ)	中津 293-3 285-1600 FAX:285-1300	平成 7 年 9 月落成、延床面積 1,495 m ² 鉄筋コンクリート 3 階建、事務室、図書室、会議室、創作創造室、和室、クッキングルーム、多目的室、音楽室、プレイルーム、幼児室
青少年 広場	川北青少年広場	半原 6355-1 他	1,492 m ² 多目的広場
	箕輪青少年広場	角田 4545 先	8,863 m ² ソフトボール 2
	角田青少年広場	角田 4570 先	1,600 m ² 多目的広場
	小沢青少年広場	角田 4337-1 先他	19,065 m ² 野球 2、ソフトボール 2
	三増青少年広場	三増 50-1 他	4,326 m ² ソフトボール
	上三増青少年広場	三増 1875-1	2,053 m ²
	下谷青少年広場	中津 6222	1,293 m ²
	坂本青少年広場	中津(中津川河川敷)	10,183 m ² 多目的広場
	大塚青少年広場	中津 1855-1	358 m ²
	大塚青少年広場	中津(相模川河川敷)	3,316 m ² 多目的広場
	六倉青少年広場	中津(相模川河川敷)	5,044 m ²
	桜台青少年広場	中津 7364-1	494 m ²

分 類	施 設 名	所 在 地	指定管理者
児童館	川北児童館	半原 6356	川北区長
	宮本児童館	半原 4604	宮本区長
	原臼児童館	半原 2312-1	原臼区長
	両向児童館	半原 2683-5	両向区長
	細野児童館	半原 498	細野区長
	田代児童館	田代 489-イ	田代区長
	角田児童館	角田 2469-1	角田区長
	三増児童館	三増 591	三増区長
	小沢児童館	角田 642-1	小沢区長
	上熊坂児童館	中津 386-1	上熊坂区長
	熊坂児童館	中津 511	熊坂区長
	下谷八菅山児童館	中津 6222	下谷八菅山区長
	二井坂児童館	中津 3724 - 2	二井坂区長
	桜台児童館	中津 7341	桜台区長
	坂本児童館	中津 5178-2	坂本区長
	六倉児童館	中津 2273 - 3	六倉区長
	大塚児童館	中津 1855 - 3	大塚区長
	春日台児童館	春日台 3-6-11	春日台区長

7 主な社会教育施設利用状況

(1) 愛川町文化会館

区 分	開館日数	利用日数	利用(入場)者総数
令和2年度	229	210	7,202
令和3年度	307	293	11,465
令和4年度	308	297	21,134
令和5年度	309	305	27,104
令和6年度	308	297	28,535
令和7年度	254	252	24,489

区 分	ホ ー ル			楽 屋					
				和 室			洋 室		
	利用日数	利用回数	利用者数	利用日数	利用回数	利用者数	利用日数	利用回数	利用者数
令和2年度	19	45	1,224	7	13	38	7	13	38
令和3年度	10	10	1,368	6	6	95	5	5	75
令和4年度	33	72	5,203	27	66	297	24	58	282
令和5年度	68	137	10,400	49	106	182	54	113	213
令和6年度	71	144	11,279	60	134	74	64	142	106
令和7年度	68	139	13,375	51	121	168	53	127	258

区 分	リハーサル室			大 会 議 室					
				第 一 会 議 室			第 二 会 議 室		
	利用日数	利用回数	利用者数	利用日数	利用回数	利用者数	利用日数	利用回数	利用者数
令和2年度	133	204	1,594	139	230	1,415	66	117	994
令和3年度	244	414	2,906	209	278	2,109	115	137	1,513
令和4年度	262	464	2,987	201	388	2,941	192	372	3,064
令和5年度	264	483	3,205	197	398	3,153	185	372	3,112
令和6年度	268	538	3,948	194	373	3,074	180	367	3,124
令和7年度	235	411	2,109	169	338	2,325	165	354	2,160

区 分	大 会 議 室			研 修 室			和 室		
	第 三 会 議 室						か え で		
	利用日数	利用回数	利用者数	利用日数	利用回数	利用者数	利用日数	利用回数	利用者数
令和 2 年度	52	93	830	51	90	286	27	36	78
令和 3 年度	92	106	1, 272	60	61	698	66	67	268
令和 4 年度	144	276	2, 285	84	191	811	94	170	492
令和 5 年度	166	330	2, 724	79	148	656	113	216	547
令和 6 年度	155	313	2, 656	96	193	643	93	192	475
令和 7 年度	131	285	1, 663	89	212	421	89	202	197

区 分	和 室			特 別 会 議 室		
	つ つ じ					
	利用日数	利用回数	利用者数	利用日数	利用回数	利用者数
令和 2 年度	21	31	55	35	63	650
令和 3 年度	60	62	259	53	57	902
令和 4 年度	105	173	552	90	191	1,512
令和 5 年度	131	216	602	111	233	1,032
令和 6 年度	132	222	675	122	244	973
令和 7 年度	135	241	391	103	218	702

区 分	資料室		展示コーナー		展示室	
	開催件数	開催日数	開催件数	開催日数	開催件数	開催日数
令和2年度	1	1	0	0	50	60
令和3年度	103	118	60	75	60	125
令和4年度	15	47	10	80	13	40
令和5年度	13	72	12	93	17	73
令和6年度	17	76	19	127	22	88
令和7年度	15	71	19	116	21	77

(2) 愛川町図書館

区 分	蔵 書			登録者数
	総 数	一般書	児童書	
令和2年度	72,243	48,093	24,150	17,405
令和3年度	72,235	47,589	24,646	17,623
令和4年度	72,491	47,546	24,945	17,643
令和5年度	72,587	49,680	22,907	18,125
令和6年度	72,883	49,874	23,009	18,404
令和7年度	73,393	51,287	22,106	18,668

区 分	貸出冊数	視聴資料 利用件数	リクエスト 件 数	資料相談 件 数
令和2年度	48,312	1,163	7,566	52
令和3年度	64,132	1,480	5,246	112
令和4年度	68,060	1,679	6,262	109
令和5年度	66,721	1,302	5,837	114
令和6年度	66,722	1,219	5,790	62
令和7年度	56,146	1,051	6,516	53

(3) 愛川町半原公民館（ラビンプラザ）

区分	会 議 室						和 室		
	第 1 会 議 室			第 2 会 議 室					
	使用日数	使用回数	入場者数	使用日数	使用回数	入場者数	使用日数	使用回数	入場者数
令和2年度	177	247	1,008	104	127	768	76	86	619
令和3年度	196	258	1,186	127	166	943	131	150	1,092
令和4年度	230	325	1,775	147	211	1,237	128	167	1,508
令和5年度	258	325	1,886	176	206	1,294	161	200	1,699
令和6年度	208	289	1,814	161	199	1,283	142	166	1,357
令和7年度	220	301	1,894	182	215	1,204	185	229	1,511

区 分	調理室			体 育 室					
				専 用 使 用			個 人 使 用		
	使用日数	使用回数	入場者数	利用日数	利用回数	入場者数	総人数	大人人数	子供人数
令和2年度	10	10	31	216	832	8,192	517	410	107
令和3年度	20	27	96	269	867	7,915	699	524	175
令和4年度	25	39	128	318	1,149	10,296	602	449	153
令和5年度	27	49	222	349	1,085	10,090	623	396	227
令和6年度	23	42	231	364	1,204	10,858	429	266	163
令和7年度	24	42	191	347	1,263	11,426	392	254	138

(4) 愛川町中津公民館（レディースプラザ）

区 分	会 議 室						和 室					
	第 1 会 議 室			第 2 会 議 室			和 室 A			和 室 B		
	使用日数	使用回数	入場者数	使用日数	使用回数	入場者数	使用日数	使用回数	入場者数	使用日数	使用回数	入場者数
令和元年度	260	458	3,534	259	468	3,354	243	385	2,545	151	256	1,546
令和2年度	133	188	1,084	139	197	1,071	113	166	973	71	100	592
令和3年度	180	282	1,484	223	337	1,743	186	259	1,408	134	178	957
令和4年度	240	375	2,545	240	368	2,140	232	331	1,729	147	201	1,027
令和5年度	238	400	3,106	243	379	2,471	227	348	2,054	173	252	1,351
令和6年度	227	369	2,405	225	351	1,899	212	350	1,966	159	222	1,076
令和7年度	229	401	3,225	218	348	2,465	231	372	2,046	171	239	1,179

区 分	創 作 創 造 室			水 屋 ・ 茶 室			クッキングルーム		
	使用日数	使用回数	入場者数	使用日数	使用回数	入場者数	使用日数	使用回数	入場者数
令和元年度	280	495	2,888	132	171	513	111	197	1,208
令和2年度	147	220	1,224	24	25	73	8	16	74
令和3年度	225	336	1,813	32	32	119	13	17	125
令和4年度	243	408	2,081	59	64	168	23	37	207
令和5年度	238	409	2,023	48	57	203	45	83	597
令和6年度	246	407	2,022	55	64	188	59	111	711
令和7年度	250	415	2,002	38	47	138	62	109	761

区 分	多 目 的 室			音 楽 室			プレイルーム		
	使用日数	使用回数	入場者数	使用日数	使用回数	入場者数	使用日数	使用回数	入場者数
令和元年度	284	514	6,225	299	578	4,218	327	1,248	21,004
令和2年度	140	245	2,956	114	144	820	192	610	8,602
令和3年度	248	417	5,445	212	286	1,524	317	899	14,630
令和4年度	232	405	6,284	258	430	2,383	334	967	16,449
令和5年度	262	461	5,930	293	532	2,705	330	955	17,269
令和6年度	261	417	5,606	294	515	2,560	331	921	16,559
令和7年度	275	450	5,895	305	553	2,918	321	1,011	18,244

8 主なスポーツ・文化振興施設

分 類	施 設 名	所在地・電話番号	主 な 施 設 の 内 容
スポーツ・レクリエーション施設	第1号公園体育館	中津4043 (☎ 285-1818)	(延床面積4,646.7㎡) 柔道場1、剣道場1、卓球場1、会議室1、トレーニングルーム1、体育室1 (1,611㎡)
	坂本運動場	中津5166 (☎ 285-1818)	(3,847㎡) ソフトボール場1、夜間照明
	坂本体育館	中津5177 (☎ 285-1818)	(784㎡) バレーコート1またはバスケットコート1またはバドミントンコート3またはソフトバレーコート3
	中津工業団地第1号公園	中津4043 (☎ 285-1818)	(38,857㎡) 野球場1、多目的広場1、テニスコート8、夜間照明、ジョギングコース、トリム広場
	中津工業団地第2号公園	中津4059 (☎ 285-1818)	(10,437㎡) ソフトボール場1、夜間照明、自由広場
	田代運動公園(田代プール)	田代1700 (☎ 281-0427)	(62,864.16㎡) 野球場1、テニスコート4、プール3、ソフトボール場1、夜間照明、ゲートボール場6、多目的広場、トリム広場、自由広場、スケートパーク
	志田運動場	田代1204 (☎ 285-1818)	(5,649㎡) ソフトボール場1
	小沢(A)ソフトボール場	角田4337-1 (☎ 285-1818)	(5,629㎡) ソフトボール場1
	三増公園陸上競技場	三増1886 (☎ 281-6777)	(48,847.49㎡)トラック1周400m、フィールドサッカー等、テニスコート2、多目的広場
文化施設	古民家山十邸	中津485-1 (☎ 285-0015)	(平成元年7月修復)延床面積363.01㎡ 和室7、板の間2
	郷土資料館	半原5287 (☎ 280-1050)	(平成21年開館)延床面積 1,205.15㎡ 郷土の歴史・民俗・考古・自然等に関する資料の展示

9 主なスポーツ・文化振興施設利用状況

(1) 田代運動公園利用状況

利用状況 施設名	利 用 回 数					利 用 人 数				
	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
野 球 場	359	368	429	419	414	18,305	19,155	22,455	19,688	17,498
テニスコート	1,368	1,467	1,429	1,305	1,011	6,193	6,829	7,466	6,211	4,718
ソフトボール場	255	247	257	279	252	8,034	8,199	9,394	10,385	9,435
ゲートボール場	127	156	195	166	109	1,126	1,557	2,596	2,409	1,244
合 計	2,109	2,238	2,310	2,169	1,786	33,658	35,740	41,911	38,693	32,895

(2) 三増公園陸上競技場利用状況

利用状況 施設名		利 用 回 数					利 用 人 数				
		3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
競陸 技場 上	個 人						8,114	6,814	6,785	5,812	6,869
	専 用	102	105	163	150	169	3,281	2,747	5,390	5,655	5,606
	計	102	105	163	150	169	11,395	9,561	12,175	11,467	12,475
テニスコート		667	678	709	742	563	2,643	2,642	2,915	3,006	2,149
合 計		769	783	872	892	732	14,038	12,203	15,090	14,473	14,624

(3) 第1号公園・体育館・体育施設利用状況

利用状況 施設名		利 用 回 数					利 用 人 数				
		3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
1号公園 体育館	個 人						10,004	18,512	23,628	25,441	23,482
	専 用	3,142	4,550	4,674	4,739	5,165	51,958	115,254	126,468	136,424	135,986
	計	3,142	4,550	4,674	4,739	5,165	61,962	133,766	150,096	161,865	159,468
坂本体育館		704	796	1,013	1,028	1,147	7,762	10,557	12,605	16,128	21,350
小沢ソフトボール場		264	214	236	280	224	6,908	6,027	10,819	13,379	9,931
合 計		4,110	5,560	5,923	6,047	6,536	76,632	150,350	173,520	191,372	190,749
1号野球場		601	674	623	395	218	10,699	13,349	10,950	21,206	8,025
多目的広場						418					15,712
1号テニスコート		7,682	7,924	7,113	7,125	7,055	41,399	43,013	39,233	46,787	43,244
第2号公園		200	184	186	174	184	4,778	4,584	4,488	5,031	4,405
坂本運動場		287	198	233	230	185	5,575	3,434	4,503	4,934	3,777
志田運動場		315	326	331	345	344	10,684	11,047	11,761	11,960	11,821
合 計		9,085	9,306	8,486	8,269	8,404	73,135	75,427	70,935	89,918	86,984

(4) プール利用状況

利用状況 施設名		利 用 人 数				
		3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
1号公園プール		0	1,409	2,404	2,416	0
三増プール		0	0			
田代プール		0	6,558	12,382	14,565	14,037
合 計		0	7,967	14,786	16,981	14,037

(※3年度は全プール休園、三増プールは4年度休園、5年度をもって廃止、1号公園プールは7年度休園、同年度をもって廃止)

(5) 古民家山十邸利用状況（見学者数）

	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
見学者数	4,032	3,994	3,925	4,182	4,647

(6) 郷土資料館利用状況（見学者数）

	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
見学者数	48,648	64,111	62,860	58,968	60,073

【学校体育施設開放利用状況】

学 校 名	年 度	体 育 館			グラウンド			合 計		
		人数	回数	団体数	人数	回数	団体数	人数	回数	団体数
半原小学校	4年度	9,509	383	3	12,090	390	1	21,599	773	4
	5年度	14,247	465	5	12,524	404	1	26,771	869	6
	6年度	12,577	499	4	11,620	415	1	24,197	914	5
	7年度	15,903	633	5	10,712	412	1	26,615	1,045	6
田代小学校	4年度	5,111	349	3	10,660	260	1	15,771	609	4
	5年度	12,960	568	2	19,100	382	1	32,060	950	3
	6年度	9,308	442	2	11,200	400	1	20,508	842	3
	7年度	11,282	656	2	8,736	336	1	20,018	992	3
高峰小学校	4年度	9,966	422	5	7,760	388	1	17,726	810	5
	5年度	13,532	384	3	15,252	372	1	28,784	756	4
	6年度	17,030	432	4	11,748	356	1	28,778	788	5
	7年度	16,096	530	4	11,656	376	1	27,752	906	5
第二小学校	4年度	10,017	537	6	6,420	428	1	16,437	965	7
	5年度	13,793	662	6	8,640	432	1	22,433	1,094	7
	6年度	13,655	567	4	12,600	420	1	26,255	987	5
	7年度	16,354	654	4	12,120	424	2	28,474	1,078	6
菅原小学校	4年度	15,832	804	6	53,175	709	1	69,007	1,513	7
	5年度	12,582	807	6	75,600	840	1	88,182	1,647	7
	6年度	17,079	811	6	74,214	651	1	91,293	1,462	7
	7年度	22,369	929	7	90,143	827	1	112,512	1,756	8
中津小学校	4年度	13,776	639	7	9,822	438	2	23,598	1,077	9
	5年度	16,667	629	7	12,768	422	2	29,435	1,051	9
	6年度	18,193	688	7	9,122	410	2	27,315	1,098	9
	7年度	13,352	569	7	7,542	390	2	20,894	959	9
小学校合計	4年度	64,211	3,134	30	99,927	2,613	6	164,138	5,747	36
	5年度	83,781	3,515	29	143,884	2,852	7	227,665	6,367	36
	6年度	87,842	3,439	27	130,504	2,652	7	218,346	6,091	34
	7年度	95,356	3,971	29	140,909	2,765	8	236,265	6,736	37
愛川中学校	4年度	1,410	95	2	0	0	0	1,410	95	2
	5年度	1,200	96	2	0	0	0	1,200	96	2
	6年度	690	46	1	0	0	0	690	46	1
	7年度	735	49	2	0	0	0	735	49	2
愛川中原中学校	4年度	5,762	358	5	0	0	0	5,762	358	5
	5年度	6,726	401	5	0	0	0	6,726	401	5
	6年度	6,240	368	5	0	0	0	6,240	368	5
	7年度	6,014	377	5	0	0	0	6,014	377	5
愛川東中学校	4年度	6,616	348	7	0	0	0	6,616	348	7
	5年度	7,470	388	7	0	0	0	7,470	388	7
	6年度	13,154	465	8	0	0	0	13,154	465	8
	7年度	10,227	461	7	0	0	0	10,227	461	7
中学校合計	4年度	13,788	801	14	0	0	0	13,788	801	14
	5年度	15,396	885	14	0	0	0	15,396	885	14
	6年度	20,084	879	14	0	0	0	20,084	879	14
	7年度	16,976	887	14	0	0	0	16,976	887	14

全学校総合計	4年度	77,999	3,935	44	99,927	2,613	6	177,926	6,548	50
	5年度	99,177	4,400	43	143,884	2,852	7	243,061	7,252	50
	6年度	107,926	4,318	41	130,504	2,652	7	238,430	6,970	48
	7年度	112,332	4,858	43	140,909	2,765	8	253,241	7,623	51

【夜間照明施設利用状況】

学校名	利用回数			
	4年度	5年度	6年度	7年度
菅原小学校	196	189	260	202
愛川中原中学校	0	0	0	0
合 計	196	189	260	202

10 県・町指定文化財等一覧

(令和8年4月1日現在)

No.	指定	件 名	種 別	指定年月日	所有者又は管理者	所 在 地
1	県指定	三 増 の 獅 子 舞	無 形 民 俗	S36. 7. 4 S51. 10. 19	三増獅子舞保存会	三増地区
2	〃	八 菅 神 社 の 社 叢 林	天然記念物	H3. 2. 8	八 菅 神 社	八菅山 139-1 他
3	町指定	八 菅 神 社 の 梵 鐘	歴 史 資 料	S47. 9. 1	〃	八菅山 139
4	〃	八 菅 山 修 験 道 旧 跡	史 跡	〃	〃	八菅山地区
5	〃	三 増 合 戦 場 跡	〃	〃	愛川町及び三増地区	三増地区
6	〃	塩 川 滝	名 勝	〃		半原 948 番地先
7	〃	タ ブ ノ キ (角 田)	天然記念物	〃	角 田 八 幡 神 社	角田 2371
8	〃	タ ブ ノ キ (田 代)	〃	〃	田 代 八 幡 神 社	田代 1395
9	〃	管 巻 き 唄	無 形 民 俗	〃	愛川町民謡保存会	半原地区
10	〃	旧 光 勝 寺 の 鰐 口	歴 史 資 料	S51. 10. 1	八 菅 神 社	八菅山 139
11	〃	龍 福 寺 の 山 門	建 造 物	S54. 7. 1	龍 福 寺	中津 408
12	〃	勝 楽 寺 の 山 門	〃	〃	勝 楽 寺	田代 2061
13	〃	三 増 獅 子 舞 の バ ン バ の 面	有 形 民 俗	〃	三増獅子舞保存会	三増地区
14	〃	正 応 の 碑 伝	歴 史 資 料	〃	八 菅 神 社	八菅山 139
15	〃	上 原 の 庚 申 塔	有 形 民 俗	〃	上 田 代 講 中	田代 1060
16	〃	弥 生 期 の 有 角 石 斧	考 古 資 料	〃	薄 秀 一	中津六倉
17	〃	カ タ ク リ の 自 生 地 (市の田)	天然記念物	〃	八 木 千 代 子	半原市の田
18	〃	半 縄 の 石 棒	考 古 資 料	S55. 2. 1	半 縄 区	中津 5694
19	〃	清 徳 寺 の 鎌 獅 子	有 形 民 俗	〃	清 徳 寺	三増 1730
20	〃	カ タ ク リ の 自 生 地 (梅沢)	天然記念物	S56. 9. 1	斉 藤 彰 信 他	角田梅沢
21	〃	復元小島末儀撚糸工場 (八丁式撚糸機と関連機器一式)	歴 史 資 料	H10. 6. 22	愛 川 町	半原 4410 愛川繊維会館
22	〃	八 菅 神 社 文 書	〃	H12. 7. 1	八 菅 神 社	八菅山 139
23	〃	八菅山大権現天文十年棟札	〃	〃	八 菅 神 社	八菅山 139
24	〃	伝八菅山出土土製経筒	考 古 資 料	H13. 6. 1	愛川町教育委員会	半原 5287 愛川町郷土資料館
25	〃	八 菅 山 経 塚 遺 跡 出 土 木 造 合 子 形 念 持 仏	〃	H21. 9. 1	愛川町教育委員会	半原 5287 愛川町郷土資料館
26	国登録	平 山 橋	建 造 物	H16. 11. 8	愛 川 町	田代字下河内～ 平山
27	〃	古 民 家 山 十 邸 主 屋	〃	H21. 1. 8	愛 川 町	中津 485-5 他
28	〃	古 民 家 山 十 邸 門	〃	H21. 1. 8	愛 川 町	中津 485-5

1 1 文 珪 碑

名 称	形 態				所在地	建立年月日	建立者	備 考
	形状	高 (cm)	巾 (cm)	奥 (cm)				
の松飾句碑り	石 碑	140	75	10	残 田 草 代	安政六己来 初秋	社 中	おもしろい柳 下 亭 牛 将 幕が明たぞ まつ飾 梅巖樵夫書 北原様重刀
句折梅の碑	石 碑	142	139	7.5	真川 名倉北	嘉永二己酉 年 爽 鐘	中 村 瑞 斎	芭 蕉 翁 子供らよ むめ折のこせ うし の 鞭
句川霧の碑	自然石	95	40	18	下 宿			川霧の雲に 明けゆく冬至哉 米海居士
句乾鯉の碑	角 塔	155	53	10	〃		看青社	乾鯉の春くる そりを打ちにけり 鵜 巢
の清か句碑れ	自然石	125	80	10	下 箕 輪	明治三十六 年 五 月 〇 日	大 葉 社 中	清か 松も風ふや 神迎 得 翁
の飛込で句碑	〃	80	44	5	下之 街道	嘉永四亥年 冬十月	成 井 五 兵 衛	盤谷岡山 飛込んで 月をうごかす かわずかな
の水仙や句碑	〃	110	61	8	中之平	明治五年 壬申初冬		〇〇林沈流居士 水仙や ますますさむい 風の中 藍江釣史献書
句蛭浪の碑	石 碑	175	77	11	上 熊 坂	昭和三年四 月		嶋のそれきり 啼かず雪の暮 蛭 浪
句秋山の碑	〃	185	85	13	〃	大正十五年 一月		行く秋翁辞世 こころが果ぞ草の蔓 応需小波書
の一富坊の句碑	〃	126	73	14	楠	明治五年 三月二十五 日		降りやめばもとの土なり 春の雪 一富坊
句静年の碑	〃	143	87	13	下 谷	大正十四年 三月		朝桜風に疊をのこしけり 華年 ぬるる気で歩けばひろし露の道 静年 十世太白堂
句芭蕉の碑	〃	128	37	10	八 菅 山	安政七年庚 申正月吉辰		蓬萊に聞かばや 伊勢の初便 芭 蕉 翁
句丈水の碑	自然石	85	55	35	〃			五柏園丈水 遠近の笠も八菅や順の峯
句夢南の碑	石 碑	214	52	10	二 井	大正十年三 月		正面 故三柏園夢南先生碑 裏面 辞世 松菊堂主人謹書 悟る気になればすずしき心かな
句月川の碑	〃	140	52	11	三 増	明治三十九 年 五 月	小 野 平 七	ばらばらと雨のころがる はせをかな 金波堂 月川

(愛三町文化財調査報告書第2～4集、『愛三町古今俳句集成』文珪碑一覧表より)

12 文化財案内板

(令和8年4月1日現在)

No	名 称	所 在 地	No	名 称	所 在 地
1	ひとしおい門	半原 清雲寺内	26	桜坂（旧称・刺坂）	角田 2935 付近
2	上原の庚申塔	田代 1060 付近	27	三 増 峠	三増 2166-2 付近
3	幣山吒天岩屋	角田 3729 内	28	小 沢 渡 船 場	角田 926-1
4	梅沢のカタクリ自生地	角田 1192 他	29	六 倉 渡 船 場	中津 2423
5	小 沢 城 址	角田 733 内	30	磨 墨 沢 の 伝 説	半原 4084 先
6	鈴木喜左衛門の陣屋跡	中津 上六倉児童遊園地内	31	隠 川	半原 6587-1
7	太田善太夫の陣屋跡	中津 若宮八幡社入口	32	勝 負 谷 戸	上三増公民館内
8	旧光勝寺の総門跡	八菅山 209 先	33	姫 の 松 の 由 来	角田 1397 内
9	志 田 峠	三増 東名厚木カントリークラブ入口	34	姫 塚 の 伝 説	中津 坂本児童館付近
10	海老名季貞の墓	八菅山 187 先	35	中津層群の露頭	中津 下谷 405 先
11	辻の神仏（半原・原）	半原小学校裏門付近	36	勝 楽 寺 の 山 門	田代 勝楽寺内
12	田代上原の道標	田代 1065 内	37	廿 三 夜 供 養 塔	田代 1480 先
13	弁天社と弁天淵	角田 市杵島神社内	38	胴 塚	田代 1029 付近
14	辻の神仏（半縄）	中津 3837 先	39	カタクリの自生地	半原 2796-イ他
15	糸 の 町 半 原	半原 レインボープラザ内	40	小 沢 城 址	角田 782 付近
16	細 野 城 址	半原 190 先	41	浅利明神と浅利墓所	三増 浅利明神内
17	田 代 城 址	田代 愛川中学校内	42	辻の神仏（三増）	三増 1334 先
18	小 沢 古 城 址	角田 諏訪神社内	43	西福寺脇の石造物	三増 農村環境改善センター付近
19	辻の神仏（下新久）	半原消防分署裏	44	三増清徳寺の鎌獅子	三増 清徳寺内
20	牛 松 （ 三 栗 山 ）	三増公園陸上競技場入口	45	名桑「春日」の里帰り	中津 二井坂子供広場内
21	半 縄 の 「 石 棒 」	中津 半縄区ちびっこ広場付近	46	名桑「春日」の里帰り	中津 古民家山十邸内
22	首 塚	田代 農村環境改善センター付近	47	国登録文化財「平山橋」	田代 平山橋東側
23	子 の 神	角田 峰公民館内	48	名桑「春日」と「春日台」	春日台第5公園（やなぎ公園）内
24	子 墓	半原 清雲寺内	49	三増合戦のあらまし	三増合戦石碑付近
25	八 菅 山 経 塚 群	八菅山 八菅神社内	50	志田南遺跡出土遺物について	三増合戦石碑付近

No	名 称	所 在 地	No	名 称	所 在 地
51	旗 立 松 の 由 来	三増 東名厚木カントリークラブ内	58	旧相模陸軍飛行場「排水路橋」	中津 5574-1 内
52	武田信玄旗立松の址碑の解説文	三増 東名厚木カントリークラブ内	59	下ノ原の地蔵尊	三増 824-6
53	三 増 の 獅 子 舞	三増 諏訪神社内	60	小 沢 船 繫 ぎ 石	角田 642-1
54	八幡神社のタブノキ	角田 八幡神社内	61	関 戸 芳 孟 の 石 碑	中津 中津小学校内
55	田代八幡社のタブノキ	田代 愛川中学校内	62	三 増 峠 の 戦 い	三増合戦石碑付近
56	旧相模陸軍飛行場「正門門柱」	中津 3801-1 内	63	横須賀水道の隧道	半原 2049 番地先
57	旧相模陸軍飛行場「格納庫基礎」	中津 7257-1 内			

13 地名標柱

(令和8年4月1日現在)

No.	名 称	設置年月日	No.	名 称	設置年月日
1	真 名 倉 坂 ま な ぐら さか	昭和 54 年 12 月 1 日	24	西 坂 にし さか	昭和 55 年 12 月 1 日
2	上 平 坂 じょう へい さか	〃	25	堂 の 坂 どう の さか	〃
3	馬 坂 う ま さか	〃	26	お き の 坂 お き の さか	〃
4	馬 渡 坂 ま わ た り さか	〃	27	宮 坂 みや さか	〃
5	し べ 山 坂 し べ やま さか	〃	28	近 藤 坂 こん どう さか	〃
6	平 山 坂 ひ ら やま さか	〃	29	桜 くら 沢 さくら さわ	〃
7	沓 掛 坂 く つ か け さか	〃	30	宮 沢 (松 葉 沢) みやざわ (しょうえざわ)	〃
8	関 場 坂 せ き ば さか	〃	31	板 橋 沢 (深 沢) いたばしざわ (ふかざわ)	昭和 60 年 12 月 1 日
9	弁 天 坂 べ ん てん さか	〃	32	志 田 沢 し だ さわ	〃
10	桜 くら 坂 さくら さか	〃	33	深 堀 沢 ふ か ほ り さわ	〃
11	梅 沢 坂 う め ざわ さか	〃	34	栗 くり 沢 くり さわ	〃
12	小 沢 坂 こ さわ さか	〃	35	滝 の 沢 たき の さわ	昭和 55 年 12 月 1 日
13	水 道 坂 す い どう さか	〃	36	畑 の 沢 は た の さわ	〃
14	熊 坂 く ま さか	〃	37	宮 や 坂 みや や さか	昭和 60 年 12 月 1 日
15	不 動 坂 ふ どう さか	〃	38	へ い し の 坂 へ い し の さか	〃
16	新 い 坂 に い さか	〃	39	山 の 王 坂 さん の う さか	〃
17	二 井 坂 に い さか	〃	40	戸 倉 坂 と くら さか	〃
18	六 倉 坂 む つ く ら さか	〃	41	両 向 坂 りょうむかいざか	〃
19	坂 本 坂 さ か も と さか	〃	42	若 宮 坂 わか み や さか	昭和 61 年 12 月 1 日
20	吹 上 坂 ふ き あ げ さか	〃	43	馬 坂 う ま さか	〃
21	一 里 坂 い ち り さか	昭和 55 年 12 月 1 日	44	木 戸 口 坂 き ど ぐ ち さか	〃
22	八 幡 坂 は ち ま ん さか	〃	45	滝 さ 坂 たき さか	〃
23	伊 保 坂 い ぼ さか	〃	46	は た の 坂 は た の さか	〃

No.	名 称	設置年月日	No.	名 称	設置年月日
47	なんにょう坂 ぎか	昭和 63 年 3 月 10 日	61	すみだがつこうあと 角 田 学 校 跡	平成 6 年 3 月
48	おんがわざか坂 隠 川	〃	62	みませがつこうあと 三 増 学 校 跡	〃
49	すいどうみち 水 道 み ち	〃	63	はんばらしょうがつこうあと 半 原 小 学 校 跡	平成 7 年 3 月
50	しんげんみち道 信 玄 道	〃	64	ひなたがつこうあと 日 向 学 校 跡	〃
51	えちみち道 依 知 道	〃	65	みませとうげのぼりぐち 三 増 峠 登 り 口	平成 8 年 3 月
52	ほんさか坂 品	平成元年 3 月	66	はんばらがっこうはつしょうのち 半原学校発祥の地	平成 12 年 3 月
53	おおやまみち道 大 山 道	平成 2 年 3 月	67	はすげさんしゅげんどうきゅうあと 八菅山修験道旧跡	〃
54	ふなつなぎばあと跡 舟 繋 場 跡	〃	68	どうのいりさわ 道 ノ 入 沢	平成 15 年 1 月
55	せいりょうじかいどう 清 瀧 寺 街 道	平成 3 年 3 月	69	みませかつせんじょうあと 三 増 合 戦 場 跡	〃
56	おおやまみち道 大 山 道	〃	70	あさりみょうじんぼしよりぐち 浅利明神墓所入口	昭和 47 年 10 月
57	たしろがつこうあと 田 代 学 校 跡	平成 4 年 3 月	71	国登録文化財銘板 ひらやまばし (平 山 橋)	平成 17 年 8 月
58	たかみねむらやくばあと 高 峰 村 役 場 跡	〃	72	おおさわ 大 お さ わ 沢	平成 20 年 10 月
59	なかつむらやくばあと 中 津 村 役 場 跡	平成 5 年 3 月	73	国登録文化財 こみんかやまじゅうてい (古民家山十邸)	平成 21 年 7 月
60	とりいさか坂 鳥 居 坂	〃	74	よりいとはつしょうちはんばら 燃り糸発祥の地半原	平成 28 年 3 月

14 ふ る さ と の 木

(令和8年4月1日現在)

No.	名 称	所 在 地	選定年月日
1	半 原 清 雲 寺 の カ シ	半原 836	平成 3 年 3 月
2	田 代 残 草 の ケ ヤ キ	田代 521	〃
3	下箕輪地神社のイチョウ	角田 3037	〃
4	八 菅 神 社 の ケ ヤ キ	八菅山 141-2	〃
5	田代中津神社の社叢林	田代 332	平成 4 年 3 月
6	三 増 清 徳 寺 の ツ ガ	三増 1730-1	〃
7	中津神明社のクスノキ	中津 441	〃
8	小沢 諏訪神社のスダジイ	角田 934-1	〃
9	半原神社のトウカエデ	半原 4174	〃
10	半 原 両 向 の ウ メ	半原 2869	平成 6 年 3 月
11	田代勝楽寺のイトヒバ	田代 2061	〃
12	角田 八幡神社のカゴノキ	角田 2371-1	〃
13	三増棟岩院のクスノキ	三増 476-1	〃
14	高峰小学校のクスノキ	三増 767	平成 7 年 1 月
15	日 月 神 社 の 森	角田 4222	〃
16	沢 平 稻 荷 の カ シ	半原 5584	〃

1 5 現在までの発刊書籍

書 籍 名	発刊年月日	規格	頁数	販売価格
【文化財調査報告書】				
第1集 愛川町のわらべうた	S38. 3. 31	A5	67	絶版
第2集 愛川町の野立ち文化財（中津）	S39. 3. 31	A5	85	絶版
第3集 愛川町の野立ち文化財（高峰）	S40. 9. 1	A5	63	絶版
第4集 愛川町の野立ち文化財（半原・田代）	S41. 3. 31	A5	140	絶版
第5集 三増合戦資料集成	S43. 3. 31	A5	193	絶版
第6集 愛川町の小祠・小堂（中津）	S46. 3. 31	A5	68	500
第7集 愛川町の小祠・小堂（高峰）	S47. 3. 31	A5	95	500
第8集 愛川町の小祠・小堂（田代・細野）	S48. 3. 31	A5	85	700
第9集 愛川町の小祠・小堂（半原・細野除く）	S49. 3. 31	A5	130	1,000
第10集 愛川町の寺院（田代）	S53. 3. 31	A5	88	800
第11集 愛川町の寺院（半原）	S56. 3. 31	A5	105	800
第12集 あいかわの道祖神	S58. 3. 31	A5	90	800
第13集 愛川町の寺院（三増）	S59. 3. 31	A5	83	1,200
第14集 あいかわの地名（中津）	S60. 3. 31	A5	82	1,200
第15集 あいかわの地名（高峰）	S61. 3. 31	A5	76	800
第16集 愛川町の寺院（中津）	S63. 3. 31	A5	73	1,300
第17集 愛川町の寺院（角田）	H1. 3. 31	A5	43	700
第18集 あいかわの地名（田代）	H2. 3. 31	A5	76	800
第19集 あいかわの地名（半原）	H4. 3. 31	A5	196	2,000
第20集 故影拾遺 ー近代の愛川を偲ぶー	H7. 3. 31	A4	156	2,700
第21集 愛川町の講	H10. 3. 31	A5	70	760
第22集 愛川町の近代遺産	H13. 3. 30	A4	76	1,360
第23集 故影拾遺Ⅱ ー写真でたどる近代の愛川ー	H30. 3. 15	A4	203	1,670
修験集落八菅山	S53. 3. 31	A5	165	絶版
あいかわの炉辺史話	S42. 3. 31	B6	148	絶版
愛川町古今俳句集成	S37. 7	A5	79	650
【愛川町郷土誌関係】				
愛川町史年表（試稿）	S52. 9. 30	B5	200	絶版
愛川町郷土誌資料編自然（1）	S54. 9. 30	B5	96	1,200
愛川町郷土誌	S57. 3. 31	B5	701	絶版
【愛川町郷土博物館展示基礎調査会報告書】				
第1集 あいかわの中世石造物	H8. 3. 31	B5	45	800
第2集 村と人 ー江戸時代の愛川ー	H8. 3. 31	B5	107	1,200
第3集 愛川町の植物	H9. 3. 31	A4	113	3,400
第4集 八菅周辺の歴史と信仰	H9. 3. 31	A4	56	900
第5集 三増の獅子舞	H9. 3. 31	A4	78	1,000
第6集 愛川町の地質	H10. 3. 31	A4	53	2,100
第7集 養蚕・撚糸・川漁	H10. 3. 31	A4	45	730
第8集 愛川町の動物	H11. 3. 31	A4	89	1,800
第9集 近代の愛川	H11. 3. 31	A4	81	1,000
【愛川町郷土博物館企画展示基礎調査報告書】				
第1集 愛川町古文書目録1	H12. 3. 31	A4	138	1,200
【愛川町郷土資料館企画展図録】				
相模陸軍飛行場関係写真集	R1. 7. 20	A4	30	520
相模陸軍飛行場関係写真集2	R5. 12. 7	A4	30	320

1 6 学校教育等事業計画一覧（令和8年6月1日現在）

4月			5月		
1	水	辞令伝達式	1	金	第1回教育支援委員会 15:30～ ※教育相談等(愛川中原～8)
2	木		2	土	
3	金	インクルーシブ・学習サポーター辞令交付・説明会AM	3	日	憲法記念日
4	土		4	月	みどりの日
5	日		5	火	こどもの日
6	月	(臨時地区中校長会AM) (臨時地区中教頭会PM)	6	水	振替休日
7	火	着任式・始業式・入学式(中)	7	木	※第1回地区研一斉研究会(小) ※教育相談等(田代～13)
8	水	入学式(小) (生担会)	8	金	ICT推進研究部会 ※教育相談等(愛川 高峰・菅原～12)
9	木	教科書無償給与事務説明会・学校教育事務説明会9:00 (中教育研究会総会PM) (地区小校長会)	9	土	
10	金	教科書無償給与事務説明会・学校教育事務説明会9:00 給食開始 ※中体連・中文連一斉顧問会	10	日	
11	土		11	月	※教育相談等(中二～12 中津～13 半原～15)
12	日		12	火	町学力検査(小5・中1・中2) ふれあいの村利用打合せ会
13	月	※第1回町教育研究会評議員会16:00 ※特選協 定期総会・第1回定例協議会 (地区中校長会)	13	水	ひのき教室講師連絡会PM ※愛川中学校区引き渡し訓練
14	火	第1回SC・SSW連絡会10:30	14	木	※教育課題研究グループ申込〆切 (生担会)
15	水	(町校長会)	15	金	第1回社会科副読本改訂委員会15:30 第1回学校図書館担当者会議14:00
16	木	第1回職場体験検討会議16:00	16	土	
17	金	※半僧坊祭礼 (郡小校長会)	17	日	
18	土		18	月	学習指導研究部会 (地区中校長会)
19	日		19	火	第1回いじめ問題対策担当者会14:00・町教研児童生徒指導部会 (地区中教頭会)
20	月	振替休業(中津・高峰・田代・半原・中二・菅原) 給食無し	20	水	(町校長会)
21	火	第1回日本語指導教室担当者会議14:00 (定例教委9:00)	21	木	※キャンプ(中二～22)
22	水	あすなろ・かえて講師連絡会議PM	22	金	
23	木	全国学力・学習状況調査	23	土	※体育大会(中)
24	金	小1給食開始 教育相談Co会議14:00・通級指導教室連絡会14:00・教育相談関連事業連絡会 15:15 (学警連定期総会・役員会)	24	日	
25	土	※土曜授業参観・PTA総会(中津・高峰・田代・半原・中二・菅原)	25	月	※体育大会(中)振替休業
26	日		26	火	(定例教委9:00)
27	月	※引き渡し訓練【愛川中原中学校区】 (地区中教頭会)	27	水	
28	火	第1回初任者研修会	28	木	
29	水	昭和の日	29	金	(学警連役員会) (中体連一斉顧問会)
30	木	※PTA全体委員会・授業参観(愛川東・愛川中原)	30	土	※運動会(中津・高峰・田代・半原・菅原)
31			31	日	

6月			7月		
1	月	※運動会振替休業(中津・高峰・田代・半原・菅原)	1	水	
2	火		2	木	※個別面談(中津～8) (生担会)
3	水	※第2回地区研一斉研究会(小)	3	金	
4	木	愛川町教科研究会及び小・中学校教科研究会～25日 (生担会)	4	土	
5	金	第2回職場体験検討会議15:15	5	日	
6	土		6	月	※個別懇談(中二～10)
7	日		7	火	(郡小校長会)
8	月		8	水	※個別懇談(半原～13)
9	火	(郡小校長)	9	木	※個別懇談等(愛川東・愛川・菅原～14) (地区中校長会)
10	水	※愛川東中学校区引き渡し訓練	10	金	※三者面談(愛川中原～15) (地区中教頭会)
11	木		11	土	
12	金		12	日	
13	土		13	月	
14	日		14	火	
15	月		15	水	
16	火	(地区中校長会)	16	木	給食終了
17	水	(町教頭会)	17	金	終業式 (学警連バトロール)
18	木	※第2回町教育研究会評議員会16:00 (学警連中高連絡会) (郡小学校教頭会)	18	土	
19	金	●就学相談実施予定者名簿締切 (地区小校長会)	19	日	
20	土		20	月	海の日
21	日		21	火	(学警連小学校部会) ※第3回地区研一斉研究会(小)
22	月		22	水	食育担当者会議14:00 日本語指導教室担当者会議14:00
23	火	(学警連中学校部会) (定例教委9:00)	23	木	第2回初任者研修(愛川ふれあいの村) 特選協・支援教育研修会
24	水		24	金	第2回いじめ問題対策担当者会・町教研児童生徒指導部会10:00～ 児童生徒指導研修会14:00～ 大村先生
25	木	●小・中学校教科用図書調査研究報告書締切 (地区中教頭会)	25	土	
26	金		26	日	
27	土		27	月	第3回初任者研修(愛川町内)
28	日		28	火	GUSS① 13:00～17:30 山崎先生 (定例教委9:00)
29	月		29	水	GUSS② 9:45～ 富澤先生 ※リーダー養成会(中)
30	火		30	木	県央地区小・中学校教育課程研究会PM【各会場】愛川町文化会館:国語 中原中駐車場借用
			31	金	県央地区小・中学校教育課程研究会PM【各会場】

8月			9月		
1	土		1	火	始業式(小)
2	日		2	水	
3	月	GUSS③ 10:00～ ボーダーリンク講師 ミドルリーダー研修会14:00～石黒先生	3	木	第2回SC・SSW連絡会10:30 給食開始
4	火	第1回魅力ある学校づくり検討委員会10:00	4	金	●就学相談資料提出締切(小中1学年)
5	水		5	土	
6	木		6	日	
7	金	●就学相談資料提出締切	7	月	
8	土		8	火	第1・2回就学相談打合せ15:00
9	日		9	水	※修学旅行(菅原～10 愛川東～11)
10	月		10	木	※修学旅行(中津～11)
11	火	山の日 町教育委員会研修無実施期間	11	金	※修学旅行(高峰・田代～12) (郡小校長会)
12	水		12	土	※土曜参観(高峰・田代)
13	木		13	日	※修学旅行(愛川・愛川中原～15)
14	金		14	月	※土曜参観振替休業(高峰・田代)
15	土	お盆期間	15	火	第1回就学相談12:45【健康プラザ】
16	日		16	水	
17	月		17	木	(生担会)
18	火	(地区中校長会)	18	金	
19	水	(地区中教頭会)	19	土	
20	木	(学警連小中連絡会)	20	日	
21	金	(町校長会)	21	月	敬老の日
22	土		22	火	国民の休日
23	日		23	水	秋分の日
24	月	町教育講演会14:30～16:30 羽根 拓也氏(株式会社アクティブラーニング・株式会社につぼんの宝物) ※中体連一斉顧問会	24	木	(地区中校長会PM) (地区小校長会)
25	火	(定例教委9:00)	25	金	第2回就学相談12:45【文化会館】 (地区中教頭会)
26	水	始業式(愛川・愛川中原)	26	土	
27	木	始業式(愛川東) (学警連中学校部会) (生担会)	27	日	
28	金		28	月	
29	土		29	火	キャンプ(高峰4・5年～30) (定例教委9:00)
30	日		30	水	(町校長会)
31	月				

10月			11月		
1	木		1	日	
2	金		2	月	教科一斉研(中)
3	土	※運動会(中二)	3	火	文化の日
4	日		4	水	※第1回地区研修会(小)【中津・高峰・田代】
5	月	※運動会振替休業(中二)	5	木	中学2年生職場体験～6 (生担会)
6	火		6	金	
7	水	キャンプ(半原～8)	7	土	
8	木	キャンプ(中津・田代～9) (生担会)	8	日	
9	金		9	月	
10	土		10	火	(学警連中高連絡会) 厚木看護実習(中津・高峰・田代)10・11・13
11	日		11	水	
12	月	スポーツの日	12	木	第3回教育支援委員会9:00 ※連合音楽会準備 (地区中学校長会)
13	火	(地区中学校長会)	13	金	※連合音楽会
14	水	※連合運動会(中津・菅原)【菅原】 ※修学旅行(中二～15)	14	土	※参観日・PTA行事等(高峰・田代・半原・中二)
15	木	第2回教育支援委員会9:00【愛川町文化会館特別会議室】	15	日	
16	金	(町教頭会)	16	月	※振替休業(高峰・田代・半原・中二)
17	土	※文化発表会(中)	17	火	(町校長会)(地区中教頭会)
18	日	※修学旅行(半原～19)	18	水	※第2回地区研修会(小)【半原・中二・菅原】
19	月	※文化発表会(中)振替休業	19	木	
20	火	※代休(半原6年) (郡小学校長会)	20	金	(郡小学校教頭会)
21	水	キャンプ(菅原～22)	21	土	
22	木	学校図書館指導員連絡会議【研修室】(仮)	22	日	
23	金	第3回就学相談打合せ15:30 ※厚愛地区中学校教頭会 (地区中教頭会)	23	月	勤労感謝の日
24	土	ふるさと祭り【仮】	24	火	第2回教育相談コーディネーター会議・通級指導教室連絡会14:30 ※3年三者面談(愛川東・愛川～27) ※厚木看護実習(半原・中二・菅原)～26
25	日	中文連(音楽祭)	25	水	※3年三者面談(愛川中原～27)
26	月	※教育相談(高峰～28)	26	木	
27	火	※連合運動会(田代・半原)【半原】 (定例教委9:00)	27	金	※連合運動会(高峰・中二)【中二】
28	水		28	土	
29	木		29	日	
30	金	第3回就学相談12:45【文化会館】	30	月	
31	土				

12月			1月		
1	火		1	金	元旦
2	水		2	土	閉庁日
3	木	(生担会)	3	日	閉庁日
4	金	(地区小校長会)	4	月	仕事始め
5	土		5	火	
6	日		6	水	
7	月		7	木	第3回SC・SSW連絡会10:30
8	火	第3回職場体験検討会議15:00 ※個別懇談(中津～14) (郡小校長会)	8	金	第3回日本語指導教室担当者会議14:00 始業式
9	水		9	土	
10	木	※教育相談(半原～15 菅原～16)	10	日	
11	金	第3回魅力ある学校づくり検討委員会15:00 (地区中校長会)	11	月	成人の日
12	土		12	火	あすなろ・かえて講師連絡会議 (地区小校長会)
13	日		13	水	給食開始
14	月	※教育相談等(中二～18)	14	木	(生担会)
15	火	※1・2年三者面談(愛川～18)	15	金	※新入生保護者説明会(菅原) (地区中校長会)
16	水	※教育相談等(田代～18)	16	土	
17	木	※1・2年三者面談(愛川東・愛川中原～22) (地区中教頭会)	17	日	
18	金		18	月	第2回社会科副読本改訂委員会15:00 ※新入生保護者説明会(愛川)
19	土		19	火	※新入生保護者説明会(愛川東) (地区中教頭会) (郡小校長会)
20	日		20	水	
21	月	※第4回地区研一斉研究会(小)	21	木	※新入生保護者説明会(中原) (町校長会)
22	火	給食終了 (定例教委9:00)	22	金	※新入生保護者説明会(中津)
23	水		23	土	
24	木	終業式	24	日	
25	金		25	月	※新入生保護者説明会(半原・菅原)
26	土		26	火	(定例教委9:00)
27	日		27	水	
28	月	仕事納め	28	木	
29	火		29	金	
30	水		30	土	
31	木		31	日	

2月			3月		
1	月	第3回魅力ある学校づくり検討委員会15:00 ※新入生保護者説明会(高峰)	1	月	
2	火		2	火	
3	水		3	水	
4	木	学警連小学校部会 (生担会)	4	木	(地区小校長会)
5	金		5	金	
6	土		6	土	
7	日		7	日	
8	月		8	月	(郡小校長会)
9	火	幼保小学校連絡協議会14:30	9	火	
10	水		10	水	卒業式(中)【仮】
11	木	建国記念の日	11	木	仮)立志式(中卒業式により変更有)
12	金	第3回町教育研究会評議員会	12	金	外国語教育担当者会15:10 (地区中校長会)
13	土		13	土	
14	日		14	日	
15	月		15	月	
16	火	第4回初任者研修会13:00 (定例教委9:00)	16	火	(学警連役員会) (地区中教頭会)
17	水	(町校長会)	17	水	
18	木	第2回学校図書館担当者会議15:00 (地区中校長会)	18	木	給食終了 (生担会)
19	金	(郡小学校教頭会)	19	金	卒業式(小)
20	土		20	土	
21	日		21	日	
22	月		22	月	春分の日
23	火	天皇誕生日	23	火	(定例教委9:00)
24	水		24	水	
25	木	(地区中教頭会)	25	木	修了式・離任式
26	金		26	金	
27	土		27	土	
28	日		28	日	
			29	月	
			30	火	
			31	水	

17 生涯学習課年間事業計画

	生涯学習班	青少年教育班
4月	教育事務所管内生涯学習・社会教育担当者会議(20) 町P連新旧役員会(16) 町婦連総会(25) 教育委員会表彰(29)	青少年指導員会議①(8) 土曜寺子屋開校式(4) こども110番の家声かけキャンペーン(7~10) 愛子連総会(18) ジュニアリーダー会議(12) 半僧坊夜間パトロール(17) 地区健全育成組織連絡協議会会議①(23) 地域学校協働活動推進員委嘱状交付式・会議(24)
5月	《生涯学習ガイドブック発行》 町PTA連絡協議会総会(9) 県社会教育委員連絡協議会理事会①(11) 読書・読み聞かせボランティア連絡会①(15) PTA役員研修講座①(20) 県地域婦人団体連絡協議会総会(25) PTA役員研修講座②(27) 県公民館連絡協議会総会(29) PTA家庭教育学級運営委託説明会	ジュニアリーダー会議(10) 青少年県外交流実行委員会(書面)
6月	県社会教育委員連絡協議会総会(8) 町P連役員会②(18) 県PTA連絡協議会総会 社会教育委員会①(25) 人権教育指導者研修講座①(25)	ジュニアリーダー会議(7) ジュニアリーダー交流会(7) 青少年指導員会議②(7) 青少年健全育成者研修会(13・14)4講座 愛子連役員会①(25) レクスクール①(26) 県央地域青少年健全育成推進会議
7月	生涯学習推進プラン庁内会議(6) 地域婦人団体連絡協議会役員連絡会議(9) PTA広報活動セミナー	ジュニアリーダー・インリーダー研修会(4・5) 青少年県外交流指導者打ち合わせ会(4) わくわくホリデープラン①(5) 青少年県外交流下見(立科町)(10) レクスクール②(18) 青少年県外交流事業(28,29) 青少年県外交流参加者研修会(中旬) 社会環境実態調査(7月~8月) 社会環境啓発キャンペーン かわせみ広場指導員研修会
8月	生涯学習推進プラン推進委員会(4) 子ども読書活動推進会議①(25)【中津小学校】	ジュニアリーダー会議(2) レクスクール③(29) わくわく②「カヌー教室」(30) 二十歳のつどい実行委員募集(広報掲載)
9月	健康教育研修講座 県社会教育委員連絡協議会研修会(11) 町P連役員会③ 町婦連交通安全折鶴運動(予定)	ジュニアリーダー会議(6) 愛子連役員会②(3) レクスクール④(19) 愛のパトロール 二十歳のつどい実行委員会①
10月	人権教育指導者研修講座② 社会教育委員連絡会議(16) 社会教育委員会②(予定)	かわせみ指導員運営委員会(2) ジュニアリーダー会議(4) 青少年指導員会議③(8) レクスクール⑤(10) 二十歳のつどい実行委員会②
11月	地区学びづくりシンポジウム(20) 知ることからはじめる人権啓発研修講座(26)	《児童クラブ新年度受付》 レクスクール⑥(7) 愛川ふれあいの村紅葉まつり(8) ふれあいレクリエーション(14) ジュニアリーダー会議(15) 地区健全育成組織連絡協議会会議②(19) 愛子連役員会③(26) レクスクール⑦(29) 県青少年指導員大会(29) 二十歳のつどい実行委員会③
12月	日本PTA関東ブロック研究大会山梨大会(5) 町民大学(4回)(予定)	ジュニアリーダー会議(6) わくわく③ジュニアフェスティバルあいかわこどものまち(13) 二十歳のつどいリハーサル① 二十歳のつどい啓発物品封入 立志式担当者会①
1月	町P連役員会④ 県公民館大会	二十歳のつどいリハーサル② 青少年指導員会議④(7) 二十歳のつどい(10) 青少年健全育成大会(24) 愛子連役員会④(28) 《児童クラブ入所決定》
2月	子ども読書活動推進会議②(4) 県市町村生涯学習・社会教育担当者会議②(19) 生涯学習・社会教育担当者会議②(19) 生涯学習推進プラン推進委員会(中旬) 読書・読み聞かせボランティア連絡会(18) 社会教育委員会③ 町PTA連絡協議会活動研究大会(27)	ジュニアリーダー会議(7) 愛子連研修会(6) 青少年関係団体情報交換会(中旬) 愛子連交流行事(中旬)
3月	県社会教育委員連絡協議会理事会③ 町P連役員会⑤ 家庭教育学級実績報告	愛子連役員会⑤(4) ジュニアリーダー会議(7) 十四歳立志式(11) かわせみ広場指導員全体会議(26)
	家庭教育学級運営委託(中津小・田代小・愛川中原中) 町婦連役員会(年4回) みんなの先生キャンペーン講座(年4回) コミュニティ助成(細野区、半縄区)	各児童クラブ指導員会議(毎月) 地域学校協働活動推進員会議(毎月) インターンシップ実習受け入れ(随時) 土曜寺子屋(第1・3土曜日ほか)

18 スポーツ・文化振興関係主要事業計画一覧

(スポーツ協会・スポーツ推進委員・文化協会・文化財保護委員関係等)

月	日	スポーツ関係事業	日	文化関係事業
4	8 日 20 日 27 日	・ 第 1 回スポーツ推進委員会議 ・ スポーツ協会第 1 回役員会 ・ スポーツ協会第 1 回理事会	20 日	・ 第 1 回文化協会本部役員会 ・ 古民家山十邸展示事業 (4/15～5/10)
5	18 日	・ スポーツ協会定期総会	11 日 20 日 28 日 31 日	・ 第 1 回文化協会理事会 ・ 町文化協会定期総会 ・ 第 1 回文化財保護委員会議 ・ 古民家山十邸ひるねの回 ・ 郷土資料館季節展 (5/9～6/4)
6	6 日 20 日 25 日	・ 少年少女バスケットボール教室 ・ スポーツ推進委員やまなみ地域交流会 ・ スポーツ・レクリエーション・フェスティバル実行委員会第 1 回会議	中旬	・ 石柱周辺草刈 ・ 郷土資料館季節展 (6/10～7/5)
7		・ 町営プール開設 (7/18～8/23) (田代運動公園プール) ・ 少年少女水泳教室 (7/21～24、27 計 5 回) (田代運動公園プール)	中旬 25 日 26 日 下旬	・ 第 2 回文化協会理事会 ・ 夜の樹液に集まる昆虫観察会 ・ 郷土資料館 夏休み標本作り教室 ・ 第 2 回文化財保護委員会議 ・ 古民家山十邸展示事業 (7/1～6) ・ 郷土資料館企画展 (7/18～8/31)
8	中旬 下旬	・ 町一周駅伝競走大会実行委員会第 1 回会議 ・ スポーツ・レクリエーション・フェスティバル実行委員会第 2 回会議	11 日	・ 古民家山十邸文化講座
9	中旬 27 日 下旬 下旬	・ スポーツ協会第 2 回役員会 ・ スポーツ推進委員県央ブロック研修会 ・ 第 2 回スポーツ推進委員会議 ・ スポーツ協会第 2 回理事会	20 日 下旬 未定	・ 古民家山十邸文化財セミナー ・ 第 3 回文化協会理事会 ・ 文化財案内標柱 (石柱) 設置工事「宮坂」
10	4 日 11 日	・ 少年少女剣道大会 ・ 2026 あいかわスポーツ・レクリエーション・フェスティバル	24～25 日	・ ふるさとまつり ・ 郷土資料館企画展 (10/10～11/29)
11	未定	・ スポーツ協会第 3 回役員会	21 日	・ 第 22 回愛川町合唱祭 ・ 古民家山十邸 LED キャンドルデバイス展示会(11/13～15)
12			上旬 20 日	・ 第 4 回文化協会理事会 ・ 若者たちの音楽祭 12
1	10 日 23 日	・ 第 72 回愛川町一周駅伝競走大会 ・ スポーツ協会賀詞交歓会	下旬	・ 第 2 回文化協会本部役員会
2	14 日 未定 未定	・ 第 81 回市町村対抗「かながわ駅伝」 ・ 町一周駅伝競走大会実行委員会第 2 回会議 ・ 少年少女スケートボード教室	上旬 中旬	・ 第 3 回文化財保護委員会議 ・ 第 5 回文化協会理事会 ・ 古民家山十邸展示事業 (2/10～3/8)
3	15 日 15 日	・ スポーツ協会情報誌「健康な光」発行 ・ 「スポーツ推進委員だより」発行	15 日	・ 文化協会広報誌「文化協会だより」発行

愛川の教育

発 行	令和 8 年 6 月
発行所	愛川町教育委員会 〒243-0392 愛川町角田 251-1
連絡先	愛川町教育開発センター TEL046-285-2111（内 3618）

題字は平田秀琴氏によるものです



愛川町

愛川町教育委員会

〒243-0392 愛川町角田 251-1

TEL 046-285-2111 (代)

FAX 046-286-4588

HP <https://www.town.aikawa.kanagawa.jp/>



あいちゃん ©愛川町